



SuperStream-NX 統合会計・固定資産管理 簡易導入サンプルマスタ(Ver.2.9版)

2026/7

キヤノンITソリューションズ株式会社

SuperStream事業部

SuperStream営業本部

SS技術支援部



01 | 簡易導入版 基本的考え方（コンセプト）

02 | 標準設定マスタについて ～概要～

03 | 標準設定マスタについて ～詳細～

04 | 本番稼働までの進め方について

05 | 本番運用に向けて

06 | 運用に向けた個別マスタ方法について

簡易導入版 基本的考え方（コンセプト）



■ 簡易導入支援版構築の目的

- 簡単にシステム導入ができる仕組みを提供します。
- 導入支援メンバーの早期立ち上げに向け、活用いただけます。

パートナー様からのご要望

簡単にシステム導入 したい

マスタ類の **標準装備**

自社内メンバーの **早期立ち上げ**

簡易導入サンプルマスタ提供
(キヤノンITS)

対象モジュール／機能の **絞り込み**

すぐに使える

マスタ類を標準設定

導入手順書の整備

パートナー様

短期導入支援に活用

必要に応じて

パートナー様仕様 に変更可能 *



対象モジュール・対象機能、マスタ設定について

- 対象モジュールは、財務会計(GL)、債務管理(AP)、債権管理(AR)、固定資産管理(FA)、リース資産管理(LM)とします。
また、それぞれのモジュールにおける対象機能については、適用頻度が高いと想定される機能に絞り込みました。
- 簡易導入版適用後、すぐに利用できるように対象モジュール／対象機能に関連するマスタを登録しています。
 - 登録マスタについては
簡易導入版 標準設定マスタについて ～概要～ (P.16～P.23)
簡易導入版 標準設定マスタについて ～詳細～ (P.24～P.84)
を参照ください。
 - ユーザー名称、部門名称など実際の名称への変更をお願い致します。
 - 設定情報以外に追加／修正する場合はマスタメンテナンス機能にて追加／修正をお願い致します。
 - 外部取込可能なマスタについては、マスタ取込用データファイル(登録済データ)(EXCEL)を別途用意しております。
必要に応じ、本ファイル(EXCEL)を活用してマスタデータの追加／修正をお願い致します。
- 各ページの右上には「統合会計」「固定資産」のマークをつけています。
利用するモジュールにあわせて、参照いただくページの目安としてください。

統合会計

固定資産

→「統合会計」「固定資産」の両方に関係するページ

統合会計

→「統合会計」のみに関係するページ

固定資産

→「固定資産」のみに関係するページ

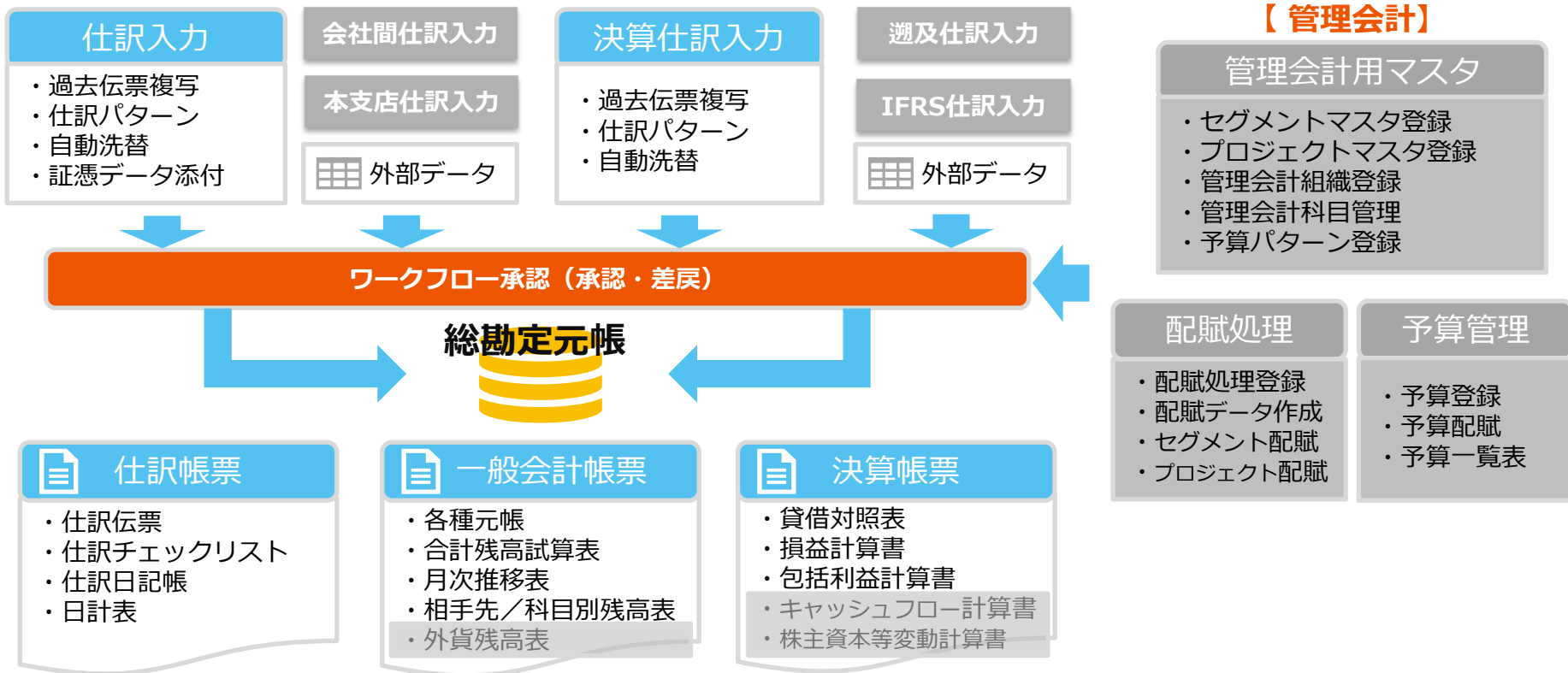
対象機能：財務会計

■ ■ ■ : 対象外機能

【 日次処理 】

【 月次・決算処理 】

【 管理会計 】



対象機能：債務管理

   : 対象外機能

【 債務計上 】

債務計上入力

- ・過去伝票複写
- ・証憑データ添付
- ・源泉支払

債務振替入力

 外部データ

【 支払依頼 】

支払伝票入力

- ・過去伝票複写
- ・仕訳パターン
- ・証憑データ添付
- ・スポット支払
- ・源泉支払

定例支払

前払金振替

会社間支払

AI支払伝票 ※1

 外部データ

【 社員経費 】

経費・仮払精算入力

交通費

経費／手当

仮払

会社間経費 精算入力

 外部データ

- ・過去伝票複写
- ・証憑データ添付
- ・駅すばあと連携 ※1

ワークフロー承認（承認・差戻）

締め処理

支払承認

 締次残高帳票
支払通知書

 支払通知書
一括配信

計上仕訳

仕入／買掛金


 支払予定帳票
支払検索照会

支払仕訳

買掛金／預金

支払確定

総勘定元帳

支払分割

支払変更入力

FB支払データ

 ファクタ
リング ※1

外貨建支払

 電債
オプション ※1

対象機能：債権管理

 : 対象外機能

【 債権計上 】

【 債権債務相殺 】

【 入金 】

債権伝票入力

- ・過去伝票複写
- ・仕訳パターン
- ・証憑データ添付

債権計上入力

- ・過去伝票複写
- ・証憑データ添付

前受金消込 入力

 外部データ

締次相殺入力

相殺入力

入金入力

- ・過去伝票複写
- ・入金予定紐付

 外部データ

 FBデータ

 銀行口座 ※2

ワークフロー承認（承認・差戻）

 請求書
一括配信

締め処理

相 殺

入金予定データへ

入金予定
情報変更不良債権
入力入金予定
データ

自動消込

手動消込

残高消込

【消込処理】

差額振替

入金振替、債権振替
消込差額振替入金
データ債権計上仕訳
相殺仕訳
不良債権仕訳
 総勘定元帳
入金仕訳 ※1
消込仕訳

対象機能：財務会計

No.		対象	主な機能	備考
1	一般会計			
	仕訳記帳処理	○	仕訳入力、仕訳伝票発行、仕訳日記帳、日計表、科目別日別日計表、定例仕訳伝票作成	
	簡易入力	×		
	セグメント管理（機能コード）	×		
	プロジェクト管理	×		
	自動仕訳洗替	×		
	遡及仕訳入力	×		
	本支店会計処理	×		
	会社間取引	×		
	キャッシュフロー	×		
	配賦処理	×		
	予算管理	×		
	EXCEL差込	×		
	外部データ取込	○		外部データ取込CSV作成ツール（仕訳）利用を想定

対象機能：債務管理

No.		対象	主な機能	備考
2	債務管理	—		
	支払伝票入力（請求書入力処理）	○	支払伝票入力、定例支払伝票作成処理、支払関連帳表	
	簡易伝票入力	×		
	支払承認処理	×		
	支払分割処理	×		
	支払予定変更処理	○		
	支払確定処理	○		
	FBデータ作成	○		
	前払金処理(前払金一括計上処理)	×		
	債務計上処理（締処理）	×		
	外部データ取込	○		外部データ取込CSV作成ツール（支払・債務）利用を想定

対象機能：債権管理、ワークフロー

No.		対象	主な機能	備考
3	債権管理	—		
	債権伝票入力（請求書入力処理）	○	債権伝票入力、債権関連帳票	
	債権計上入力	×		
	前受金消込入力	×		
	締次相殺入力	×		
	相殺入力	○		
	入金入力・FB入金データ取込	○		
	入金予定情報変更	○		
	不良債権入力	○		
	外部データ取込	○		外部データ取込CSV作成ツール（債権・入金）利用を想定
	自動消込	○		
	手動消込	○		
	残高消込	○		
4	ワークフロー処理	○	承認は主管部門のみ	

対象機能：その他

No.		対象	主な機能	備考
5	その他	—		
	一般会計基本帳票	○	上記、対象機能に関する帳票について対応可能	
	消費税申告連携、電子申告連携	×		

対象機能：固定資産／リース資産管理

■：対象外機能

建設仮勘定管理オプション

外部データ
取込稟議情報
建仮入力

建設仮勘定

統合／配賦

分割

費用振替

固定資産振替
リース振替仕訳データ作成
(費用)

A

固定資産管理

資産入力

移動
除売却外部データ
取込

リース資産管理（借手）

再リース
中途解約

契約入力

ワークフロー承認（承認・差戻）

付帯情報

固定資産

付帯情報

リース資産

予測
シミュレーション

月次計算

仕訳データ作成
(取得・移動・処分・減価償却・費用計上)支払データ
(リース料・保守料)固定資産帳票
別表十六
償却資産税(eLTAX)

AP:支払管理

GL:
国内／IFRSリース帳票
注記帳票

対象機能：固定資産管理

No.		対象	主な機能	備考
1	固定資産管理			
	固定資産入力 固定資産異動入力	○		
	固定資産管理情報入力	×		
	予測処理	△	必要に応じて対応可能とする	
	統合会計連携機能	○		
	固定資産照会 固定資産レポート	○	FA汎用検索照会は必要に応じて対応可能とする	
	償却資産申告書	○		
	別表十六	○		
	FA外部連携機能	△	固定資産異動データ取込の新規登録に対応	FA PIEX利用を想定

対象機能：リース資産管理

No.		対象	主な機能	備考
2	リース資産管理	—		
	リース契約 リース資産異動入力	○		
	リース資産管理情報入力	×		
	統合会計連携機能	○	リースからの連携は仕訳データとする	
	リース資産照会 リース資産レポート	○		
	FA外部連携機能	×		
3	ワークフロー処理	○	承認は主管部門のみ	統合会計と同じ設定
4	建設仮勘定	×		

簡易導入版 標準設定マスタについて ～概要～



サンプル会社 基本項目設定内容について（財務会計）

■ 導入に必要なマスタデータについて以下の内容で設定しています（財務会計）

No.	関連マスタ・設定条件	設定内容	補足
1	会社情報	会社コード：B01	P.25 参照
	会計期／会計期間	会計期：3期 会計期間：2026／4／1～2027／3／31	P.25 参照
	セキュリティオプション	パスワード管理強化：強化しない	P.25 参照
2	会計管理	運用形態を想定して各管理項目を設定	P.26～P.32 参照
3	コード利用情報	勘定科目：5桁 補助科目：4桁 部門：5桁 機能1、機能2、機能3、機能4：未使用 プロジェクト：未使用 取引先：5桁（得意先／仕入先とも使用）	機能コード1～4 および プロジェクトコードを 使用する場合は桁数を 設定する P.33 参照
4	組織・部門	会計組織：100 階層：3レベル（0:全社－30:部－70:部門） 全社一部(4部門)－課(7課) 設定 部門残高を管理しない場合に利用する共通部門も設定	組織階層図 P.34 参照
5	勘定科目	NXSYS標準科目を適用 一部、対象外機能に関する科目は削除	P.35 参照
6	補助科目	4桁 当座預金／普通預金勘定のみ“補助あり”で設定	必要に応じて設定 P.35 参照

サンプル会社 基本項目設定内容について（財務会計）



No.	関連マスタ・設定条件	設定内容	補足
7	税処理コード	会社作成時に設定される税処理コードを適用する	P.36 参照
8	処理種別	会社として1つ設定 10：一般（通常）	P.37～P.39 参照
9	システム区分・伝票グループ	GL/AP/AR/FAにおける対象機能について設定（詳細は添付参照） GL：一般伝票、決算伝票、配賦処理、外部伝票 AP：債務計上、債務計上(外部取込)、支払計上 AR：債権計上、債権計上(外部取込)、入金伝票、入金伝票(外部取込)、FB入金取込、相殺伝票、消込伝票(手動)、消込伝票(自動)、不良債権 FA：固定資産、リース	P.37～P.41 参照
10	銀行／銀行支店情報	NXSYS会社に設定されてるデータをコピーして登録 銀行マスタ：2,870件 銀行支店：57,619件	
11	銀行口座情報	100 三菱UFJ／普通 110 三菱UFJ／当座	P.42 参照
12	銀行振込手数料	三菱UFJ銀行手数料設定	P.43 参照
13	セキュリティ情報	会計業務権限マスタとして 10：担当 30：管理職 いずれも全機能利用可能で設定 会計業務マスタとして 10：担当 30：管理職 科目／部門などセキュリティマスタは 標準 000：すべて を設定 メニューロールは 3000：管理者用 1000：担当者用 を設定	P.44～P.53 参照

サンプル会社 基本項目設定内容について（財務会計）



No.	関連マスタ・設定条件	設定内容	補足
14	ユーザー情報	ユーザーグループ 10：担当者 30：管理者 ユーザー 管理者：1名（10010） 担当者：6名（10020～10070）	担当者 各部門1名設定 (共通部門除く) P.54 参照
15	ユーザー別伝票発番グループ	7ユーザー(管理者1／担当者6)に対して、すべての伝票グループを設定	P.55～P.56 参照
16	ワークフロー情報	1承認ルート設定(主管承認)	P.57 参照
17	得意先マスタ（取引先マスタ）	得意先 1社設定	P.58 参照
18	仕入先マスタ（取引先マスタ）	仕入先 1社設定	P.59～P.60 参照
19	仕訳パターン登録	パターングループ Z0000 費用(仕訳) Z0001 収益(仕訳) Z0002 税金・社保関連 Z0003 役員・従業員関連 Z0004 その他仕訳 パターンコード 上記グループで合計49つ設定	P.68 参照

<ご注意>

提供のdmpデータをインポートする際、その環境に以下のデータが存在する場合、上書き・削除されますので、ご注意ください

- ・会社コード「B01」のデータすべて
- ・ユーザーID「10010」「10020」「10030」「10040」「10050」「10060」「10070」「supervisor」のパスワードなどのユーザー情報
- ・ワークフロー主管承認ルートID「B011」に関連するマスタ

サンプル会社 基本項目設定内容について（債務管理）

■ 導入に必要なマスタデータについて以下の内容で設定しています（債務管理）

No.	関連マスタ・設定条件	設定内容	補足
1	支払方法マスタ	10：現金 50：FB振込 60：口座引落 90：FB振込(合算)	P.61 参照
2	支払管理コードマスタ	100：通常	P.62 参照
3	支払業務コードマスタ	10：仕入先支払	P.62 参照
4	銀行振込手数料マスタ	三菱UFJ銀行 設定（財務会計 No.12 確認）	P.43 参照
5	仕入先マスタ	1社設定（財務会計 No.18 確認）	P.59～P.60 参照
6	支払パターン登録	パターングループ Z1000 費用_買掛(支払伝票) Z1001 費用_未払(支払伝票) Z1002 税金・社保関連(支払伝票) パターンコード 上記グループで合計17つ設定	P.69 参照

サンプル会社 基本項目設定内容について（債権管理）

■ 導入に必要なマスタデータについて以下の内容で設定しています（債権管理）

No.	関連マスタ・設定条件	設定内容	補足
1	入金方法マスタ	10：現金 41：振込	P.63 参照
2	入金振込手数料マスタ	¥30,000未満、¥30,000以上で設定	P.64 参照
3	FB入金振込人名マスタ	1社設定	P.65 参照
4	消込画面表示項目マスタ	01：標準	P.66 参照
5	数量単位マスタ	10：組 11：式 H87：個	P.67 参照
6	得意先マスタ	1社設定（財務会計 No.17 確認）	P.58 参照
7	支払パターン登録	パターングループ Z2000 収益(債権伝票) パターンコード 上記グループで合計2つ設定	P.70 参照

サンプル会社 基本項目設定内容について

(固定資産／リース資産管理)

■ 導入に必要なマスタデータについて以下の内容で設定しています（固定資産／リース資産管理）

No.	関連マスタ・設定条件	設定内容	補足
1	FAメニューロールマスタ	3000：管理者用 1000：担当者用 を設定	P.71～P.75 参照
2	FAユーザーグループマスタ	ユーザーグループ 10：担当者 30：管理者を設定	P.76 参照
3	管理単位マスタ	1000：サンプル会社を設定	P.77 参照
4	コード利用定義マスタ	項目ID：21：種類～28：設置場所を利用	P.77 参照
5	コード定義マスタ (種類・構造用途・細目)	種類2桁、構造用途4桁、細目6桁で設定	P.78 参照
6	コード定義マスタ (設置場所)	10000:本社を設定	P.79 参照
7	FA会計部門マスタ	会計の仕訳入力可能部門をすべて設定	P.79 参照
8	FA取引先マスタ	会計の仕入先1社を設定	P.80 参照
9	割引計算利率マスタ	4%と仮定して設定	P.80 参照

サンプル会社 基本項目設定内容について

(固定資産／リース資産管理)

No.	関連マスタ・設定条件	設定内容	補足
10	取得形態マスタ	建設仮勘定、資産仮勘定、未払金、リース債務分を設定	P.81 参照
11	償却情報マスタ	一般的に利用が想定される種類・構造用途・細目の組み合わせを設定	P.82 参照
12	申告先マスタ	131091 : 品川区を1つ設定	P.83 参照
13	契約形態マスタ	10:通常リースを1つ設定	P.83 参照
14	リース仕訳パターンマスタ	10:通常パターンを1つ設定	P.84 参照

※リース資産管理を導入しない場合は、以下のマスタの設定は不要となります。

No.9 割引計算利子率マスタ

No.10 取得形態マスタ(リース債務分)

No.13 契約形態マスタ

No.14 リース仕訳パターンマスタ

簡易導入版 標準設定マスタについて ～詳細～

会社情報、会計期／会計期間、セキュリティオプション



■ 会社情報、会計期／会計期間、セキュリティオプションについて

<会社情報>

会社基本情報

会社コード B01

代表者名

代表者名 (カナ)

郵便番号

本社住所1

本社住所2

本社住所3

電話番号

FAX番号

法人番号

電帳請求者利用者番号

電帳請求者名

PeppolID ☐ 法人番号 ☐ 電帳請求書発行事業者登録番号 ☒ 対象外

電子アドレス

電子アドレス識別子

会社名称管理

言語コード 日本語

会社名称 サンプル会社B01

会社略称 サンプル会社B01

有効日付 1900/01/01

言語対応 全て

言語コード	言語名称	有効日付	会社名称	会社略称
JA	日本語	1900/01/01	サンプル会社B01	サンプル会社B01

<セキュリティオプション>

パスワード管理強化 ☐ 強化する ☒ 強化しない

パスワード最少桁数

パスワード誤入力許容回数

パスワード有効日数

初期パスワード有効日数

履歴世代数

ID類似登録制限 ☐ 制限する ☒ 制限しない

<会計期／会計期間>

会計期	3			
会計年度	開始日	終了日	ユーザー	会計年月
1	2026/04/01	~ 2026/04/30	2026	年 4 月
2	2026/05/01	~ 2026/05/31	2026	年 5 月
3	2026/06/01	~ 2026/06/30	2026	年 6 月
4	2026/07/01	~ 2026/07/31	2026	年 7 月
5	2026/08/01	~ 2026/08/31	2026	年 8 月
6	2026/09/01	~ 2026/09/30	2026	年 9 月
7	2026/10/01	~ 2026/10/31	2026	年 10 月
8	2026/11/01	~ 2026/11/30	2026	年 11 月
9	2026/12/01	~ 2026/12/31	2026	年 12 月
10	2027/01/01	~ 2027/01/31	2027	年 1 月
11	2027/02/01	~ 2027/02/28	2027	年 2 月
12	2027/03/01	~ 2027/03/31	2027	年 3 月

導入会計期 1 導入会計月 1

方針設定 1	方針設定 2	運用設定
外貨入力区分	☐ する	
外貨端数処理区分	☐ 四捨五入	
月次決算区分	☒ する	

会計管理マスタ (方針設定1)

方針設定 1	方針設定 2	運用設定	運用設定 2	運用設定 3
外貨入力区分	☐ する	☒ しない		
外貨端数処理区分	☐ 四捨五入	☐ 切り上げ	☐ 切り捨て	☒ 設定なし
月次決算区分	☒ する	☐ しない		
過年度選及使用区分	☐ 使用する	☒ 使用しない		
I F R S 伝票使用区分	☐ 使用する	☒ 使用しない		
赤伝貸借区分	☒ 貸借反転処理をする	☐ マイナス処理をする		
洗替区分	☐ 貸借反転処理をする	☐ マイナス処理をする	☒ 洗替機能を使用しない	
仕訳伝票直接更新区分	☐ 使用する	☒ 使用しない		
デフォルト報告通貨	JPY	デフォルト報告言語	日本語	
相手科目表示区分	☐ 相手方先履行 ☐ 諸口固定 ☐ 行単位で相手科目表示 ☒ 行単位で相手科目表示 (諸口は「*」を付加) ☐ 複数相手を諸口表示			
棚卸科目制御区分	☐ 制御する	☒ 制御しない		
本支店機能使用区分	☐ 使用する	☒ 使用しない	本支店仕訳 N 支店: N 支店時の分解方法	☐ 起票元「本社」固定
変換オプション利用区分	☒ 明細行を強制採番する	☐ 明細行を強制採番しない		
残高確認書出力順	☐ 取引先・部門単位	☒ 取引先単位		
外部データ取込締め制限	☐ 対象	☒ 対象外		
部門別科目セキュリティチェック使用区分				
会社	☐ 使用する	☒ 使用しない		
仕訳伝票入力、入出金伝票入力	☐ 使用する	☒ 使用しない		
外部データ取込	☐ 使用する	☒ 使用しない		
消費税表示設定使用区分	☐ 使用する	☒ 使用しない		
株主資本等変動計算書 繰越利益剰余金				
当期純利益用補助科目コード				

外部データ連携

外部データ連携方法	☐ COREシリーズと同内容で連携する
外部会社コード (国内基準)	外部会社コード (I F R S)
機能コード 4 連携先区分	☒ 対象外 ☐ 機能コード 4 に連携 ☐ プロジェクトに連携
スポット用支払業務コード	
デフォルト精算区分	デフォルト精算コード
資金繰管理区分	☐ する ☒ しない
収益認識基準適用区分	☐ 適用する ☒ 適用しない

会計管理マスタ (方針設定2)

導入会計期		1		導入会計月		1			
方針設定 1		方針設定 2		運用設定		運用設定 2		運用設定 3	
社員振込内容区分		☐ 給与・賞与振込		☒ 総合振込					
支払予定日算出基準日		☐ 請求書日付		☒ 伝票日付					
振込手数料計算区分		☒ 据置型		☐ 未済手数料加算型		☐ 以上手数料加算型			
期日振込依頼書・FB合算区分		☒ 合算して作成		☐ 合算しない					
期日振替日集約条件区分		☒ 集約条件にする		☐ 集約条件にしない					
振込依頼書・FB作成区分		☐ 支払業務区分単位で作成		☒ 合算して作成					
支払承認使用区分		☐ 使用する		☒ 使用しない					
スポット仕入先コード接頭辞		SPOT-							
支払仕訳摘要 1 設定区分		☐ 伝票摘要		☐ 支払明細摘要		☒ 債務明細摘要		☐ 設定なし	
支払関連摘要 1 表示区分		☐ 先頭行		☐ 最終行		☒ 最大金額行		☐ 設定なし	
支払関連仕入先摘要 2 設定区分		☐ コード設定のみ		☐ 名称(略称)設定のみ		☒ コードと名称(略称)設定		☐ 設定なし	
		☒ 支払伝票入力、債務計上入力、入出金伝票入力に適用							
デフォルト支払決済レートタイプ									
債務繰次処理基準日		☒ 伝票日付		☐ 納品書日付					
債務繰次処理支払分割区分		☐ 繰次処理で支払分割を行う		☒ 繰次処理では支払分割を行わない					
支払分割単位		☐ 支払先単位		☒ 科目単位		☐ 補助科目単位			
振込情報コード接頭辞									
支払確定仕訳集約区分		☐ 集約する		☒ 集約しない					
支払仕訳作成区分		☒ 支払確定時に作成する		☐ 支払確定後に別途作成する					
支払通知書No.接頭辞									
集中支払/支払調書出力先区分		☐ 起票元		☒ 集中支払振替先					
支払伝票部門別科目セキュリティチェック使用区分									
会社	☐ 使用する	☒ 使用しない							
支払伝票入力	☐ 使用する	☒ 使用しない							
外部データ取込	☐ 使用する	☒ 使用しない							
債務計上伝票部門別科目セキュリティチェック使用区分									
会社	☐ 使用する	☒ 使用しない							
債務計上入力	☐ 使用する	☒ 使用しない							
外部データ取込	☐ 使用する	☒ 使用しない							

会計管理マスタ (方針設定2)

債権計上伝票部門別科目セキュリティチェック使用区分			
会社	☐ 使用する	☒ 使用しない	
債権計上入力	☐ 使用する	☐ 使用しない	
外部データ取込	☐ 使用する	☐ 使用しない	

債務振替伝票部門別科目セキュリティチェック使用区分			
会社	☐ 使用する	☒ 使用しない	
債務振替入力	☐ 使用する	☐ 使用しない	
外部データ取込	☐ 使用する	☐ 使用しない	

経費精算伝票部門別科目セキュリティチェック使用区分			
経費・仮払精算入力	☐ 使用する	☒ 使用しない	

振込手数料差額許容金額	0		
債権繰次処理基準日	☒ 伝票日付	☐ 納品書日付	
請求No.接頭辞	S		
F B 取込法人等略語削除	☐ する	☒ しない	
入金入力予定紐付確定区分	☐ 自動消込で確定する	☒ 消込伝票確定で確定する	
入金区分	☒ 仮受	☐ 前受	☐ 仮受計上なし
債権関連摘要 1 表示区分	☐ 先頭行	☐ 最終行	☒ 最大金額行 ☐ 設定なし
債権関連得意先摘要 2 設定区分	☐ コード設定のみ	☐ 名称（略称）設定のみ	☒ コードと名称（略称）設定 ☐ 設定なし
	☒ 債権伝票入力、債権計上入力、入出金伝票入力に適用		
消込仕訳集約区分	☐ 集約する	☒ 集約しない	
消込仕訳摘要表示区分	☐ 先頭行	☐ 最終行	☐ 最大金額行 ☒ 設定なし

債権伝票部門別科目セキュリティチェック使用区分			
会社	☐ 使用する	☒ 使用しない	
債権伝票入力	☐ 使用する	☐ 使用しない	
外部データ取込	☐ 使用する	☐ 使用しない	

債権計上伝票部門別科目セキュリティチェック使用区分			
会社	☐ 使用する	☒ 使用しない	
債権計上入力	☐ 使用する	☐ 使用しない	
外部データ取込	☐ 使用する	☐ 使用しない	

会計管理マスタ (運用設定)

導入会計期		導入会計月		
1		1		
方針設定 1	方針設定 2	運用設定	運用設定 2	運用設定 3
ワークフロー承認				
伝票出力種類区分	☐ 各種伝票発行 (詳細表示)	☒ 伝票チェックリスト (伝票形式)		
ワークフロー差異処理区分	☒ 未提出にする	☐ 差異にする		
伝票即印刷				
仕訳伝票、入出金伝票	☐ 各種伝票発行 (詳細表示)	☐ 伝票チェックリスト (伝票形式)	☐ 伝票チェックリスト	☒ しない
経費・仮払精算伝票	☐ 各種伝票発行 (詳細表示)	☐ 伝票チェックリスト	☒ しない	
支払伝票	☐ 各種伝票発行 (詳細表示)	☐ 伝票チェックリスト (伝票形式)	☐ 伝票チェックリスト	☒ しない
債務計上伝票	☐ 各種伝票発行 (詳細表示)	☐ 伝票チェックリスト (伝票形式)	☐ 伝票チェックリスト	☒ しない
証憑管理				
拡張添付確認区分	☐ 伝票承認中に確認しない	☒ 伝票承認中に確認する		
タイムスタンプ発行対象	☒ 電子取引文書	☒ スキャン文書		
タイムスタンプ適用開始日				
モバイルタイムスタンプ発行区分	☐ 登録時に発行する	☒ 最終承認時に発行する		
測地系	☒ 世界測地系 (WGS84)	☐ 日本測地系 (Tokyo Datum)		
取引先参照名称表示区分	☒ 略称を表示する	☐ 正式名称を表示する		
支払関連相手先名称表示区分	☒ 略称を表示する	☐ 正式名称を表示する		
預金管理設定区分	☐ 補助科目コード	☐ 機能コード1	☐ 機能コード2	☐ 機能コード3
	☐ 機能コード4	☐ プロジェクトコード		
明細摘要 1 設定				
仕訳入力、入出金伝票入力	☐ 伝票摘要を設定する	☒ 設定なし		
支払伝票入力	☐ 伝票摘要を設定する	☒ 設定なし		
債務計上入力	☐ 伝票摘要を設定する	☒ 設定なし		
債権伝票入力	☐ 伝票摘要を設定する	☒ 設定なし		
債権計上入力	☐ 伝票摘要を設定する	☒ 設定なし		

会計管理マスタ (運用設定)

外部データ取込・外部データ連携明細摘要 2 設定

- | | | |
|------|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 仕訳関連 | ☐ 他システム伝票番号を設定する | ☒ 設定なし |
| 支払関連 | ☐ 他システム伝票番号を設定する | ☒ 設定なし |
| 債権関連 | ☐ 他システム伝票番号を設定する | ☒ 設定なし |

モバイル設定

- | | | |
|----------------------|---|--|
| プロジェクト表示区分 | ☒ 全件表示する | ☐ 検索で絞り込む |
| その他経費メニュー表示区分 | ☒ 表示する | ☐ 表示しない |
| その他経費（領収書単位）メニュー表示区分 | ☐ 表示する | ☒ 表示しない |

銀行口座API設定

入金データ取得開始日

決済時明細出力設定

- | | | |
|--------------|----------------------------|--|
| 決済時明細出力区分 | ☐ 出力する | ☒ 出力しない |
| 掛あり決済時明細出力区分 | ☐ 出力する | ☐ 出力しない |

消費税申告連携設定

- | | | |
|-----------|----------------------------|--|
| 輸入消費税計算区分 | ☐ 計算する | ☒ 計算しない |
|-----------|----------------------------|--|

会計管理マスタ (運用設定2)

導入会計期		導入会計月	
1		1	
方針設定 1	方針設定 2	運用設定	運用設定 2
伝票摘要入力制御			
仕訳入力、入出金伝票入力	☒ 入力任意	☐ 入力必須	
支払伝票入力	☒ 入力任意	☐ 入力必須	
債務計上入力	☒ 入力任意	☐ 入力必須	
債権伝票入力	☒ 入力任意	☐ 入力必須	
債権計上入力	☒ 入力任意	☐ 入力必須	
明細摘要入力制御			
仕訳入力、入出金伝票入力	☒ 入力任意	☐ 入力必須	
支払伝票入力	☒ 入力任意	☐ 入力必須	
債務計上入力	☒ 入力任意	☐ 入力必須	
債権伝票入力	☒ 入力任意	☐ 入力必須	
債権計上入力	☒ 入力任意	☐ 入力必須	
予備項目入力制御			
仕訳入力、入出金伝票入力	☐ 入力する	☒ 入力しない	
支払伝票入力、前払金一括計上入力	☐ 入力する	☒ 入力しない	
債権伝票入力	☐ 入力する	☒ 入力しない	
手動消込入力、前受金消込入力	☐ 入力する	☒ 入力しない	

会計管理マスタ (運用設定3)

導入会計期		導入会計月	
1		1	
方針設定 1	方針設定 2	運用設定	運用設定 2
運用設定 3			

押印欄出力設定

仕訳伝票、入出金伝票	☒ 押印欄のみ	☐ ワークフロー承認情報
支払伝票	☒ 押印欄のみ	☐ ワークフロー承認情報
債務計上伝票	☒ 押印欄のみ	☐ ワークフロー承認情報
前払金一括計上伝票	☒ 押印欄のみ	☐ ワークフロー承認情報
経費・仮払精算伝票	☒ 押印欄のみ	☐ ワークフロー承認情報
債権伝票	☒ 押印欄のみ	☐ ワークフロー承認情報
債権計上伝票	☒ 押印欄のみ	☐ ワークフロー承認情報
入金伝票	☒ 押印欄のみ	☐ ワークフロー承認情報
消込伝票	☒ 押印欄のみ	☐ ワークフロー承認情報
相殺伝票	☒ 押印欄のみ	☐ ワークフロー承認情報
不良債権伝票	☒ 押印欄のみ	☐ ワークフロー承認情報

コード利用情報マスタ

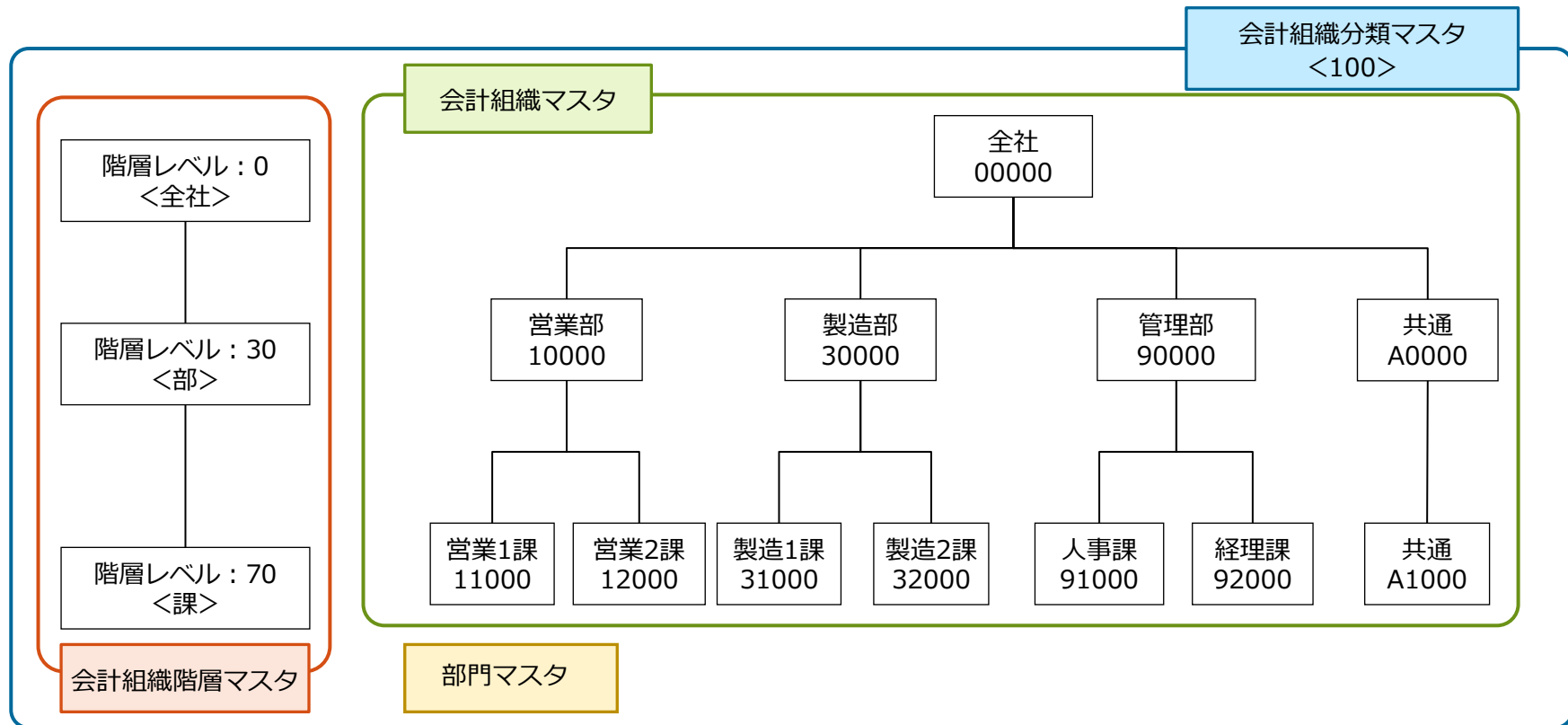
言語コード

日本語 ▼

項目名	使用／未使用	桁数	名称
勘定科目	(必須) (3桁以上)	5	勘定科目
補助科目	☒ 使用 ☐ 未使用	4	補助科目
部門	(必須)	5	部門
機能1	☐ 使用 ☒ 未使用		
機能2	☐ 使用 ☒ 未使用		
機能3	☐ 使用 ☒ 未使用		
機能4	☐ 使用 ☒ 未使用		
プロジェクト	☐ 使用 ☒ 未使用		
取引先	☒ 使用 ☐ 未使用	5	—
得意先			得意先
仕入先			仕入先
社員	☐ 使用 ☒ 未使用		

組織関連マスタ

会計組織分類マスタ、会計階層マスタ、会計組織マスタ、部門マスタ



科目マスタ／補助科目マスタ

■ 科目マスタの設定について

- 現行NXSYS会社の標準科目マスタを適用しています。
- 補助科目、取引先(得意先／仕入先)は使用する設定としています。
 - ✓ 補助科目あり : 普通預金(11200)、当座預金(11100)
 - ✓ 取引先区分 : 得意先 : 商品売上高(40100)、サービス売上高(40120)、製品売上高(40130)
売掛金(13500)、未収入金(17400)
: 仕入先 : 商品仕入高(43300)、関係会社商品仕入高(43320)
買掛金(30400)、未払金(31000)

※必要に応じ、対象科目についてフラグを変更してください。

また、フラグを変更した補助科目マスタ、相手先(得意先／仕入先)マスタを設定してください。

- 機能コード1～4 および プロジェクトコードは未使用としています。使用する場合は対象科目についてフラグを変更してください。また、対象とする機能コード および プロジェクトマスタを設定してください。

■ 補助科目マスタの設定について

- 普通預金勘定 および 当座預金勘定について補助科目をそれぞれ1つずつ設定しています。
 - ✓ 普通預金(11200) : 補助コード 1000 三菱UFJ／普通
 - ✓ 当座預金(11100) : 補助コード 1000 三菱UFJ／当座

税処理コード

■ 税処理コードの設定について

- 新会社作成時に標準設定される税処理コードを適用しています。

<設定税処理コード>

税コード	税処理名称	税率(%)
000	対象外	0
001	非課税売上高	0
005	非課税仕入	0
021	免税売上	0
111	課税売上高	5
115	課税仕入	5
1X6	免税事業者仕入(軽減税率8%)	8
1X7	免税事業者仕入(10%)	10
1Z1	課税売上高(8%)	8
1Z2	課税売上高(軽減税率8%)	8
1Z3	課税売上高(10%)	10
1Z5	課税仕入(8%)	8
1Z6	課税仕入(軽減税率8%)	8
1Z7	課税仕入(10%)	10

処理種別コード／システム区分／伝票グループ

(伝票管理のための設定)

■ 伝票処理に必要な処理種別システム区分／伝票グループマスタの設定について

- 処理種別コードとして1つ設定しています 10：一般（通常）
- 今回対象としている機能に必要なシステム区分／伝票グループデータを設定しています。
- 対象機能（伝票種別）は以下の通りです。
 - ✓ 一般会計：一般伝票、決算伝票、配賦伝票、外部取込仕訳伝票 ※配賦処理は対象外ですが、設定しています。
 - ✓ 債務管理：債務計上(支払伝票)、支払計上(支払確定)、債務計上(外部取込)
 - ✓ 債権管理：債権計上（債権伝票）、債権計上（外部取込）、入金伝票、入金伝票（外部取込）、
FB入金伝票（FB入金取込）、消込伝票(手動消込)、消込伝票(自動消込)、相殺伝票、不良債権伝票
 - ✓ 固定資産管理：固定資産取得、固定資産移動、固定資産処分、固定資産用途変更、固定資産償却費、
固定資産取得価額修正、固定資産償却費修正、固定資産償却費配賦、固定資産減損計上
固定資産減損修正、固定資産減損戻し、固定資産減損戻し修正
 - ✓ リース資産管理：リース料費用、リース料配賦、リース資産取得、リース資産移動、リース資産処分、
リース資産用途変更、リース資産償却費、リース資産取得価額修正、リース資産償却費修正
リース資産償却費配賦、リース資産支払

※詳細の設定については次ページを参照ください。

処理種別コード／システム区分／伝票グループ

(伝票管理のための設定)

<システム区分マスタ>

システム区分	システム区分名称	伝票発番区分	システム区分内部コード	伝票提出・承認区分	承認ルート決定区分	処理種別コード (主管)名称	請求書記載消費税 入力制御区分	消費税端数 自動調整区分
100	一般伝票	自動発番 (年単位)	一般伝票	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	手入力する	自動調整する
120	決算伝票	自動発番 (年単位)	決算伝票	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	手入力する	自動調整する
130	配賦伝票	自動発番 (年単位)	配賦伝票	提出なし・承認なし	入力ユーザー I D		対象外	対象外
140	外部伝票	自動発番 (年単位)	外部伝票	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
210	債務計上	自動発番 (年単位)	債務計上 (支払予定)	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	手入力する	自動調整する
220	支払計上	自動発番 (年単位)	支払計上 (支払確定)	提出なし・承認なし	入力ユーザー I D		明細の消費税を積上	自動調整する
230	債務計上 (外部取込)	自動発番 (年単位)	債務計上 (外部)	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	明細の消費税を積上	自動調整する
300	債権計上	自動発番 (年単位)	債権計上	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
310	債権計上 (外部取込)	自動発番 (年単位)	債権計上 (外部)	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
320	入金伝票	自動発番 (年単位)	入金伝票	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
330	入金伝票 (外部取込)	自動発番 (年単位)	入金伝票 (外部)	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
340	F B入金取込	自動発番 (年単位)	F B入金取込	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
350	相殺伝票	自動発番 (年単位)	相殺伝票	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
360	消込伝票 (手動消込)	自動発番 (年単位)	消込伝票 (手動消込)	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
370	消込伝票 (自動消込)	自動発番 (年単位)	消込伝票 (自動消込)	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
380	不良債権計上	自動発番 (年単位)	不良債権計上	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
501	固定資産取得仕訳	自動発番 (年単位)	固定資産取得仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	明細の消費税を積上	自動調整する
502	固定資産移動仕訳	自動発番 (年単位)	固定資産移動仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
503	固定資産処分仕訳	自動発番 (年単位)	固定資産処分仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	明細の消費税を積上	自動調整する
504	固定資産用途変更仕訳	自動発番 (年単位)	固定資産用途変更仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
505	固定資産償却費仕訳	自動発番 (年単位)	固定資産償却費仕訳	提出なし・承認なし	入力ユーザー I D		対象外	対象外
506	固定資産取得価額修正仕訳	自動発番 (年単位)	固定資産取得価額修正仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	明細の消費税を積上	自動調整する
507	固定資産償却費修正仕訳	自動発番 (年単位)	固定資産償却費修正仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外

処理種別コード／システム区分／伝票グループ

(伝票管理のための設定)



<システム区分マスタ>

システム区分	システム区分名称	伝票発番区分	システム区分内部コード	伝票提出・承認区分	承認ルート決定区分	処理種別コード (主管)名称	請求書記載消費税 入力制御区分	消費税端数 自動調整区分
508	固定資産償却費配賦仕訳	自動発番 (年単位)	固定資産償却費配賦仕訳	提出なし・承認なし	入力ユーザー I D		対象外	対象外
509	固定資産減損計上仕訳	自動発番 (年単位)	固定資産減損計上仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
510	固定資産減損修正仕訳	自動発番 (年単位)	固定資産減損修正仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
511	固定資産減損戻し仕訳	自動発番 (年単位)	固定資産減損戻し仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
512	固定資産減損戻し修正仕訳	自動発番 (年単位)	固定資産減損戻し修正仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
531	リース料費用仕訳	自動発番 (年単位)	リース料費用仕訳	提出なし・承認なし	入力ユーザー I D		明細の消費税を積上	自動調整する
532	リース料配賦仕訳	自動発番 (年単位)	リース料配賦仕訳	提出なし・承認なし	入力ユーザー I D		対象外	対象外
551	リース資産取得仕訳	自動発番 (年単位)	リース資産取得仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	明細の消費税を積上	自動調整する
552	リース資産移動仕訳	自動発番 (年単位)	リース資産移動仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
553	リース資産処分仕訳	自動発番 (年単位)	リース資産処分仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	明細の消費税を積上	自動調整する
554	リース資産用途変更仕訳	自動発番 (年単位)	リース資産用途変更仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
555	リース資産償却費仕訳	自動発番 (年単位)	リース資産償却費仕訳	提出なし・承認なし	入力ユーザー I D		対象外	対象外
556	リース資産取得価額修正仕訳	自動発番 (年単位)	リース資産取得価額修正仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	明細の消費税を積上	自動調整する
557	リース資産償却費修正仕訳	自動発番 (年単位)	リース資産償却費修正仕訳	提出あり・承認あり	入力ユーザー I D	10:一般 (通常)	対象外	対象外
558	リース資産償却費配賦仕訳	自動発番 (年単位)	リース資産償却費配賦仕訳	提出なし・承認なし	入力ユーザー I D		対象外	対象外
559	リース資産支払仕訳	自動発番 (年単位)	リース資産支払仕訳	提出なし・承認なし	入力ユーザー I D		明細の消費税を積上	自動調整する

処理種別コード／システム区分／伝票グループ

(伝票管理のための設定)

<伝票グループマスタ>

会計期	会計月	システム区分	システム区分名称	グループコード	制度区分	繰次処理使用区分	言語	正式名称	洗替用リンク グループコード
1	1	100	一般伝票	100	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	一般伝票	
1	1	120	決算伝票	120	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	決算伝票	
1	1	130	配賦伝票	130	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	配賦伝票	
1	1	140	外部伝票	140	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	外部伝票	
1	1	210	債務計上	210	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	債務計上	
1	1	220	支払計上	220	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	支払計上	
1	1	230	債務計上(外部取込)	230	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	債務計上(外部取込)	
1	1	300	債権計上	300	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	債権計上	
1	1	310	債権計上(外部取込)	310	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	債権計上(外部取込)	
1	1	320	入金伝票	320	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	入金伝票	
1	1	330	入金伝票(外部取込)	330	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	入金伝票(外部取込)	
1	1	340	FB入金取込	340	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	FB入金取込	
1	1	350	相殺伝票	350	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	相殺伝票	
1	1	360	消込伝票(手動消込)	360	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	消込伝票(手動消込)	
1	1	370	消込伝票(自動消込)	370	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	消込伝票(自動消込)	
1	1	380	不良債権計上	380	通常伝票(共通)	使用しない	日本語	不良債権計上	
1	1	501	固定資産取得仕訳	501	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	固定資産取得仕訳	
1	1	502	固定資産移動仕訳	502	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	固定資産移動仕訳	
1	1	503	固定資産処分仕訳	503	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	固定資産処分仕訳	
1	1	504	固定資産用途変更仕訳	504	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	固定資産用途変更仕訳	

処理種別コード／システム区分／伝票グループ

(伝票管理のための設定)

<伝票グループマスタ>

会計期	会計月	システム区分	システム区分名称	グループコード	制度区分	繰次処理使用区分	言語	正式名称	洗替用リンク グループコード
1	1	505	固定資産償却費仕訳	505	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	固定資産償却費仕訳	
1	1	506	固定資産取得価額修正仕訳	506	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	固定資産取得価額修正仕訳	
1	1	507	固定資産償却費修正仕訳	507	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	固定資産償却費修正仕訳	
1	1	508	固定資産償却費配賦仕訳	508	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	固定資産償却費配賦仕訳	
1	1	509	固定資産減損計上仕訳	509	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	固定資産減損計上仕訳	
1	1	510	固定資産減損修正仕訳	510	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	固定資産減損修正仕訳	
1	1	511	固定資産減損戻し仕訳	511	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	固定資産減損戻し仕訳	
1	1	512	固定資産減損戻し修正仕訳	512	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	固定資産減損戻し修正仕訳	
1	1	531	リース料費用仕訳	531	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	リース料費用仕訳	
1	1	532	リース料配賦仕訳	532	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	リース料配賦仕訳	
1	1	551	リース資産取得仕訳	551	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	リース資産取得仕訳	
1	1	552	リース資産移動仕訳	552	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	リース資産移動仕訳	
1	1	553	リース資産処分仕訳	553	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	リース資産処分仕訳	
1	1	554	リース資産用途変更仕訳	554	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	リース資産用途変更仕訳	
1	1	555	リース資産償却費仕訳	555	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	リース資産償却費仕訳	
1	1	556	リース資産取得価額修正仕訳	556	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	リース資産取得価額修正仕訳	
1	1	557	リース資産償却費修正仕訳	557	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	リース資産償却費修正仕訳	
1	1	558	リース資産償却費配賦仕訳	558	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	リース資産償却費配賦仕訳	
1	1	559	リース資産支払仕訳	559	通常伝票(国内基準)	使用しない	日本語	リース資産支払仕訳	

銀行口座マスタ

■ 銀行口座マスタの設定について

➤ 銀行口座として2つ設定しています。

- ✓ 口座管理コード 100 三菱UFJ／普通 : 三菱UFJ銀行 丸の内支店 普通1234567
- ✓ 口座管理コード 110 三菱UFJ／当座 : 三菱UFJ銀行 丸の内支店 当座9876543



銀行口座マスタ登録詳細 (Left Screenshot)

行番号	1 / 2	状態	未変更
口座管理コード	100	科目コード	11200 普通預金
口座管理区分	1:自社	補助科目コード	1000 三菱UFJ/普通
口座管理名称	三菱UFJ/普通	機能コード1	
銀行コード	0005 三菱UFJ銀行	機能コード2	
支店コード	002 丸の内支店	機能コード3	
口座種別	01:普通預金	機能コード4	
口座番号	1234567	プロジェクトコード	
口座名称	サンプル会社A 01	銀行コード	0005 三菱UFJ銀行
口座名称 (F B用)	カア 貼付?	支店コード	002 丸の内支店
F B送信区分	2:銀行直結	口座種別	02:当座預金
振込依頼人コード	0000000000	口座番号	9876543
振込依頼人名称(振込振込)	カア 貼付?	口座名称	サンプル会社A 01
担当名称		口座名称 (F B用)	カア 貼付?
電話番号		F B送信区分	2:銀行直結
有効区分	0:有効	振込依頼人コード	0000000000
負担部門コード	92000 経理課	振込依頼人名称(振込振込)	カア 貼付?
FBデータ/新規コード(データレコード 91桁目)	0	担当名称	
F B顧客コード1、2設定区分	0:セットしない	電話番号	
		有効区分	0:有効
		負担部門コード	92000 経理課
		FBデータ/新規コード(データレコード 91桁目)	0
		F B顧客コード1、2設定区分	0:セットしない

銀行口座マスタ登録詳細 (Right Screenshot)

行番号	2 / 2	状態	未変更
口座管理コード	110	科目コード	11100 当座預金
口座管理区分	1:自社	補助科目コード	1000 三菱UFJ/当座
口座管理名称	三菱UFJ/当座	機能コード1	
銀行コード	0005 三菱UFJ銀行	機能コード2	
支店コード	002 丸の内支店	機能コード3	
口座種別	02:当座預金	機能コード4	
口座番号	9876543	プロジェクトコード	
口座名称	サンプル会社A 01	銀行コード	0005 三菱UFJ銀行
口座名称 (F B用)	カア 貼付?	支店コード	002 丸の内支店
F B送信区分	2:銀行直結	口座種別	02:当座預金
振込依頼人コード	0000000000	口座番号	9876543
振込依頼人名称(振込振込)	カア 貼付?	口座名称	サンプル会社A 01
担当名称		口座名称 (F B用)	カア 貼付?
電話番号		F B送信区分	2:銀行直結
有効区分	0:有効	振込依頼人コード	0000000000
負担部門コード	92000 経理課	振込依頼人名称(振込振込)	カア 貼付?
FBデータ/新規コード(データレコード 91桁目)	0	担当名称	
F B顧客コード1、2設定区分	0:セットしない	電話番号	
		有効区分	0:有効
		負担部門コード	92000 経理課
		FBデータ/新規コード(データレコード 91桁目)	0
		F B顧客コード1、2設定区分	0:セットしない

銀行振込手数料マスタ

■ 銀行振込手数料マスタの設定について

- 銀行振込手数料として三菱UFJ銀行の手数料を設定しています。
設定内容は以下の通りです。

銀行コード	銀行名称	振込先区分	振込方法区分	電信区分	振込内容区分	有効開始日付	有効終了日付	下限金額	上限金額	振込手数料
0005	三菱UFJ銀行	同行同支店	電送	電信	総合振込	1900/01/01	2999/12/31	1	29,999	110
0005	三菱UFJ銀行	同行同支店	電送	電信	総合振込	1900/01/01	2999/12/31	30,000	999,999,999,999,999,999	330
0005	三菱UFJ銀行	同行他支店	電送	電信	総合振込	1900/01/01	2999/12/31	1	29,999	110
0005	三菱UFJ銀行	同行他支店	電送	電信	総合振込	1900/01/01	2999/12/31	30,000	999,999,999,999,999,999	330
0005	三菱UFJ銀行	他行	電送	電信	総合振込	1900/01/01	2999/12/31	1	29,999	484
0005	三菱UFJ銀行	他行	電送	電信	総合振込	1900/01/01	2999/12/31	30,000	999,999,999,999,999,999	660

セキュリティ情報 会計業務権限マスタ

■ 会計業務権限マスタの設定について

- 会計業務権限として、10：担当者用 30：管理者用 の2種類を設定しています。
- 権限項目についてはいずれの場合も、基本すべて可能としています。（対象範囲外機能については不可を設定）

マスタ選択		会計業務権限マスタ			
業務権限コード	30	補助科目マスタ	1:可能	配賦関連マスタ	1:可能
業務権限コード名称	管理者	ユーザーマスタ	1:可能	承認実行権限	1:可能
代理入力権限	1:可能	会計組織マスタ	1:可能	承認時伝票修正権限(部門内)	1:可能
振込元口座変更権限	1:変更権限あり	会計部門マスタ	1:可能	承認時伝票修正権限(主管)	1:可能
振込先変更権限	1:変更権限あり	銀行マスタ	1:可能	入力締制限	0:対象外
検索/ボタン更新権限	1:可能	銀行支店マスタ	1:可能	外部データ連携権限(仕訳)	1:可能
他ユーザー伝票参照権限	1:可能	銀行振込手数料マスタ	1:可能	外部データ連携権限(支払)	1:可能
F B入金振込人名マスタ	1:可能	集金先締次残高マスタ	1:可能	外部データ連携権限(債権)	1:可能
勘定科目マスタ	1:可能	残高マスタ	1:可能	承認ルート変更権限	1:可能
機能コードマスタ	1:可能	取引先・社員残高マスタ	1:可能	強制承認実行権限	1:可能
取引先マスタ	1:可能	債権締次残高マスタ	0:不可	他部門簡易入力マスタ変更権限	1:可能
仕入先条件マスタ	1:可能	債務締次残高マスタ	0:不可	予備項目入力権限	1:可能
振込先マスタ	1:可能	消費税表示設定マスタ	0:不可		
社員マスタ	1:可能	仮払・経費精算コードマスタ	0:不可		
得意先別債権条件マスタ	1:可能	経費精算関連マスタ	0:不可		
プロジェクトマスタ	1:可能	ワークフロー関連マスタ	1:可能		

セキュリティ情報 会計業務マスタ

■ 会計業務マスタの設定について

- 会計業務として、10：担当者用 30：管理者用 の2種類を設定しています。
- いずれの会計業務において、科目セキュリティ／部門セキュリティ／取引先セキュリティについては「0000：すべて」を設定しています。

マスタ選択

会計業務マスタ

会計業務コード

30

会計業務コード名称

管理者

科目セキュリティコード

0000

全て

部門セキュリティコード

0000

全て

業務権限コード

30

管理者

取引先セキュリティコード

0000

全て

件数

3

セキュリティ情報 科目／部門などセキュリティマスタ



■ 科目セキュリティ／部門セキュリティ／取引先セキュリティマスタの設定について

- 科目セキュリティ／部門セキュリティ／取引先セキュリティについては標準設定されている「0000：すべて」のみの設定としています。

セキュリティ情報 メニューロールマスタ(統合会計)



- 管理者用(3000)と担当者用(1000)のメニューロールを設定しています。

<管理者用メニューロール①>

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
NX共通マスタ管理	NMM00100	会社情報修正
NX共通マスタ管理	NMM04000	ユーザーマスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM04100	ユーザーグループマスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM04200	メニューロールマスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM05000	銀行マスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM05100	銀行支店マスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM05200	銀行休日マスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM08100	承認ユーザーグループマスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM08200	代理承認者グループマスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM08300	処理種別マスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM08400	ワークフロー主管承認ルートマスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM08500	ワークフロー部門内承認ルートマスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM04400	ユーザーグループ別メニューマスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM00200	メールメッセージマスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM00300	会社グループマスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM00400	振替グループマスタ登録
NX共通マスタ管理	NMM00500	会社グループ内訳マスタ登録
会計マスタ管理	ACM09000	マルチマスタメンテナンス
会計マスタ管理	ACM00100	会計管理マスタ登録
会計マスタ管理	ACM00200	コード利用情報修正
会計マスタ管理	ACM00300	会社期間登録

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
会計マスタ管理	ACM01400	任意集計科目マスタ登録
会計マスタ管理	ACM02100	ユーザー別伝票発番グループマスタ登録
会計マスタ管理	ACM03000	取引先マスタ登録
会計マスタ管理	APM03000	仕入先マスタ登録
会計マスタ管理	ARM03000	得意先マスタ登録
会計マスタ管理	APM05000	銀行振込手数料マスタ登録
会計マスタ管理	AGM06000	仕訳パターン登録
会計マスタ管理	APM06000	支払伝票パターン登録
会計マスタ管理	ARM06000	債権伝票パターン登録
会計マスタ管理	AGM06100	定例仕訳登録
会計マスタ管理	APM06100	定例支払登録
会計マスタ管理	AGM00100	出力コントロールマスタ登録
会計マスタ管理	APM05100	銀行振込先区分判定マスタ登録
会計マスタ管理	ACM03200	取引先階層マスタ登録
会計マスタ管理	ACM03300	取引先セキュリティマスタ登録
会計マスタ管理	ACM03500	取引先グループマスタ登録
会計マスタ管理	ACM03400	取引先組織マスタ登録
会計マスタ管理	ACM02200	消費税表示設定マスタ登録
会計マスタ管理	APM03800	預り金科目マスタ登録
会計マスタ管理	ACM02800	伝票グループ変換マスタ登録
会計マスタ管理	ACU00100	科目属性変更

セキュリティ情報 メニューロールマスタ(統合会計)



<管理者用メニューロール②>

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
会計マスタ管理	APM03900	控除科目マスタ登録
会計マスタ管理	APM04000	支払調書種別マスタ登録
会計マスタ管理	APM04100	支払調書細目マスタ登録
会計マスタ管理	ACM03900	コードテーブルマスタ登録
会計マスタ管理	ACM04400	帳票フォーム定義マスタ登録
会計マスタ管理	ACM04500	予備項目名称マスタ登録
会計マスタ管理	ARM05500	消込画面表示項目マスタ登録
会計マスタ管理	ACM04600	複写先会社マスタ登録
会計マスタ管理	ACU05100	各種マスタ複写
会計マスタ管理	ACM04700	各種項目制御・項目名称マスタ登録
会計マスタ管理	APM04900	源泉区分マスタ登録
会計マスタ管理	ACM04900	2023年度新消費税法対応マスタ登録
会計マスタ管理	ACM05200	数量単位マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM01800	会計部門マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM00600	通貨マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM01100	伝票グループマスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM00400	機能コードマスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM04000	会計業務権限マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM04100	会計業務マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM01300	補助科目マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM01200	科目マスタ登録

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
マルチマスタメンテナンス	ACM05000	銀行口座マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM00500	プロジェクトマスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM01600	会計組織階層マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM01500	会計組織分類マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM01700	会計組織マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM01000	システム区分マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM01900	伝票摘要マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM02000	明細摘要マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM00900	税処理マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	APM03300	支払業務コードマスタ登録
マルチマスタメンテナンス	APM03100	支払方法マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	APM03200	支払管理コードマスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ARM05100	FB入金振込専用口座マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ARM05200	FB入金振込人名マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ARM05000	入金振込手数料マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ARM03100	入金方法マスタ登録
外部連携機能	NCP00100	マスタデータ取込エラーリスト
外部連携機能	NCF00100	マスタデータ取込
外部連携機能	ACP00100	外部データ取込エラーリスト
外部連携機能	ACF00100	外部データ取込
外部連携機能	ACU04000	外部データ・配賦データ一括取消

セキュリティ情報 メニューロールマスタ(統合会計)



<管理者用メニューロール③>

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
外部連携機能	NCF00110	マスタデータ取込用データ作成
外部連携機能	ACF00300	証憑一括取込
外部連携機能	ACP00400	証憑一括取込実行結果リスト
申請・承認処理	ACA00100	ワークフロー承認
申請・承認処理	ACP08000	伝票チェックリスト
申請・承認処理	ACP08100	各種伝票発行（詳細表示）
仕訳・記帳処理	AGE00100	仕訳入力
仕訳・記帳処理	AGP00100	仕訳伝票発行
仕訳・記帳処理	AGP00200	仕訳日記帳
仕訳・記帳処理	AGP00300	日計表
仕訳・記帳処理	AGP00400	科目別日別残高表
仕訳・記帳処理	ACE06000	定例仕訳伝票作成
仕訳・記帳処理	AGE01000	自動仕訳洗替
仕訳・記帳処理	AGE00300	遡及仕訳入力
仕訳・記帳処理	AGE00400	本支店仕訳入力
仕訳・記帳処理	AGP03300	本支店振替チェックリスト
仕訳・記帳処理	AGP03100	仕訳伝票履歴管理リスト
仕訳・記帳処理	AGE00700	入出金伝票入力
仕訳・記帳処理	AGE00800	適格請求書記載消費税修正
支払管理	APE00100	支払伝票入力
支払管理	APE06000	定例支払伝票作成

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
支払管理	APA00100	支払承認
支払管理	APU00200	支払分割
支払管理	APP00100	支払予定一覧表
支払管理	APE00400	支払予定情報変更
支払管理	APP00200	支払予定変更表
支払管理	APP00300	支払保留一覧表
支払管理	APU00100	支払確定
支払管理	APP00400	支払確定一覧表
支払管理	APU00300	FBデータ作成
支払管理	APP01000	預り源泉明細表
支払管理	APP00500	支払通知書
支払管理	APP00600	支払予定明細表
支払管理	APP00700	振込・電債予定一覧表
支払管理	APE06100	前払金一括計上入力
支払管理	APP06000	前払金一覧表
支払管理	APE01000	支払予定情報一括変更
支払管理	APE01500	支払控除修正入力
支払管理	APP01700	仮払金未精算一覧表
支払管理	APP01900	買掛金年齢表
支払管理	APP01800	支払調書
支払管理	APP02000	口座別支払一覧表

セキュリティ情報 メニューロールマスタ(統合会計)

<管理者用メニューロール④>

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
支払管理	APU00110	支払確定取消
支払管理	APU00120	支払仕訳作成
支払管理	APP02100	支払確定明細表
支払管理	APP02200	振込・電債一覧表
支払管理	APP00800	支払通知書（伝票単位）
債権管理	ARE00100	債権伝票入力
債権管理	ARP00100	入金予定一覧表
債権管理	ARE00200	入金予定情報変更
債権管理	ARE00300	入金入力
債権管理	ARU00100	FB入金データ取込
債権管理	ARE00700	FB入金集金先補正
債権管理	ARP00200	入金一覧表
債権管理	ARU00200	残高消込
債権管理	ARU00300	自動消込
債権管理	ARE00400	手動消込入力
債権管理	ARP00400	消込一覧表
債権管理	ARE00500	相殺入力
債権管理	ARP00500	相殺一覧表
債権管理	ARE00600	不良債権入力
債権管理	ARP00600	不良債権一覧表
債権管理	ARP00700	請求書・取引内訳書

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
債権管理	ARP00300	回収部門別入金実績一覧表
債権管理	ARP01000	売掛金年齢表
債権管理	ARP01900	入金予定内訳明細表
債権管理	ARU00600	消込伝票確定
債権管理	ARP02300	振込先別入金一覧表（仕向先情報表示）
債権管理	ARP01600	請求書（伝票単位）
伝票照会処理	AGR00100	仕訳伝票照会
伝票照会処理	APR00100	支払済伝票照会
伝票照会処理	APR00200	支払管理伝票照会
伝票照会処理	ARR00100	債権管理伝票照会
一般会計基本帳票	AGP01000	元帳
一般会計基本帳票	AGP01100	単一残高表
一般会計基本帳票	AGP01200	部門別表
一般会計基本帳票	AGP01500	月次推移表
一般会計基本帳票	AGP01900	前月／前年対比表
一般会計基本帳票	AGP02000	四半期対比表
一般会計基本帳票	AGP01400	科目別相手先別残高表
一般会計基本帳票	AGP01300	科目別機能別残高表
一般会計基本帳票	AGP01600	機能別損益計算書
一般会計基本帳票	AGP01700	プロジェクト別損益計算書
一般会計基本帳票	AGP01800	プロジェクト別科目別残高表

セキュリティ情報 メニューロールマスタ(統合会計)



＜管理者用メニューロール⑤＞

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
一般会計基本帳票	AGP02500	株主資本等変動計算書
一般会計基本帳票	AGP02600	科目別消費税帳票
一般会計基本帳票	AGP02900	現預金出納帳
一般会計基本帳票	AGP03000	銀行別預金別残高表
一般会計基本帳票	AGP03200	残高確認書
一般会計基本帳票	AGP04000	決算書
一般会計基本帳票	AGP04100	科目・補助残高表
一般会計基本帳票	AGP04200	損益計算書（当月・当期）
一般会計基本帳票	AGP04400	科目別相手先別外貨残高表
一般会計基本帳票	AGP04600	科目別部門別残高表
一般会計基本帳票	AGP04700	消費税異常値確認リスト
一般会計基本帳票	AGP05100	売上高確認リスト
一般会計基本帳票	AGP05600	適格請求書記載消費税帳票（請求書番号）
会計締め処理	ACU01000	月次更新
会計締め処理	ACU02000	年次更新
会計締め処理	ACE00100	債権債務為替評価替データ作成
会計締め処理	ACU03000	入力締マスタ登録
ダッシュボード管理	AGU00300	ダッシュボードデータ作成
ダッシュボード管理	NCC01100	ダッシュボード（統合会計）
マイナンバー管理	NMM04500	マイナンバー管理ユーザマスタ登録
マイナンバー管理	APM04200	仕入先マイナンバー登録

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
NX共通機能	NLC00200	パスワード変更

セキュリティ情報 メニューロールマスタ(統合会計)



<担当者用メニューロール①>

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
会計マスタ管理	ACM09000	マルチマスタメンテナンス
会計マスタ管理	ACM03000	取引先マスタ登録
会計マスタ管理	APM03000	仕入先マスタ登録
会計マスタ管理	ARM03000	得意先マスタ登録
会計マスタ管理	AGM06000	仕訳パターン登録
会計マスタ管理	APM06000	支払伝票パターン登録
会計マスタ管理	ARM06000	債権伝票パターン登録
会計マスタ管理	AGM06100	定例仕訳登録
会計マスタ管理	APM06100	定例支払登録
会計マスタ管理	ARM05500	消込画面表示項目マスタ登録
会計マスタ管理	ACM05200	数量単位マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM01800	会計部門マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM01300	補助科目マスタ登録
マルチマスタメンテナンス	ACM01200	科目マスタ登録
外部連携機能	ACF00100	外部データ取込
申請・承認処理	ACA00100	ワークフロー承認
申請・承認処理	ACP08000	伝票チェックリスト
申請・承認処理	ACP08100	各種伝票発行（詳細表示）
仕訳・記帳処理	AGE00100	仕訳入力
仕訳・記帳処理	AGP00100	仕訳伝票発行
仕訳・記帳処理	AGP00200	仕訳日記帳

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
仕訳・記帳処理	AGP00300	日計表
仕訳・記帳処理	AGP00400	科目別日別残高表
仕訳・記帳処理	ACE06000	定例仕訳伝票作成
支払管理	APE00100	支払伝票入力
支払管理	APE06000	定例支払伝票作成
支払管理	APP00100	支払予定一覧表
支払管理	APE00400	支払予定情報変更
支払管理	APP00200	支払予定変更表
支払管理	APP00300	支払保留一覧表
支払管理	APU00100	支払確定
支払管理	APP00400	支払確定一覧表
支払管理	APU00300	FBデータ作成
支払管理	APP01900	買掛金年齢表
支払管理	APP02000	口座別支払一覧表
支払管理	APP02100	支払確定明細表
支払管理	APP02200	振込・電債一覧表
債権管理	ARE00100	債権伝票入力
債権管理	ARP00100	入金予定一覧表
債権管理	ARE00200	入金予定情報変更
債権管理	ARE00300	入金入力
債権管理	ARU00100	FB入金データ取込

セキュリティ情報 メニューロールマスタ(統合会計)

<担当者用メニューロール②>

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
債権管理	ARE00700	FB入金集金先補正
債権管理	ARP00200	入金一覧表
債権管理	ARU00200	残高消込
債権管理	ARU00300	自動消込
債権管理	ARE00400	手動消込入力
債権管理	ARP00400	消込一覧表
債権管理	ARE00500	相殺入力
債権管理	ARP00500	相殺一覧表
債権管理	ARE00600	不良債権入力
債権管理	ARP00600	不良債権一覧表
債権管理	ARP00700	請求書・取引内訳書
債権管理	ARP00300	回収部門別入金実績一覧表
債権管理	ARP01000	売掛金年齢表
債権管理	ARP01900	入金予定内訳明細表
債権管理	ARU00600	消込伝票確定
債権管理	ARP02300	振込先別入金一覧表（仕向先情報表示）
債権管理	ARP01600	請求書（伝票単位）
伝票照会処理	AGR00100	仕訳伝票照会
伝票照会処理	APR00100	支払済伝票照会
伝票照会処理	APR00200	支払管理伝票照会

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
伝票照会処理	ARR00100	債権管理伝票照会
一般会計基本帳票	AGP01000	元帳
一般会計基本帳票	AGP01100	単一残高表
一般会計基本帳票	AGP01200	部門別表
一般会計基本帳票	AGP01500	月次推移表
一般会計基本帳票	AGP01900	前月／前年対比表
一般会計基本帳票	AGP02000	四半期対比表
一般会計基本帳票	AGP01400	科目別相手先別残高表
一般会計基本帳票	AGP02900	現預金出納帳
一般会計基本帳票	AGP03000	銀行別預金別残高表
一般会計基本帳票	AGP03200	残高確認書
一般会計基本帳票	AGP04000	決算書
一般会計基本帳票	AGP04100	科目・補助残高表
一般会計基本帳票	AGP04200	損益計算書（当月・当期）
一般会計基本帳票	AGP04600	科目別部門別残高表

ユーザー情報

■ ユーザーグループマスタの設定について

➤ ユーザーグループマスタとして2グループを設定しています。

✓ 10 : 担当者

✓ 30 : 管理者

■ ユーザーマスタの設定について

➤ ユーザーマスタとして、管理者1名／担当者6名(各部門1名)を設定しています。

設定内容は通りです。

また、初期設定しているパスワードはユーザーIDと同一です。必要に応じて変更してください。

ユーザーID	ユーザー名称	ユーザー種別	所属会社コード	会社名	社員コード	社員名	所属部門コード	部門名	ユーザーグループコード	ユーザーグループ名称
10010	管理者 1 0	対話ユーザー	A01	サンプル会社 A 0 1			92000	経理課	30	管理者
10020	担当 0 1	対話ユーザー	A01	サンプル会社 A 0 1			92000	経理課	10	担当者
10030	担当 0 2	対話ユーザー	A01	サンプル会社 A 0 1			92000	経理課	10	担当者
10040	担当 0 3	対話ユーザー	A01	サンプル会社 A 0 1			92000	経理課	10	担当者
10050	担当 0 4	対話ユーザー	A01	サンプル会社 A 0 1			92000	経理課	10	担当者
10060	担当 0 5	対話ユーザー	A01	サンプル会社 A 0 1			92000	経理課	10	担当者
10070	担当 0 6	対話ユーザー	A01	サンプル会社 A 0 1			92000	経理課	10	担当者
supervisor	システム管理者	システム管理ユ							0000	管理者用グループ

ユーザー別伝票発番グループマスタ

■ ユーザー別伝票発番グループマスタの設定について

- ユーザー別伝票発番グループとして、登録ユーザー7名(管理者1名／担当者6名)に対して、以下すべての伝票グループを設定しています。

▼財務会計

一般伝票、決算伝票、配賦伝票、外部伝票

▼債務管理

債務計上、支払計上、債務計上(外部取込)

▼債権管理

債権計上(債権伝票)、債権計上(外部取込)、入金伝票、入金伝票(外部取込)、

FB入金伝票(FB入金取込)、消込伝票(手動消込)、消込伝票(自動消込)、相殺伝票、不良債権伝票

▼固定資産／リース資産管理

固定資産各処理、リース各処理

ユーザー別伝票発番グループマスタ

<管理者用>

ユーザーグループコード	ユーザーグループ名	ユーザーID	ユーザー名	システム区分内部コード	伝票発番グループコード	伝票発番グループ名称	伝票発番変更区分
30	管理者	10010	管理者 1 0	一般伝票	100	一般伝票	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	決算伝票	120	決算伝票	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	配賦伝票	130	配賦伝票	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	外部伝票	140	外部伝票	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	債務計上 (支払予定)	210	債務計上	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	支払計上 (支払確定)	220	支払計上	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	債務計上 (外部)	230	債務計上(外部取込)	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	債権計上	300	債権計上	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	債権計上 (外部)	310	債権計上(外部取込)	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	入金伝票	320	入金伝票	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	入金伝票 (外部)	330	入金伝票(外部取込)	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	F B 入金取込	340	FB入金取込	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	相殺伝票	350	相殺伝票	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	消込伝票 (手動消込)	360	消込伝票(手動消込)	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	消込伝票 (自動消込)	370	消込伝票(自動消込)	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	不良債権計上	380	不良債権計上	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	固定資産取得仕訳	501	固定資産取得仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	固定資産移動仕訳	502	固定資産移動仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	固定資産処分仕訳	503	固定資産処分仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	固定資産用途変更仕訳	504	固定資産用途変更仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	固定資産償却費仕訳	505	固定資産償却費仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	固定資産取得価額修正仕訳	506	固定資産取得価額修正仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	固定資産償却費修正仕訳	507	固定資産償却費修正仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	固定資産償却費配賦仕訳	508	固定資産償却費配賦仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	固定資産減損計上仕訳	509	固定資産減損計上仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	固定資産減損修正仕訳	510	固定資産減損修正仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	固定資産減損戻し仕訳	511	固定資産減損戻し仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	固定資産減損戻し修正仕訳	512	固定資産減損戻し修正仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	リース料費用仕訳	531	リース料費用仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	リース料配賦仕訳	532	リース料配賦仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	リース資産取得仕訳	551	リース資産取得仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	リース資産移動仕訳	552	リース資産移動仕訳	変更不可

ユーザーグループコード	ユーザーグループ名	ユーザーID	ユーザー名	システム区分内部コード	伝票発番グループコード	伝票発番グループ名称	伝票発番変更区分
30	管理者	10010	管理者 1 0	リース資産処分仕訳	553	リース資産処分仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	リース資産用途変更仕訳	554	リース資産用途変更仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	リース資産償却費仕訳	555	リース資産償却費仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	リース資産取得価額修正仕訳	556	リース資産取得価額修正仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	リース資産償却費修正仕訳	557	リース資産償却費修正仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	リース資産償却費配賦仕訳	558	リース資産償却費配賦仕訳	変更不可
30	管理者	10010	管理者 1 0	リース資産支払仕訳	559	リース資産支払仕訳	変更不可

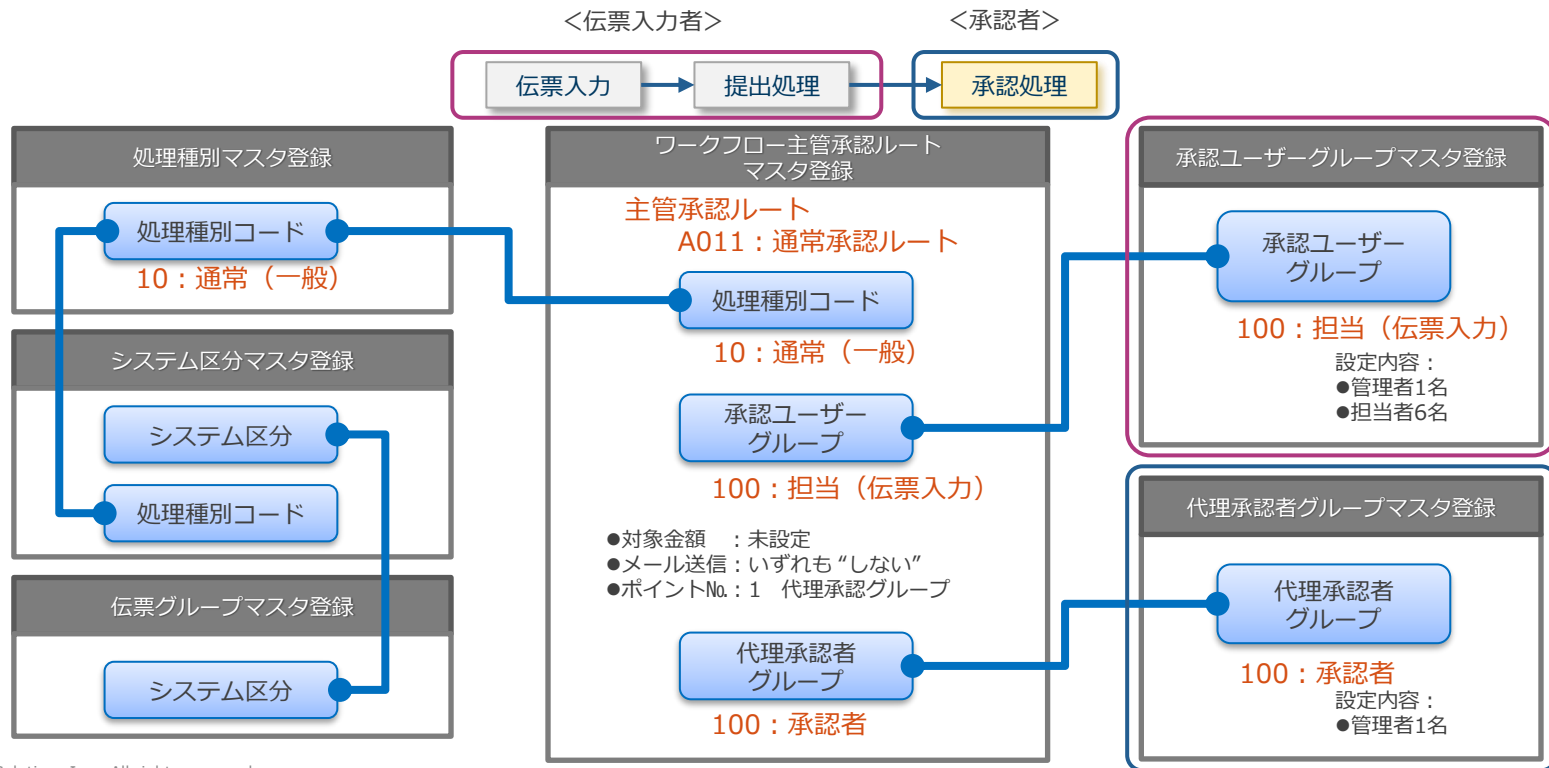
※管理者用設定のみ抜粋

同様に担当者6名についても設定しています。

ワークフローの設定について

■ ワークフローに関連するマスタの設定について

- 承認ルートについては、「担当者→管理者」の1レベルの1セットを設定しています。



得意先マスタ

■ 得意先マスタの設定について

- 得意先マスタとして得意先 1社の情報を設定しています。
- 簡易導入版では債権管理も対象としているため、「請求書送付情報」、「債権条件」の設定をしています。

✓ 得意先コード : 99990 得意先 0 1 株式会社
 <マスタ基本情報>

<請求書送付先情報>

<債権条件①>

<債権条件②>



The screenshots illustrate the configuration of a customer master in the SuperStream system. The main window shows the '得意先マスタ編集' (Edit Customer Master) form with various tabs for different types of information. The '請求書送付先情報' (Invoice Delivery Information) tab is highlighted, showing details for sending invoices to the customer. The '債権条件' (Credit Conditions) tabs are also visible, showing settings for payment terms and conditions.

※設定値一例

仕入先マスタ

■ 仕入先マスタの設定について

- 仕入先マスタとして1社設定しています。
- 簡易導入版では債務管理も対象としているため、「振込情報」「債務条件」の設定をしています。
 - ✓ 仕入先コード : 99980 仕入先 0 1 株式会社
 - ✓ 支払設定 : 振込、現金、自動引落

<マスタ基本情報>



※設定値一例

支払方法マスタ

■ 支払方法マスタの設定について

➤ 支払方法マスタとして想定される4種類を設定しています。

✓ 10 : 現金 50 : FB振込 60 : 口座引落 90 : FB振込(合算)

支払方法コード	支払方法名称	支払方法内部コード	電信区分	科目コード	科目名称	補助科目コード	補助科目名称	支払元区分	電信送信データ形式
10	現金	現金	対象外	10200	現金			自社	未指定
50	FB振込	電送	電信					自社	未指定
60	口座引落	口座引落	対象外					自社	未指定
90	FB振込(合算)	電送(合算)	電信					自社	未指定

支払管理コードマスタ／支払業務コードマスタ

■ 支払管理コードマスタの設定について

- 支払管理コードとして 1つ設定しています。
- ✓ 100 : 通常

マスタ選択 支払管理コードマスタ

支払管理コード 100

支払管理コード名称 通常

支払管理コード	支払管理コード名称
▶ 100	通常

■ 支払業務コードマスタの設定について

- 支払業務コードとして 1つ設定しています。
- ✓ 10 : 仕入先支払
- ✓ 99 : 合算

マスタ選択 支払業務コードマスタ

支払業務コード 10

支払業務コード名称 仕入先支払

支払先区分 1:仕入先

支払業務コード	支払業務コード名称	支払先区分
▶ 10	仕入先支払	仕入先
99	合算	仕入先

入金方法マスタ

■ 入金方法マスタの設定について

➤ 入金方法コードとして 7つ設定しています。

- ✓ 10 : 現金
- ✓ 41 : 振込 (三菱UFJ/当座)
- ✓ 51 : 仮受金
- ✓ 52 : 前受金
- ✓ 61 : 振込手数料
- ✓ 71 : 消費税誤差
- ✓ 81 : 不良債権

入金方法 コード	入金方法名称	入金方法 内部コード	科目 コード	科目名称	補助科目 コード	補助科目 名称	機能コード1	機能コード1 名称	機能コード2	機能コード2 名称	機能コード3	機能コード3 名称	機能コード4	機能コード4 名称	プロジェクト コード	プロジェクト コード名称	口座管理 コード	口座管理 名称	電債送信 データ形式
10	現金	現金	10200	現金															未指定
41	振込 (三菱UFJ/当座)	振込															110	三菱UFJ/当座	未指定
51	仮受金	仮受金	31700	仮受金															未指定
52	前受金	前受金	31400	前受金															未指定
61	振込手数料	振込手数料	71800	支払手数料															未指定
71	消費税誤差	消費税誤差	73500	雑費															未指定
81	不良債権	不良債権	82220	貸倒損失															未指定

入金振込手数料マスタ

■ 入金振込手数料マスタの設定について

- 入金振込手数料として 8つ設定しています。

マスタ選択 入金振込手数料マスタ

下限金額 1

上限金額 29,999

振込種類 A

振込手数料 110

	下限金額	上限金額	振込種類	振込手数料
▶	1	29,999	A	110
▶	1	29,999	B	154
▶	1	29,999	C	880
▶	1	29,999	D	990
▶	30,000	999,999,999,999,999	e	110
▶	30,000	999,999,999,999,999	f	220
▶	30,000	999,999,999,999,999	g	880
▶	30,000	999,999,999,999,999	h	990

FB入金振込人名マスタ

- FB入金振込人名マスタの設定について
 - FB振込人名として 1つ設定しています。
 - ✓ 集金先コード：99990
 - ✓ FB振込人名称：トイザ

FB入金振込人名マスタ登録詳細

行番号	1 / 1	状態	未変更
集金先コード	99990	得意先 0 1 件	
F B 振込人名称	トイザ		

 新規作成  複写  削除選択  編集解除    閉じる

消込画面表示項目マスタ

■ 消込画面表示項目マスタの設定について

- 消込画面表示項目として 1つ設定しています。

設定コード 01 標準

入金項目

☒ デフォルト (入金)

NO.	テーブル名称	表示名称	表示形式	出力順序	出力種類
1	入金	伝票日付	YYYY/MM/DD		昇順
2	入金	伝票番号	対象外		昇順
3	入金	伝票摘要	対象外		昇順
4	入金	消込状態	コードと名称		昇順
5	入金	未消込額	対象外		昇順
6	入金	既消込額	対象外		昇順

予定項目

☒ デフォルト (予定)

NO.	テーブル名称	表示名称	表示形式	出力順序	出力種類
1	入金予定	伝票日付	YYYY/MM/DD		昇順
2	入金予定	伝票番号	対象外		昇順
3	入金予定	回収部門コード	コードと名称		昇順
4	入金予定	消込状態	コードと名称		昇順
5	入金予定	未消込額	対象外		昇順
6	入金予定	既消込額	対象外		昇順

数量単位マスタ

■ 数量単位マスタの設定について

- 数量単位コードとしてUN/ECE（国際連合欧州経済委員会）勧告の数量単位コードを 3つ設定しています。
 - ✓ 10：組
 - ✓ 11：式
 - ✓ H87：個

数量単位コード	10
言語コード	日本語 ▼
名称	組

	数量単位コード	言語	名称
▶	10	日本語	組
▶	11	日本語	式
▶	H87	日本語	個

- ・ UN/ECE（国際連合欧州経済委員会） 勧告の数量単位コード詳細は下記を参照ください。（※2026/07/01 時点）
<https://docs.peppol.eu/poac/jp/pint-jp/trn-invoice/codelist/UNECERec20/>

仕訳パターン登録

■ 仕訳パターン登録の設定について一般的に利用が想定されるものを初期登録済

グループ **Z0000** 費用(仕訳) パターン **1000** 電気料金 □座引落

伝票摘要 **XX月分 電気料金 □座引落** ☐ 請求書交付なし 連絡請求書発行事業者登録番号

NO.	勘定科目名称	補助科目名称	部門名称	借方税抜金額	借方税額	勘定科目名称	補助科目名称	部門名称	貸方税抜金額	貸方税額
1	水道光熱費		共通	0	0	普通預金		共通	0	0

借方金額 0 貸方金額 0
 税抜/税額 0 0

借方

勘定科目 **71100** 水道光熱費

補助科目

部門 **A1000** 共通

取引先 ☐ 得意先 ☐ 仕入先 ☒ 対象外

税処理 **1Z7** 課税仕入(10%)

内税/外税 ☐ 内税 ☒ 外税 ☐ 対象外

外貨コード

レート

換算レート

外貨金額

金額 0

税額 0

明細摘要 1 **XX月分 電気料金 □座引落**

明細摘要 2

貸方

勘定科目 **11200** 普通預金

補助科目

部門 **A1000** 共通

取引先 ☐ 得意先 ☐ 仕入先 ☒ 対象外

税処理 **000** 対象外

内税/外税 ☐ 内税 ☐ 外税 ☒ 対象外

外貨コード

レート

換算レート

外貨金額

金額 0

税額

明細摘要 1 **XX月分 電気料金 □座引落**

明細摘要 2

支払伝票パターン登録

■ 支払伝票パターン登録の設定について一般的に利用が想定されるものを初期登録済

グループ 費用_買掛(支払伝票) パターン 振仕入

伝票種類 ☒ 計上/支払 (掛あり) ☐ 計上/支払 (掛なし) ☐ 支払のみ 債権反映 ☐ する ☒ しない

仕入先 レートタイプ

請求書日付 請求書番号 ☐ 請求書交付なし

伝票摘要 支払業務コード

NO.	勘定科目コード	勘定科目名称	補助科目コード	補助科目名称	部門コード	部門名称	税抜金額	税額	税処理コード	税処理名称	明細摘要 1	明細摘要 2	取引先・社員区分	取引
▶ 1	43300	商品仕入高			A1000	共通	0	0	127	課税仕入(10%)	振仕入		仕入先	999

支払合計金額 税抜/税額

支払明細

勘定科目

補助科目

部門

取引先 ☐ 得意先 ☒ 仕入先 ☐ 対象外

税処理

内税/外税 ☐ 内税 ☒ 外税 ☐ 対象外

外貨金額

金額

税額

明細摘要 1

明細摘要 2

債権明細

勘定科目

補助科目

部門

支払情報1

支払方法

支払外貨金額

支払金額

預り金額

支払情報2

支払方法

支払外貨金額

支払金額

預り金額

債権伝票パターン登録

- 債権伝票パターン登録の設定について一般的に利用が想定されるものを初期登録済

グループ Z2000 収益(債権伝票) パターン 1000 振売上

伝票種類 ☒ 入金予定有り ☐ 入金のみ 貸借反転 ☐ する ☒ しない

得意先 99990 得意先 0 1 例

外貨 レートタイプ

伝票摘要

NO.	勘定科目コード	勘定科目名称	補助科目コード	補助科目名称	部門コード	部門名称	税抜金額	税額	税処理コード	税処理名称	明細摘要 1	明細摘要 2
▶ 1	40100	商品売上高			A1000	共通	0	0	123	課税売上高(10%)	振売上	

入金予定合計金額 0 税抜/税額 0 0

明細

勘定科目 40100 商品売上高

補助科目

部門 A1000 共通

取引先 ☒ 得意先 ☐ 仕入先 ☐ 対象外

99990 得意先 0 1 例

税処理 123 課税売上高(10%)

内税/外税 ☐ 内税 ☒ 外税 ☐ 対象外

品名

数量/単位

単価

外貨金額

金額 0

税額 0

明細摘要 1 振売上

明細摘要 2

債権明細

勘定科目 13500 売掛金

補助科目

部門 A1000 共通

入金予定情報1

入金方法 41 振込(三寶UFJ/当座)

入金予定外貨

入金予定金額 0

入金

入金予定情報2

入金方法

入金予定外貨

入金予定金額 0

入金

明細反映

登録

セキュリティ情報 FAメニューロールマスタ

■ 管理者用(3000)と担当者用(1000)のメニューロールを設定しています。

<管理者用メニューロール①>

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
FA共通マスタ管理	FCM00200	FA会社方針マスタ登録
FA共通マスタ管理	FCM00900	FAユーザーグループマスタ登録
FA共通マスタ管理	FCM01000	FAメニューロールマスタ登録
FA共通マスタ管理	FFM00100	管理単位マスタ登録
FA共通マスタ管理	FCM00400	コード利用定義マスタ登録
FA共通マスタ管理	FCM00500	コード定義マスタ登録
FA共通マスタ管理	FFM00500	FA会計部門マスタ登録
FA共通マスタ管理	FLM00100	FA取引先マスタ登録
FA共通マスタ管理	FCM00300	割引計算利率マスタ登録
FA共通マスタ管理	FCM01100	FA汎用検索表示項目パターン登録
FA共通マスタ管理	FCU00700	FA科目属性変更
FA共通マスタ管理	FCU00800	台帳追加
固定資産マスタ管理	FFM00200	取得形態マスタ登録
固定資産マスタ管理	FFM00300	償却情報マスタ登録
固定資産マスタ管理	FFM00400	申告先マスタ登録
リース資産マスタ管理	FLM00200	契約形態マスタ登録
リース資産マスタ管理	FLM00300	リース仕訳パターンマスタ登録
リース資産マスタ管理	FCM00700	消費税率マスタ登録
固定資産入力	FFE00100	固定資産異動入力
固定資産入力	FFE00200	固定資産入力
固定資産入力	FFU01000	固定資産異動取消
固定資産入力	FFU01100	固定資産データ削除
固定資産入力	FIE00100	減損グルーピング
リース資産入力	FLE00100	リース資産異動入力

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
リース資産入力	FLE00200	リース契約
リース資産入力	FLU00400	個別リース契約削除
予測処理	FFU01300	予測計算指示
予測処理	FFE00500	異動予定入力
予測処理	FFU01400	異動予定データ実績移行
予測処理	FFR00500	異動予定資産照会
予測処理	FFF00700	異動予定データ取込
F A 承認処理	FCA00100	異動承認
F A 締め処理	FCU00100	年次更新
F A 締め処理	FCU00200	年次更新取消
F A 締め処理	FFU00200	月次計算
F A 締め処理	FFU00300	月次計算取消
F A 締め処理	FLE00400	リース支払請求書情報入力
F A 締め処理	FCU00500	月次更新
F A 締め処理	FCU00600	月次更新取消
統合会計連携機能	FFU00100	固定資産仕訳データ作成
統合会計連携機能	FLU00100	リース資産仕訳データ作成
統合会計連携機能	FCP00200	仕訳データチェックリスト
統合会計連携機能	FCW00100	仕訳データ確定
統合会計連携機能	FCP00300	仕訳内訳表
FA共通照会	FCR00300	削除取消データ照会
固定資産照会	FFR00200	固定資産照会
固定資産照会	FFR00100	固定資産異動照会
固定資産照会	FFR00300	固定資産棚卸照会

セキュリティ情報 FAメニューロールマスタ

<管理者用メニューロール②>

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
固定資産照会	FCR02000	FA汎用検索照会
リース資産照会	FLR00100	リース契約照会
リース資産照会	FLR00200	リース物件異動照会
固定資産レポート	FFP00500	固定資産異動履歴表
固定資産レポート	FFP01900	固定資産台帳
固定資産レポート	FFP00600	固定資産台帳（詳細）
固定資産レポート	FFP00700	減価償却履歴表
固定資産レポート	FFP00800	固定資産増減表
固定資産レポート	FFP02000	固定資産異動増減内訳表
固定資産レポート	FFP00900	除去債務資産一覧表
固定資産レポート	FFP01000	除去債務増減表
固定資産レポート	FFP01100	圧縮資産一覧表
固定資産レポート	FFP01200	除去債務利息計算表
固定資産レポート	FFP01300	減価償却費配賦結果表
固定資産レポート	FFP01400	固定資産ラベル印刷
固定資産レポート	FFP01500	減価償却計算明細表
固定資産レポート	FFP01600	固定資産管理情報一覧表
固定資産レポート	FFP01700	固定資産異動確認リスト
固定資産レポート	FFP01800	遡及比較表
固定資産レポート	FIP00200	減損附属明細表
リース資産レポート	FLP00100	リース物件明細表
リース資産レポート	FLP00200	リース料支払予定表
リース資産レポート	FLP00300	保守料支払予定表
リース資産レポート	FLP00400	リース支払集計表

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
リース資産レポート	FLP00500	リース会計資料（支払リース料等）
リース資産レポート	FLP00600	リース会計資料（減価償却費）
リース資産レポート	FLP00700	中途解約物件明細表
リース資産レポート	FLP00800	リース会計注記合計表
リース資産レポート	FLP00900	リース料支払スケジュール表
リース資産レポート	FLP01000	リース債務内訳表
リース資産レポート	FLP01100	リース物件配賦結果表
リース資産レポート	FLP01200	リース資産異動確認リスト
リース資産レポート	FLP01300	リース資産管理情報一覧表
リース資産レポート	FLP01500	リース増減一覧表
償却資産申告書	FFU00700	評価額計算
償却資産申告書	FFU00800	評価額計算取消
償却資産申告書	FFE00300	償却資産税残高入力
償却資産申告書	FFF00200	償却資産税残高取込
償却資産申告書	FFP00400	償却資産申告書
償却資産申告書	FFU00900	償却資産税残高繰越
別表十六	FFP00100	別表十六出力
別表十六	FFP00200	別表十六内訳表
別表十六	FFP00300	償却不足調整レポート
F A外部連携機能	FCF00200	マスタデータ一括取込
F A外部連携機能	FCF00400	マスタデータ一括取込用データ作成
F A外部連携機能	FCW00200	外部データ作成
F A外部連携機能	FFF00100	固定資産異動データ取込
F A外部連携機能	FFF00300	外部取込用異動データ作成

セキュリティ情報 FAメニューロールマスタ

<管理者用メニューロール③>

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
F A外部連携機能	FFF00400	固定資産管理情報一括取込
F A外部連携機能	FFF00500	固定資産異動履歴取込
F A外部連携機能	FFF00600	過年度データ取込
F A外部連携機能	FLF00100	リース資産異動データ取込
F A外部連携機能	FLF00200	リース資産管理情報一括取込
F A外部連携機能	FCP00100	FA処理結果リスト
F A外部連携機能	FCF00300	異動取込データ取消

セキュリティ情報 FAメニューロールマスタ

<担当者用メニューロール①>

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
固定資産入力	FFE00100	固定資産異動入力
固定資産入力	FFE00200	固定資産入力
固定資産入力	FFU01000	固定資産異動取消
リース資産入力	FLE00100	リース資産異動入力
リース資産入力	FLE00200	リース契約
リース資産入力	FLU00400	個別リース契約削除
F A 承認処理	FCA00100	異動承認
統合会計連携機能	FFU00100	固定資産仕訳データ作成
統合会計連携機能	FLU00100	リース資産仕訳データ作成
統合会計連携機能	FCP00200	仕訳データチェックリスト
統合会計連携機能	FCW00100	仕訳データ確定
統合会計連携機能	FCP00300	仕訳内訳表
固定資産照会	FFR00200	固定資産照会
固定資産照会	FFR00100	固定資産異動照会
固定資産照会	FFR00300	固定資産棚卸照会
固定資産照会	FCR02000	FA汎用検索照会
リース資産照会	FLR00100	リース契約照会
リース資産照会	FLR00200	リース物件異動照会
固定資産レポート	FFP00500	固定資産異動履歴表
固定資産レポート	FFP01900	固定資産台帳
固定資産レポート	FFP00600	固定資産台帳（詳細）
固定資産レポート	FFP00700	減価償却履歴表
固定資産レポート	FFP00800	固定資産増減表
固定資産レポート	FFP02000	固定資産異動増減内訳表

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
固定資産レポート	FFP00900	除去債務資産一覧表
固定資産レポート	FFP01000	除去債務増減表
固定資産レポート	FFP01100	圧縮資産一覧表
固定資産レポート	FFP01200	除去債務利息計算表
固定資産レポート	FFP01300	減価償却費配賦結果表
固定資産レポート	FFP01400	固定資産ラベル印刷
固定資産レポート	FFP01500	減価償却計算明細表
固定資産レポート	FFP01700	固定資産異動確認リスト
リース資産レポート	FLP00100	リース物件明細表
リース資産レポート	FLP00200	リース料支払予定表
リース資産レポート	FLP00300	保守料支払予定表
リース資産レポート	FLP00400	リース支払集計表
リース資産レポート	FLP00500	リース会計資料（支払リース料等）
リース資産レポート	FLP00600	リース会計資料（減価償却費）
リース資産レポート	FLP00700	中途解約物件明細表
リース資産レポート	FLP00800	リース会計注記合計表
リース資産レポート	FLP00900	リース料支払スケジュール表
リース資産レポート	FLP01000	リース債務内訳表
リース資産レポート	FLP01100	リース物件配賦結果表
リース資産レポート	FLP01200	リース資産異動確認リスト
リース資産レポート	FLP01500	リース増減一覧表
償却資産申告書	FFU00700	評価額計算
償却資産申告書	FFU00800	評価額計算取消
償却資産申告書	FFE00300	償却資産税残高入力

セキュリティ情報 FAメニューロールマスタ

<担当者用メニューロール②>

カテゴリ名称	機能ID	業務機能名称
償却資産申告書	FFF00200	償却資産税残高取込
償却資産申告書	FFP00400	償却資産申告書
償却資産申告書	FFU00900	償却資産税残高繰越
別表十六	FFP00100	別表十六出力
別表十六	FFP00200	別表十六内訳表
別表十六	FFP00300	償却不足調整レポート
F A 外部連携機能	FCW00200	外部データ作成
F A 外部連携機能	FFF00100	固定資産異動データ取込
F A 外部連携機能	FFF00300	外部取込用異動データ作成
F A 外部連携機能	FLF00100	リース資産異動データ取込
F A 外部連携機能	FCP00100	FA処理結果リスト
F A 外部連携機能	FCF00300	異動取込データ取消

セキュリティ情報 FAユーザーグループマスタ

■ ユーザーグループマスタの設定について

➤ ユーザーグループマスタとして2グループを設定しています。

✓ 10 : 担当者

✓ 30 : 管理者

ユーザーグループ	0000	管理者用グループ	
他ユーザー登録資産参照権限	☒ 可能	☐ 不可	
他部門資産異動権限	☐ 自部門資産のみ異動可能	☒ 他部門資産の異動可能	
FAメニューロール	0000	固定資産All Menu	内容表示
部門セキュリティコード	0000	全て	




								件数	3		
	ユーザーグループコード	ユーザーグループ名称	他ユーザー登録資産参照権限	他部門資産異動権限	FAロールコード	FAロール名称	部門セキュリ				新規作成
▶	0000	管理者用グループ	可能	他部門資産の異動可能	0000	固定資産All Menu	0000				削除選択
▶	10	担当者	可能	他部門資産の異動可能	1000	担当者	0000				編集解除
▶	30	管理者	可能	他部門資産の異動可能	3000	管理者	0000				

管理単位マスタ／コード利用定義マスタ

■ 管理単位マスタの設定について

- 管理単位を1つ設定しています。※減価償却済 2026年11月、現在処理 2026年12月
- ✓ 1000 : サンプル会社



言語	有効開始日付	名称
日本語	1900/01/01	サンプル会社

■ コード利用定義マスタの設定について

- 項目ID : 21 : 種類～28 : 設置場所を利用する設定にしています。
- ✓ 21 : 種類
- ✓ 22 : 構造用途
- ✓ 23 : 細目
- ✓ 24 : 負担部門
- ✓ 25 : 申告先
- ✓ 26 : 購入先
- ✓ 27 : 処分先
- ✓ 28 : 設置場所

21	種類	日本語	1900/01/01	種類	固定資産	コード定義マスタ検索	文字	2
22	構造用途	日本語	1900/01/01	構造用途	固定資産	コード定義マスタ検索	文字	4
23	細目	日本語	1900/01/01	細目	固定資産	コード定義マスタ検索	文字	6
24	負担部門	日本語	1900/01/01	負担部門	固定資産+リース資産	FA会計部門マスタ検索	文字	5
25	申告先	日本語	1900/01/01	申告先	固定資産	申告先マスタ検索	文字	6
26	購入先	日本語	1900/01/01	購入先	固定資産+リース資産	取引先マスタ検索	文字	5
27	処分先	日本語	1900/01/01	処分先	固定資産	取引先マスタ検索	文字	5
28	設置場所	日本語	1900/01/01	設置場所	固定資産+リース資産	コード定義マスタ検索	文字	5

コード定義マスタ(種類／構造用途／細目)

■ コード定義マスタ(種類／構造用途／細目)の設定について

- 一般的に利用が考えられる種類、構造用途、細目を設定しています。
 - ✓ 種類 2桁で「10：建物」～「61：リース無形資産」を設定
 - ✓ 構造用途 4桁で「1010：鉄骨鉄筋コンクリート、鉄筋コンクリート造」～「6110：リース無形資産」を設定
 - ✓ 細目 6桁で「101001：事務所用、美術館用、それ以外」～「611010：リース無形資産」を設定

※種類2桁、構造用途4桁(種類2桁+2桁コード)、細目6桁(構造用途4桁+2桁コード)の構成となっています。

例えば、種類が「建物」、構造用途が「鉄骨鉄筋コンクリート、鉄筋コンクリート造」、細目が「事務所用、美術館用」の組み合わせで利用する場合、以下のようなコード体系となります。

種類：10 建物

構造用途：1010 種類が建物で鉄骨鉄筋コンクリート、鉄筋コンクリート造

細目：101001 種類が建物で鉄骨鉄筋コンクリート、鉄筋コンクリート造の事務所用、美術館用

コード定義マスタ(設置場所)／FA会計部門マスタ

■ コード定義マスタ(設置場所)の設定について

- 10000:本社を設定しています。
- ✓ 10000 : 本社

■ FA会計部門マスタの設定について

- 会計の仕訳入力可能部門をすべて設定しています。
- ✓ 11000 : 営業1課
- ✓ 12000 : 営業2課
- ✓ 31000 : 製造1課
- ✓ 32000 : 製造2課
- ✓ 91000 : 人事課
- ✓ 92000 : 経理課
- ✓ A0000 : 共通

会計部門コード	会計部門名称	製造部門区分	管理単位コード	管理単位名称	申告先コード	申告先名称
11000	営業1課	非製造部門				
12000	営業2課	非製造部門				
31000	製造1課	製造部門				
32000	製造2課	製造部門				
91000	人事課	非製造部門				
92000	経理課	非製造部門				
A1000	共通	非製造部門				

FA取引先マスタ／割引計算利子率マスタ

■ FA取引先マスタの設定について

- 99980:仕入先 0 1 (株)を1社設定しています。
- ✓ 99980 : 仕入先 0 1 (株)

取引先コード	取引先名称	リース会社区分	リース会社 デフォルト区分	購入先 区分	購入先 デフォルト区分	処分先 区分	処分先 デフォルト区分	保守先 区分	保守先 デフォルト区分	保守支払先 区分	保守支払先 デフォルト区分	支払方法コード	支払方法名称	支払日	支払サイト	消費税端数区分
99980	仕入先 0 1 (株)	対象	非対象	対象外	非対象	対象	非対象	対象外	非対象	対象外	非対象				翌月払い	切り捨て

■ 割引計算利子率マスタの設定について

- 4%と仮定して設定しています。運用にあわせてメンテナンスしてください。
- ✓ リース利子率 4%

割引計算利子区分 ☒ リース利子率 ☐ 除去債務利子率
 有効開始日付 2025/04/01
 割引計算利子率 4.000 %

	割引計算利子区分	有効開始日付	割引計算利子率
▶	リース利子率	2025/04/01	4.000

取得形態マスタ

■ 取得形態マスタの設定について

- 支払時の仕訳の借方に建設仮勘定や資産仮勘定を利用している場合(例:建設仮勘定／未払金)や資産計上時に未払金を計上する場合を想定し、固定資産／リース資産管理用として3パターンを設定しています。

また、リース債務用のマスタを1パターン設定しています。

- ✓ 10 : 建設仮勘定
- ✓ 20 : 資産仮勘定
- ✓ 30 : 未払金
- ✓ 40 : リース債務

取得形態コード	有効開始日付	名称	デフォルト区分	使用用途区分	会:固定資産取得貸方科目コード	会:固定資産取得貸方科目名称	会:リース資産取得貸方科目コード	会:リース資産取得貸方科目名称
10	1900/01/01	建設仮勘定		固定資産	20000	建設仮勘定		
20	1900/01/01	資産仮勘定		固定資産	20100	資産仮勘定		
30	1900/01/01	未払金		固定資産	31000	未払金		
40	1900/01/01	リース債務		リース資産			34400	リース債務

償却情報マスタ

■ 償却情報マスタの設定について

- 一般的に利用が考えられる種類／構造用途／細目の組み合わせごとに法定耐用年数を設定したサンプルを登録しています。
ご利用の際は、法定耐用年数などを確認し、運用にあわせてメンテナンスを行ってください。

種類コード	種類名称	構造用途コード	構造用途名称	細目コード	細目名称	デフォルト	申告種類	単位
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101001	事務所用、美術館用	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101002	住宅用、寄宿舎用	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101003	飲食店用（木造3割）	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101004	飲食店用（その他）	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101005	旅館用（木造3割超）	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101006	旅館用（その他）	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101007	旅館用（店舗用）	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101008	旅館用（病院用）	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101009	車庫用	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101010	公衆浴場用	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101011	工場、倉庫用（気体）	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101012	工場、倉庫用（湖解）	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101013	倉庫事業の冷蔵倉庫用	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101014	倉庫用のその他	非対象	対象外	式
10	建物	1010	鉄骨鉄筋コンクリート	101015	工場・倉庫用（一般）	非対象	対象外	式
10	建物	1020	れんが造、石造	102001	事務所用、それ以外	非対象	対象外	式
10	建物	1020	れんが造、石造	102002	店舗用、寄宿舎用	非対象	対象外	式
10	建物	1020	れんが造、石造	102003	飲食店用、劇場用	非対象	対象外	式
10	建物	1020	れんが造、石造	102004	ホテル用、病院用	非対象	対象外	式
10	建物	1020	れんが造、石造	102005	車庫用	非対象	対象外	式
10	建物	1020	れんが造、石造	102006	公衆浴場用	非対象	対象外	式
10	建物	1020	れんが造、石造	102007	工場、倉庫用（気体）	非対象	対象外	式
10	建物	1020	れんが造、石造	102008	工場、倉庫用（湖解）	非対象	対象外	式
10	建物	1020	れんが造、石造	102009	倉庫事業の冷蔵倉庫用	非対象	対象外	式
10	建物	1020	れんが造、石造	102010	倉庫用のその他	非対象	対象外	式
10	建物	1020	れんが造、石造	102011	工場・倉庫用（一般）	非対象	対象外	式
10	建物	1030	金属造（骨格材4mm）	103001	事務所用、それ以外	非対象	対象外	式
10	建物	1030	金属造（骨格材4mm）	103002	店舗用、寄宿舎用	非対象	対象外	式
10	建物	1030	金属造（骨格材4mm）	103003	飲食店用、劇場用	非対象	対象外	式

申告先マスタ／契約形態マスタ

■ 申告先マスタの設定について

➤ 市区町村コードを利用した「品川区」のマスタを1つ設定しています。

✓ 131091 : 品川区

申告先コード	最終申告年	申告先名称	申告先カナ	申告先住所1
▶ 131091	2026	品川区	シカワ	

■ 契約形態マスタの設定について

➤ 通常リースのマスタを1つ設定しています。帳票や照会画面で検索項目として利用できるため、必要に応じて追加してください。

✓ 10 : 通常リース

契約形態コード

10

名称管理

言語コード

日本語

名称

通常リース

有効開始日付

1900/01/01

言語	有効開始日付	名称
▶ 日本語	1900/01/01	通常リース

新規作成

削除選択

編集解除

契約形態コード	言語	有効開始日付	名称
▶ 10	日本語	1900/01/01	通常リース

リース仕訳パターンマスタ

■ リース仕訳パターンマスタの設定について

➤ 通常パターンを1つ設定しています。

✓ 10：通常パターン

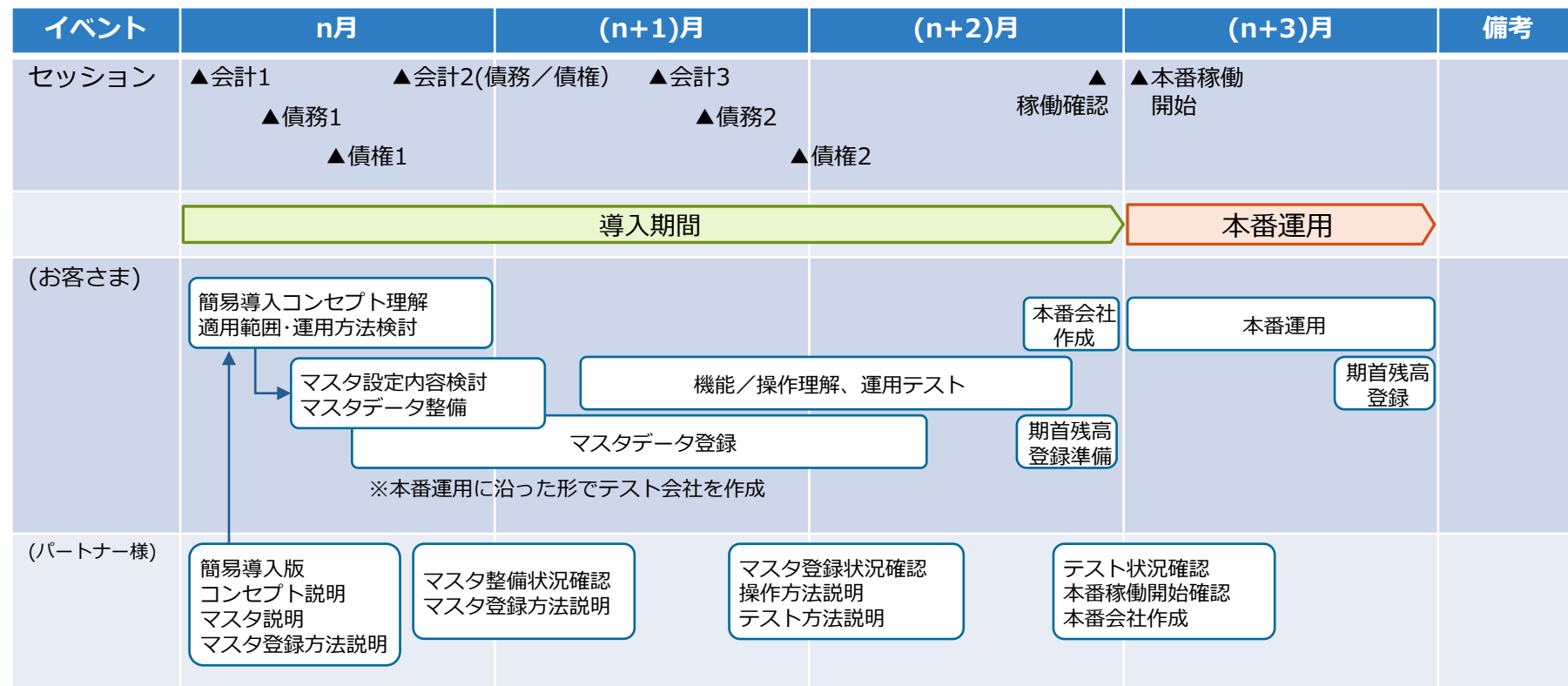
設定対象	勘定科目コード	勘定科目名称	補助科目コード	補助科目名称	部門コード	部門名称
リース料費用計上（賃貸借）（非製造）	73450	リース料				
リース料費用計上（賃貸借）（製造）	73450	リース料				
リース料債務（賃貸借）	31000	未払金			92000	経理課
保守料費用計上（非製造）	73460	保守料				
保守料費用計上（製造）	73460	保守料				
保守料債務	31000	未払金			92000	経理課
前払リース料（賃貸借）	16100	前払費用			92000	経理課
支払利息（売買）（非製造）	82100	支払利息				
支払利息（売買）（製造）	82100	支払利息				
維持管理費（売買）（非製造）	73460	保守料				
維持管理費（売買）（製造）	73460	保守料				
規定損害金計上（非製造）	73500	雑費				
規定損害金計上（製造）	73500	雑費				
規定損害金貸方	10200	現金			92000	経理課
仮払消費税	17610	仮払消費税			92000	経理課
消費税債務	31210	未払消費税			92000	経理課
消費税債務経過						
サービス費用（非製造）						
サービス費用（製造）						
OPリース消費税						

簡易導入版 本番稼働までの進め方について



導入スケジュール(案) 財務会計／債務管理／債権管理

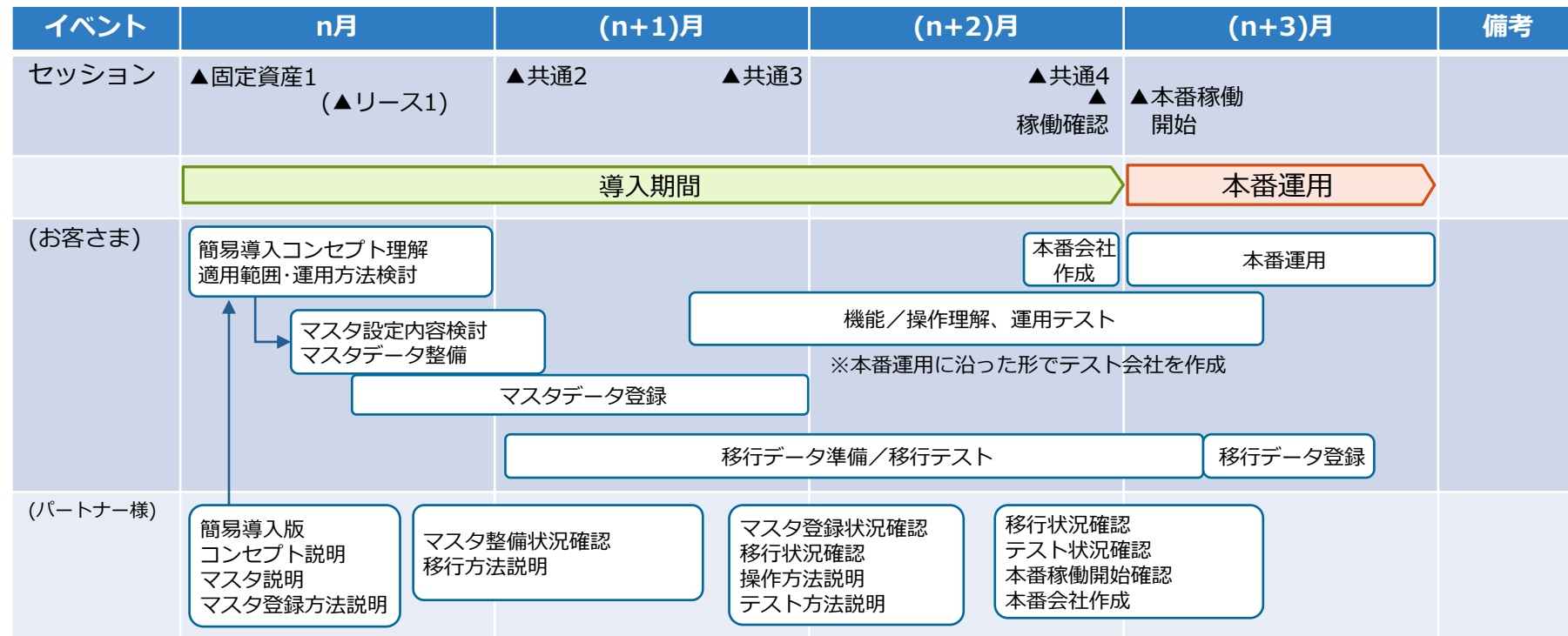
■ 本番稼働に向け、導入期間3か月、財務会計3回／債務管理2回／債権管理2回のセッションを想定しています。



※導入期間 および セッション回数(進め方)についてはプロジェクトの状況に応じて変更してください

導入スケジュール(案) 固定資産／リース資産管理

- 本番稼働に向け、導入期間3.5か月、固定資産管理のみ導入の場合は4回、固定資産管理とリース資産管理導入の場合は、5回のセッションを想定しています。また、財務会計／債務管理／債権管理の導入開始から1カ月程度後に導入開始する想定です。



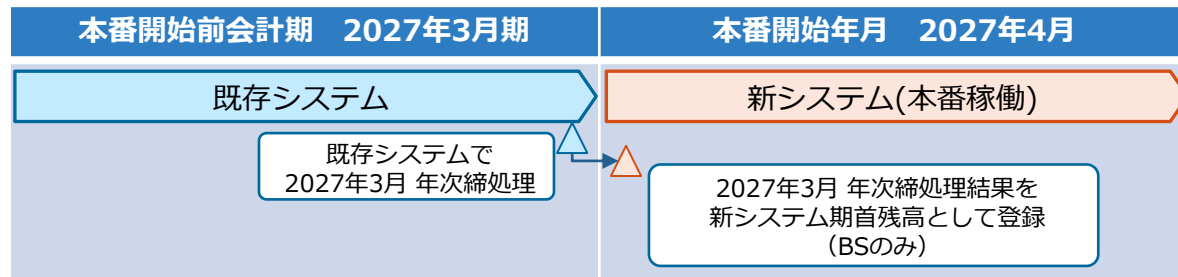
簡易導入版 本番運用に向けて



期首残高データ、過去仕訳データ移行

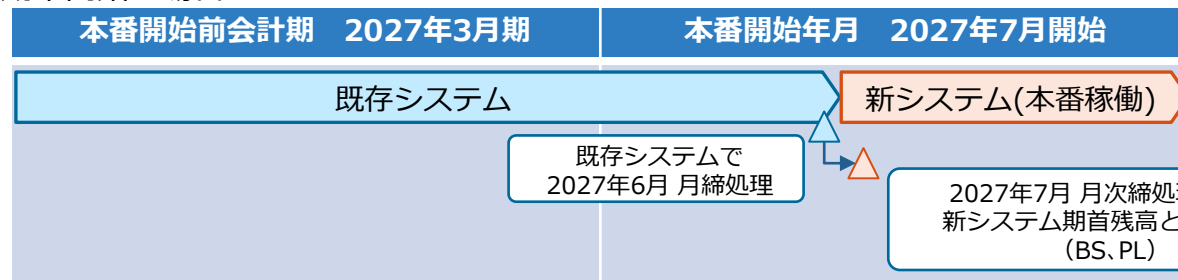
■ 期首残高データの登録について

➤ 期首開始の場合



- ✓ 期首残高の登録は残高取込用EXCELに
残高データを作成し、外部データ取込
機能から登録します

➤ 期中開始の場合



- ✓ 固定資産も移行する場合は次ページを
参照してください

期中開始の場合
それまでの月次残高(増減)データを入
力できるようにする

■ 過去仕訳の移行について

- 本番稼働以前の仕訳データ/債務残データ/債権残データについては移行しないものとします

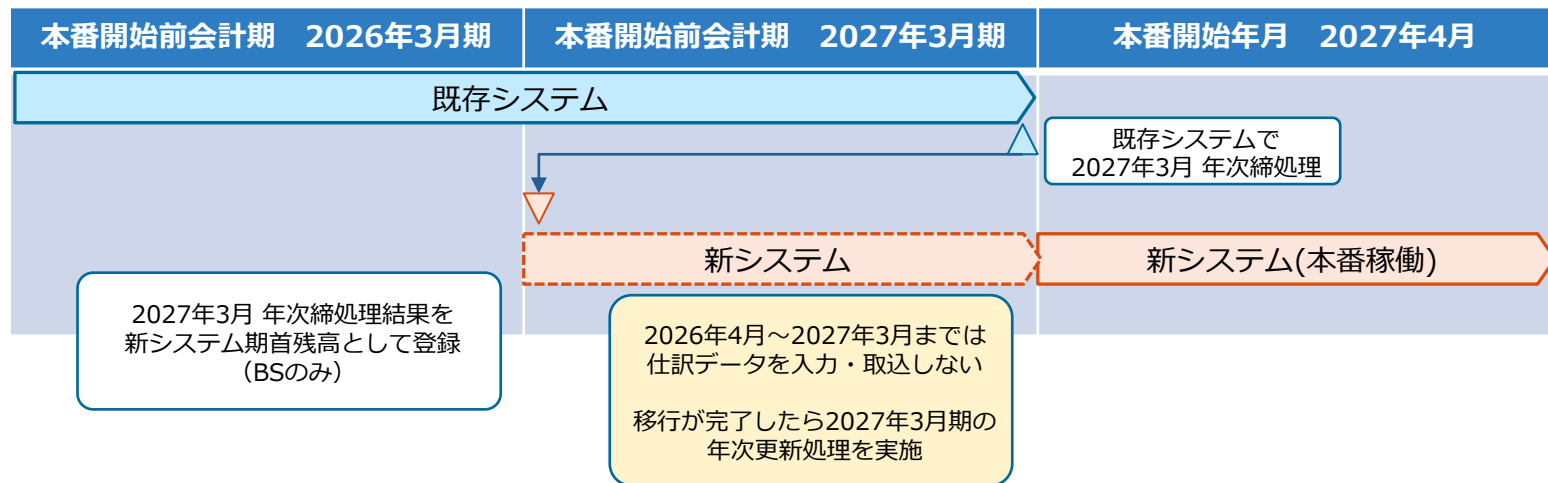
期首残高データの登録について(固定資産移行する場合)



■ 期首残高データの登録について(固定資産移行する場合)

後述の固定資産データを移行する場合には、本番開始前会計期にデータを入れるため、1会計期前倒しで会社を作成して残高を登録します。ただし、本番開始前会計期には、仕訳データの入力・取込は行いません。

➤ 固定資産を移行する場合

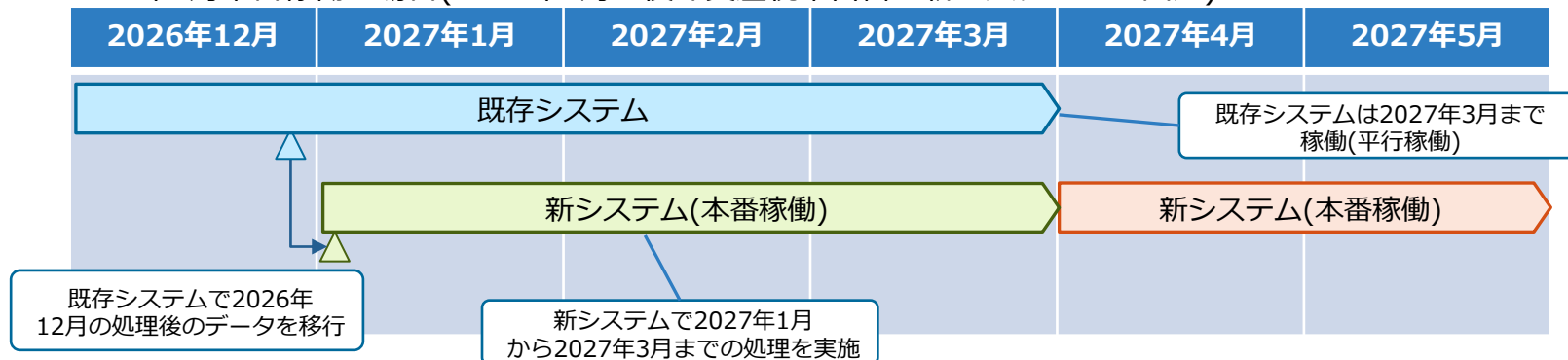


固定資産データ移行

■ 固定資産データの登録について

導入後、直近1月の償却資産税申告書を出力するには、前年の1月から12月までの1年分の増減データが必要であるため、前年の12月償却済のデータを移行します。

➤ 2027年4月本番稼働の場合(2028年1月の償却資産税申告書の新システムから出力)



- 2026年12月の処理後のデータは、計上日を2026年12月の日付で新規登録します。
(増減判定基準を計上日基準としているため)
- 2026年12月の処理後のデータを移行する際、簡易導入資料一式内にあるFA_PIEX.xlsmを使って取込データを作成することも可能です。
- 2027年1月～3月までの処理を行うため、会社を作成する際、本番稼働の前期を導入会計期としてセットアップします。
- 2027年1月～3月までは、固定資産の処理は行いますが、仕訳は連携しない想定です。
- 過去の異動履歴は移行しない前提となります。

固定資産データ移行

■ (参考情報)固定資産データの移行手順サンプル

FA会社方針マスタ登録の固定資産増減判定基準が「計上日基準」、異動時簿価が「前月末簿価」、異動仕訳作成タイミングは「入力時に作成しない」の場合の移行手順をサンプルとして記載します。

※ 会社コードB01の設定も同様

No.	作業内容	備考
1	移行担当で対象の会社にログイン ログイン日付は2026年12月31日とする	ログイン日付が仕訳作成時の異動仕訳対象日となるためログイン日付に注意する
2	管理単位マスタの減価償却済年月と現在処理月を確認 減価償却済年月：2026／11 現在処理月：2026／12	
3	固定資産異動データ取込にて2026年12月償却済の固定資産データを取込	
4	異動承認にて提出処理を実施	一時的にシステム区分の伝票提出・承認区分を「提出なし・承認なし」に変更する方法も可能
5	承認者で対象の会社にログインし、承認を実施	一時的にシステム区分の伝票提出・承認区分を「提出なし・承認なし」に変更する方法も可能
6	移行元データとSSの固定資産台帳(詳細)データを使い、対象月2026年12月で以下の残高確認と資産件数一致を確認する ①取得価額 ②2026年12月現在の期末帳簿価額 ③評価額	
7	上記No.6の確認が終わり次第、管理単位マスタの減価償却済年月と現在処理年月について以下のように画面から直接設定する 減価償却済年月：2026／12 現在処理月：2026／12	警告メッセージが表示されるが、変更を行う

固定資産データ移行

■ (参考情報)固定資産データの移行手順サンプル

No.	作業内容	備考
8	2026年12月の月次更新を実施 管理単位マスタの減価償却済年月と現在処理年月については、以下のようになる 減価償却済年月：2026/12 現在処理月：2027/1	
9	移行担当者で対象の会社にログイン ログイン日付は2027年1月31日とする	ログイン日付が仕訳作成時の異動仕訳対象日となるためログイン日付に注意する
10	評価額計算にて申告年度を2027年として処理を実施	
11	償却資産税申告書を出し、2027年1月に申告した取得価額(二)の金額と評価額・決定価格・課税標準額が一致していることを確認	
12	2027年1月の異動を入力(新規登録を含む)	
13	異動承認にて提出処理を実施	一時的にシステム区分の伝票提出・承認区分を「提出なし・承認なし」に変更する方法も可能
14	承認者で対象の会社にログインし、承認を実施	一時的にシステム区分の伝票提出・承認区分を「提出なし・承認なし」に変更する方法も可能
15	2027年1月の月次計算を実施	
16	移行元データとSSの固定資産台帳(詳細)データを使い、対象月2027年1月で以下の残高確認と資産件数一致を確認する ①取得価額 ②2027年1月現在の期末帳簿価額 ③評価額	
17	2027年1月の月次更新を実施(仕訳作成しない)	仕訳未作成の警告が出るが、実施する

固定資産データ移行

■ (参考情報)固定資産データの移行手順サンプル

No.	作業内容	備考
18	移行担当で対象の会社にログイン ログイン日付は2027年2月28日とする	ログイン日付が仕訳作成時の異動仕訳対象日となるためログイン日付に注意する
19	2027年2月の異動を入力	
20	異動承認にて提出処理を実施	一時的にシステム区分の伝票提出・承認区分を「提出なし・承認なし」に変更する方法も可能
21	承認者で対象の会社にログインし、承認を実施	一時的にシステム区分の伝票提出・承認区分を「提出なし・承認なし」に変更する方法も可能
22	2027年2月の月次計算を実施	
23	移行元データとSSの固定資産台帳(詳細)データを使い、対象月2027年2月で以下の残高確認と資産件数一致を確認する ①取得価額 ②2027年2月現在の期末帳簿価額 ③評価額	
24	2027年2月の月次更新を実施(仕訳作成しない)	仕訳未作成の警告が出るが、実施する
25	移行担当で対象の会社にログイン ログイン日付は2027年3月31日とする	ログイン日付が仕訳作成時の異動仕訳対象日となるためログイン日付に注意する
26	2027年3月の異動を入力	
27	異動承認にて提出処理を実施	一時的にシステム区分の伝票提出・承認区分を「提出なし・承認なし」に変更する方法も可能

固定資産データ移行

■ (参考情報)固定資産データの移行手順サンプル

No.	作業内容	備考
28	承認者で対象の会社にログインし、承認を実施	一時的にシステム区分の伝票提出・承認区分を「提出なし・承認なし」に変更する方法も可能
29	2027年3月の月次計算を実施	
30	移行元データとSSの固定資産台帳(詳細)データを使い、対象月2027年3月で以下の残高確認と資産件数一致を確認する ①取得価額 ②2027年3月現在の期末帳簿価額 ③評価額	
31	2027年3月の月次更新を実施(仕訳作成しない)	仕訳未作成の警告が出るが、実施する
32	2027年3月の年次更新を実施	

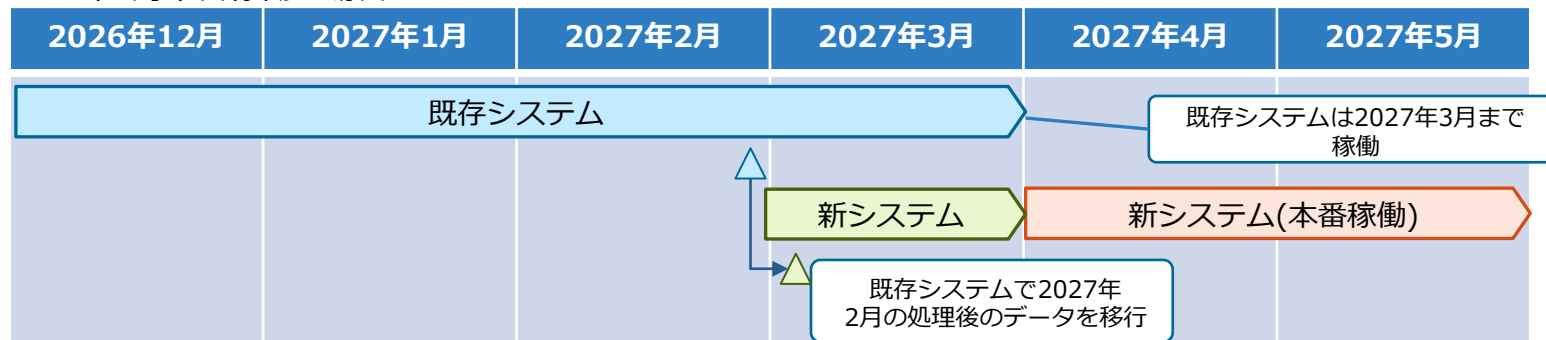
※2028年1月の償却資産税申告の出力前に償却資産税残高入力にて申告年度を2027年とし、2027年1月に申告した(二)の金額を登録します。

リースデータ移行

■ リースデータの登録について

リースデータは償却資産税申告書を考慮する必要がないため、本番稼働月でデータを移行します

➤ 2027年4月本番稼働の場合



➤ 本資料では画面から移行することを想定しています。

リース資産データ移行

- (参考情報)リース資産データの移行手順サンプル
リースデータの移行手順をサンプルとして記載します。

No.	作業内容	備考
1	移行担当者が対象の会社にログイン ログイン日付は2027年3月31日とする	ログイン日付が仕訳作成時の異動仕訳対象日となるためログイン日付に注意する
2	管理単位マスタの減価償却済年月と現在処理月を確認 減価償却済年月：2027/2 現在処理月：2027/3	
3	＜売買リースデータの移行＞ リース契約にて2027年2月償却済の売買リースデータを入力	決算期が3月の場合は、2027年3月償却済の売買リースデータを取込する方法も可能
4	＜賃貸借リースデータの移行＞ リース契約にて賃貸借リースデータを入力	
5	異動承認にて提出処理を実施	一時的にシステム区分の伝票提出・承認区分を「提出なし・承認なし」に変更する方法も可能
6	承認者で対象の会社にログインし、承認を実施	一時的にシステム区分の伝票提出・承認区分を「提出なし・承認なし」に変更する方法も可能
7	2027年3月の月次計算を実施	
8	＜リース資産側の残高確認＞ 移行元データとSSの固定資産台帳(詳細)データを使い、対象月2027年3月で以下の残高確認と資産件数一致を確認する ①取得価額 ②2027年3月現在の期末帳簿価額	

リース資産データ移行

■ (参考情報)リース資産データの移行手順サンプル

No.	作業内容	備考
9	<リース債務側の残高確認> 移行元データとSSのリース債務内訳表データを使い、基準年月2027年3月で以下の残高を確認する ①リース料債務 ②利息相当額 ③リース料消費税 ④未払リース料	
10	2027年3月の月次更新を実施(仕訳作成しない)	
11	2027年3月の年次更新を実施	

運用に向けた個別マスタ方法について



運用会社におけるマスタ設定について

- SuperStream-NX統合会計／固定資産 簡易導入サンプルマスタはSuperStream-NX稼働に必要最低限のマスタを設定しています。
- まず、運用するための会社を作成します。
会社作成は簡易導入サンプルマスタで設定されている会社のマスタ情報をコピーする形で作成します。
ただし、実際の運用を可能とするためには登録済マスタを参考に運用会社個別のマスタを設定する必要があります。
- 運用会社個別にマスタ設定が必要と思われる統合会計のマスタは以下の通りです。
 - 統合会計で設定が必要と思われるマスタ
 - ✓ 科目マスタ …補助科目／機能コード 1～4／取引先残高管理を行う場合、各区分の変更
 - ✓ 補助科目マスタ／機能コード 1～4 マスタ …残高管理を行う場合
 - ✓ 部門関連マスタ …組織階層、会計部門、会計組織
 - ✓ ユーザー関連マスタ …ユーザー、ユーザー別伝票発番グループ
 - ✓ ワークフロー関連マスタ …処理種別、承認ユーザーグループ／代理承認者グループ、承認ルート(主管)
 - ✓ 支払処理関連マスタ …銀行口座、銀行振込手数料、仕入先マスタ（取引先、振込先、支払条件）
 - ✓ 債権処理関連マスタ …入金方法、FB入金振込人名、入金振込手数料、得意先マスタ（取引先、債権条件）、数量単位
 - ✓ 取引先マスタ

※対象マスタ（赤字）は、データ取込可能です。

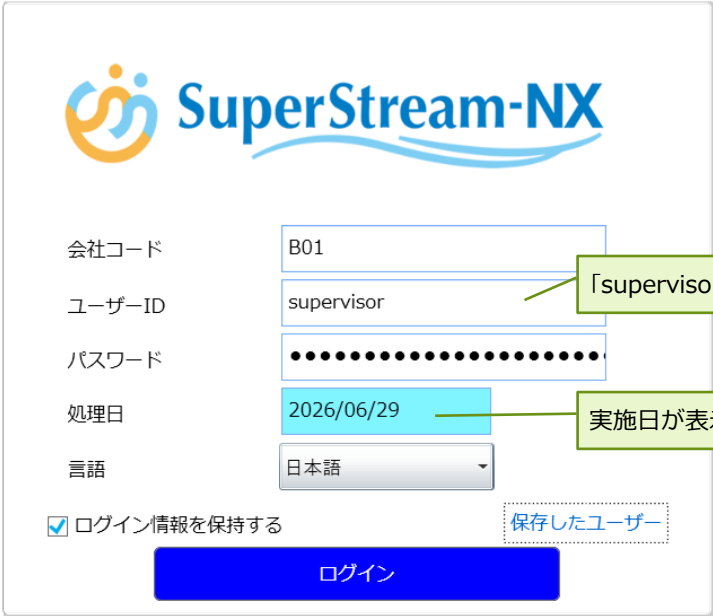
運用会社におけるマスタ設定について

- 運用会社個別にマスタ設定が必要と思われる固定資産／リース資産管理のマスタは以下の通りです。
 - 固定資産／リース資産管理で設定が必要と思われるマスタ
 - ✓ 申告先マスタ …償却資産税申告書を出力する場合、運用にあわせて追加、修正、削除
 - ✓ 設置場所マスタ …入力を行う場合、追加、修正、削除
 - ✓ FA会計部門マスタ …部門管理を行う場合、統合会計側のマスタにあわせて追加、修正、削除
 - ✓ FA取引先マスタ …取引先管理を行う場合、統合会計側のマスタにあわせて追加、修正、削除
 - ✓ 割引計算利率マスタ …運用にあわせて修正

※対象マスタ（赤字）は、データ取込可能です。

まず初めに SuperStream起動

- 新たに会社を作成するためにSuperStreamを起動します。



The image shows the SuperStream-NX login interface. It includes a logo at the top left, followed by input fields for company code, user ID, password, and processing date. A language dropdown menu is also present. A checkbox for saving login information is at the bottom left, with a link to '保存したユーザー' (Saved users) next to it. A large blue login button is at the bottom center. Two green callout boxes provide additional information: one points to the user ID field with the text '「supervisor」入力' (Enter 'supervisor'), and the other points to the date field with the text '実施日が表示されます' (Implementation date is displayed).

会社コード B01

ユーザーID supervisor 「supervisor」入力

パスワード ●●●●●●●●●●●●●●●●

処理日 2026/06/29 実施日が表示されます

言語 日本語

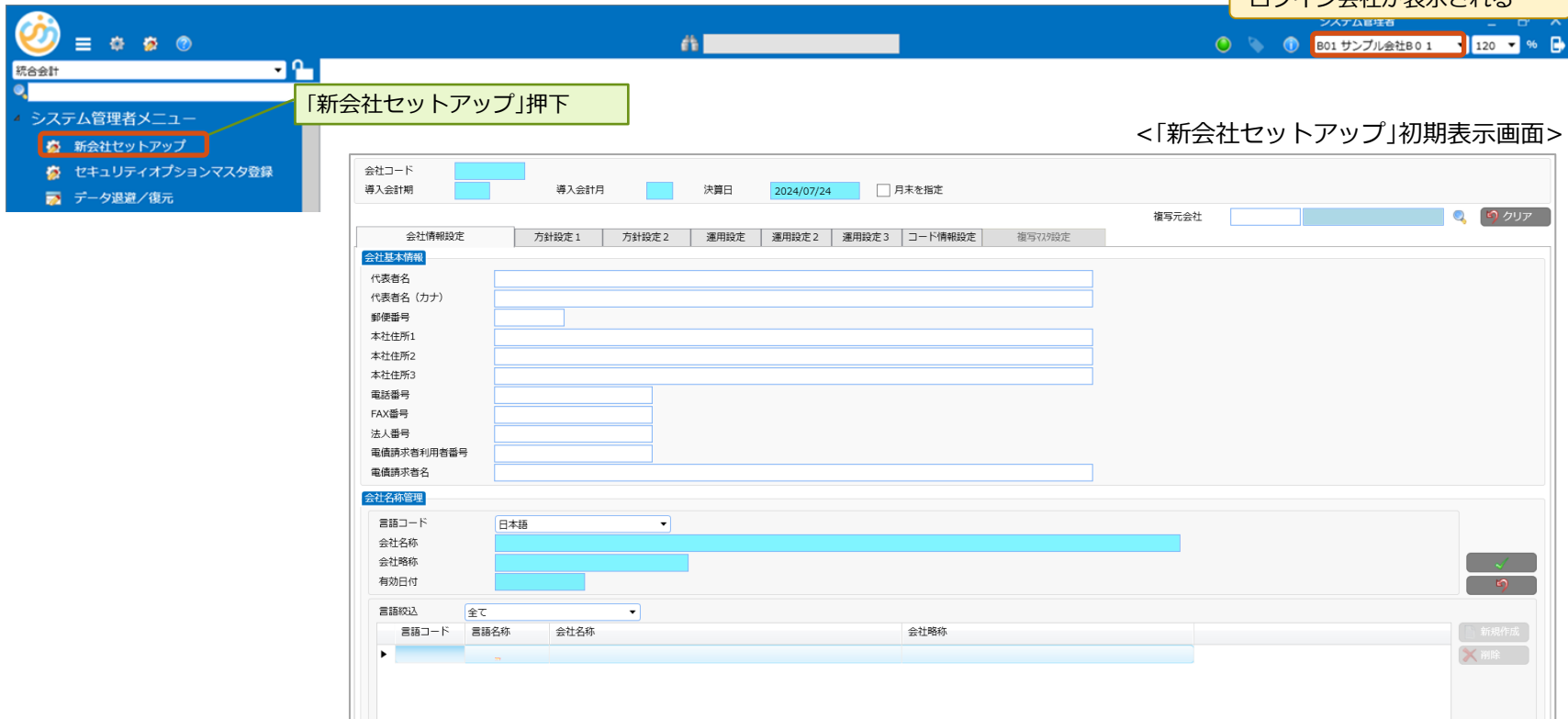
☒ ログイン情報を保持する 保存したユーザー

ログイン

①会社作成 (1/5)

■ 登録済会社「B01 サンプル会社B01」をコピー元として新規会社を作成します。

ログイン会社が表示される



「新会社セットアップ」押下

<「新会社セットアップ」初期表示画面>

会社コード
導入会計期
導入会計月
決算日
2024/07/24
月末を指定

複写元会社

会社情報設定

方針設定1
方針設定2
運用設定
運用設定2
運用設定3
コード情報設定
複写元設定

会社基本情報

代表者名
代表者名 (カナ)
郵便番号
本社住所1
本社住所2
本社住所3
電話番号
FAX番号
法人番号
電債請求者利用番号
電債請求者名

会社名称管理

言語コード
日本語
会社名称
会社略称
有効日付

言語校込
全て

言語コード	言語名称	会社名称	会社略称

新規作成
削除

①会社作成 (2/5)

■ 会社情報設定

1 会社コード X01
導入会計期 1 導入会計月 1 決算日 2026/03/31 ☒ 月末を指定

2 複写元会社 B01 サンプル会社B 0 1 クリア

会社コード：新規作成する会社コード（例：X01）
導入会計期：稼働する会計期
導入会計月：稼働する会計月（*1）
決算日：稼働する会計期間の最終日
月末を指定：チェックを入れる
（*1）会計期間における相対月を入力
ex. 会計期間が4月～翌年3月の場合で
・4月開始の場合…導入会計月：“1”
・7月開始の場合…導入会計月：“4”

コピー元会社コード「B01」を入力

コピー元会社を入力すると、
コピー元会社の情報が表示される

新規作成会社の情報を入力し、
チェックボタン  押下
（確定）

3

会社名称管理

言語コード 日本語
会社名称 サンプル会社X 0 1
会社略称 サンプル会社X 0 1
有効日付 1900/01/01

言語校込 全て

言語コード	言語名称	会社名称	会社略称
JA	日本語	サンプル会社X 0 1	サンプル会社X 0 1

新規作成  削除 

①会社作成 (3/5)

■ 方針設定1、方針設定2、運用設定、運用設定2、運用設定3

4

- 新規作成会社の運用に応じて変更可能です。まずは標準設定での運用を検討願います。
標準設定についてはP.25～P.32を参照願います。

■ コード情報設定

5

機能コード1～4 および プロジェクトコードを設定する場合は、使用／未使用の区分を「使用」に変更し、桁数を設定してください

会社情報設定				方針設定 1	方針設定 2	運用設定	運用設定 2	運用設定 3	コード情報設定	複写/別設定
言語コード 日本語										
項目名	使用/未使用	桁数	名称							
勘定科目	(必須) (4桁以上)	5	勘定科目							
補助科目	☒ 使用 ☐ 未使用	4	補助科目							
部門	(必須)	5	部門							
機能1	☐ 使用 ☒ 未使用									
機能2	☐ 使用 ☒ 未使用									
機能3	☐ 使用 ☒ 未使用									
機能4	☐ 使用 ☒ 未使用									
プロジェクト	☐ 使用 ☒ 未使用									
取引先	☒ 使用 ☐ 未使用	5	—							
得意先			得意先							
仕入先			仕入先							
社員	☐ 使用 ☒ 未使用									

※勘定科目、部門コードの変更はできません。
変更する場合は標準で設定されているマスターデータは
使用できません。再登録となります。

(参考)「使用」とした場合の設定例

会社情報設定				方針設定 1	方針設定 2	運用設定	運用設定 2	運用設定 3	コード情報設定	複写
言語コード 日本語										
項目名	使用/未使用	桁数	名称							
勘定科目	(必須) (4桁以上)	5	勘定科目							
補助科目	☒ 使用 ☐ 未使用	4	補助科目							
部門	(必須)	5	部門							
機能1	☒ 使用 ☐ 未使用	5	管理項目 1							
機能2	☒ 使用 ☐ 未使用	5	管理項目 2							
機能3	☐ 使用 ☒ 未使用									
機能4	☐ 使用 ☒ 未使用									
プロジェクト	☒ 使用 ☐ 未使用	7	プロジェクト							
取引先	☒ 使用 ☐ 未使用	5	—							
得意先			得意先							
仕入先			仕入先							
社員	☐ 使用 ☒ 未使用									

①会社作成 (4/5)

■ 複写マスタ設定

チェックを入れる

すべてのマスタが複写対象となる

6 全件選択/解除

会社情報設定 方針設定 1 方針設定 2 運用設定 運用設定 2 運用設定 3 コード情報設定 複写マスタ設定

7

会社情報設定 方針設定 1 方針設定 2 運用設定 運用設定 2 運用設定 3 コード情報設定 複写マスタ設定

全件選択/解除

科目マスタ
補助科目マスタ
任意集計科目マスタ
科目セキュリティマスタ
機能コード1
機能コード2
機能コード3
機能コード4
プロジェクトマスタ
伝票摘要マスタ
明細摘要マスタ
税処理マスタ
出力コントロールマスタ
会計組織マスタ
会計部門マスタ
部門セキュリティマスタ
本支店科目対応マスタ
資金繰管理マスタ
資金科目マスタ
資金取引仕訳/ターンマスタ
科目別資金科目マスタ
得意先マスタ
仕入先マスタ
取引先組織マスタ

支払方法マスタ
社内経費繰条件マスタ
入金方法マスタ
入金振込手数料マスタ
仮払・経費精算コードマスタ
伝票グループマスタ
通貨マスタ
レートタイプマスタ
換算レートマスタ
配賦処理マスタ
メニューマスタ
ユーザーグループ別メニューマスタ
ユーザーマスタ
支払調書種別マスタ
源泉区分マスタ
給与入力伝票/ターンマスタ (仕訳)
給与入力伝票/ターンマスタ (支払)
ワークフローマスタ
メールメッセージマスタ
検案/ターンマスタ
振行マスタ
振行支店マスタ
振行休日マスタ
振行口座マスタ

仕訳/ターンマスタ
債権伝票/ターンマスタ
債権伝票/ターンマスタ
定例仕訳マスタ
定例支払マスタ
C/F用科目マスタ
C/F直接法関連マスタ
為替評価仕訳マスタ
銀行振込先区分判定マスタ
残高確認書本文マスタ
伝票グループ変換マスタ
預り金科目マスタ
控除科目マスタ
大量帳票出力対象マスタ
消費税申告連携関連マスタ
証憑種類マスタ
コードテーブルマスタ
経費精算項目名称マスタ
経費精算入力制御マスタ
旅費規程マスタ
経費精算科目マスタ
経費精算相手科目マスタ
訪問先マスタ
タイ税務申告関連マスタ

科目マスタ
補助科目マスタ
任意集計科目マスタ
科目セキュリティマスタ
機能コード1
機能コード2
機能コード3
機能コード4
プロジェクトマスタ
伝票摘要マスタ
明細摘要マスタ
税処理マスタ
出力コントロールマスタ
会計組織マスタ
会計部門マスタ
部門セキュリティマスタ
本支店科目対応マスタ
資金繰管理マスタ
資金科目マスタ
資金取引仕訳/ターンマスタ
科目別資金科目マスタ
得意先マスタ
仕入先マスタ
取引先組織マスタ

支払方法マスタ
社内経費繰条件マスタ
入金方法マスタ
入金振込手数料マスタ
仮払・経費精算コードマスタ
伝票グループマスタ
通貨マスタ
レートタイプマスタ
換算レートマスタ
配賦処理マスタ
メニューマスタ
ユーザーグループ別メニューマスタ
ユーザーマスタ
支払調書種別マスタ
源泉区分マスタ
給与入力伝票/ターンマスタ (仕訳)
給与入力伝票/ターンマスタ (支払)
ワークフローマスタ
メールメッセージマスタ
検案/ターンマスタ
振行マスタ
振行支店マスタ
振行休日マスタ
振行口座マスタ
銀行振込手数料マスタ
2023年度新消費税法対応マスタ
ユーザー別処理権限マスタ
数量単位マスタ
デジタルサインボイス関連マスタ

仕訳/ターンマスタ
債権伝票/ターンマスタ
債権伝票/ターンマスタ
定例仕訳マスタ
定例支払マスタ
C/F用科目マスタ
C/F直接法関連マスタ
為替評価仕訳マスタ
銀行振込先区分判定マスタ
残高確認書本文マスタ
消費税表示設定マスタ
伝票グループ変換マスタ
預り金科目マスタ
控除科目マスタ
大量帳票出力対象マスタ
消費税申告連携関連マスタ
(新) 消費税申告連携関連マスタ
証憑種類マスタ
コードテーブルマスタ
経費精算項目名称マスタ
経費精算入力制御マスタ
旅費規程マスタ
経費精算科目マスタ
経費精算相手科目マスタ
訪問先マスタ
タイ税務申告関連マスタ
帳票フォーム定義マスタ
電子申告項目設定マスタ
任意消込表示項目関連マスタ
集金先処理設定マスタ
A1経費/ターンマスタ
各種項目制御・項目名称マスタ

個社による設定要素が高いマスタに対して、複写チェックを外します。チェックを外したマスタに関連するマスタについてもチェックが外れます。
(右画面では)
補助科目、会計部門、得意先、仕入先に対してチェックを外した時の複写設定の画面となります

チェックが外れたマスタについては別途 登録する必要があります。
この例の場合、補助科目、会計組織、会計部門、得意先、仕入先、ユーザー、ワークフローの設定が必要です。

①会社作成 (5/5)

■ 新会社登録

会社コード: X01
 導入会計期: 1
 導入会計月: 1
 決算日: 2026/03/31
☒ 月末を指定

複写元会社: B01 サンプル会社B01

会社情報設定 | 方針設定 1 | 方針設定 2 | 適用設定 | 適用設定 2 | 適用設定 3 | コード情報設定 | **複写元設定**

☐ 全件選択/解除

☒ 科目マスタ ☒ 補助科目マスタ ☒ 仕入集計科目マスタ ☒ 科目セキュリティマスタ ☐ 編成コード1 ☐ 編成コード2 ☐ 編成コード3 ☐ 編成コード4 ☐ プロジェクトマスタ ☒ 伝票検索マスタ ☒ 明細検索マスタ ☒ 税処理マスタ ☒ 出カコンロールマスタ ☐ 会計帳簿マスタ ☐ 会計部門マスタ ☐ 部門セキュリティマスタ ☐ 部門別科目セキュリティマスタ ☐ 本支店科目対応マスタ ☐ 資金管理マスタ ☐ 資金科目マスタ ☐ 資金取引仕訳(ターンマスタ) ☐ 科目別資金科目マスタ ☐ 繰上マスタ ☐ 仕入先マスタ ☐ 取引先グループマスタ ☐ 取引先組織マスタ ☐ 取引先セキュリティマスタ ☒ メール配信本文マスタ ☐ 社員マスタ	☒ 支払方法マスタ ☒ 社内経費集計マスタ ☒ 入金方法マスタ ☒ 入金振込手数料マスタ ☒ 支払・経費集計コードマスタ ☒ 伝票グループマスタ ☒ 通貨マスタ ☒ レートタイプマスタ ☒ 決算レートマスタ ☐ 記帳処理マスタ ☒ メニューマスタ ☒ ユーザーグループ別メニューマスタ ☒ 会計帳簿マスタ ☒ ユーザーマスタ ☒ 支払請求通知マスタ ☐ 支払請求項目マスタ ☒ 請求区分マスタ ☐ 経費入力伝票(ターンマスタ) (仕訳) ☐ 経費入力伝票(ターンマスタ) (支払) ☐ ワークフローマスタ ☒ メールメッセージマスタ ☐ 経費入力(ターンマスタ) ☒ 銀行マスタ ☒ 銀行支店マスタ ☒ 銀行休日マスタ ☒ 銀行口座マスタ ☒ 銀行振込手数料マスタ ☒ 2023年度新消費税法対応マスタ ☐ ユーザー別経理権限マスタ ☒ 業務単位マスタ ☒ デジタルインボイス関連マスタ	☒ 仕訳パターンマスタ ☐ 経費伝票(ターンマスタ) ☐ 経費伝票(ターンマスタ) ☒ 定額仕訳マスタ ☐ 定額仕訳マスタ ☒ C/F用科目マスタ ☒ C/F直接法関連マスタ ☒ 為替評価仕訳マスタ ☒ 銀行振込先区分判定マスタ ☒ 繰上繰下書本文マスタ ☐ 消費表示設定マスタ ☐ 伝票グループ別交換マスタ ☐ 領付金科目マスタ ☐ 繰上科目マスタ ☒ 大規模転入出力対象マスタ ☐ 消費申告書連携関連マスタ ☐ (税) 消費申告書連携関連マスタ ☒ 標準仕訳マスタ ☐ 経費集計項目名称マスタ ☐ 経費集計入力制マスタ ☒ 経費集計マスタ ☐ 経費集計項目マスタ ☐ 経費集計項目マスタ ☐ 経費集計項目マスタ ☐ 経費集計項目マスタ ☐ タイ別申告関連マスタ ☒ 標準フォーム定義マスタ ☒ 電子申告項目設定マスタ ☒ 仕入振込表示項目関連マスタ ☐ 資金先当座設定マスタ ☐ A経費(ターンマスタ) ☐ 各種項目制・項目名称マスタ
--	--	---

登録 印刷 閉じる

8

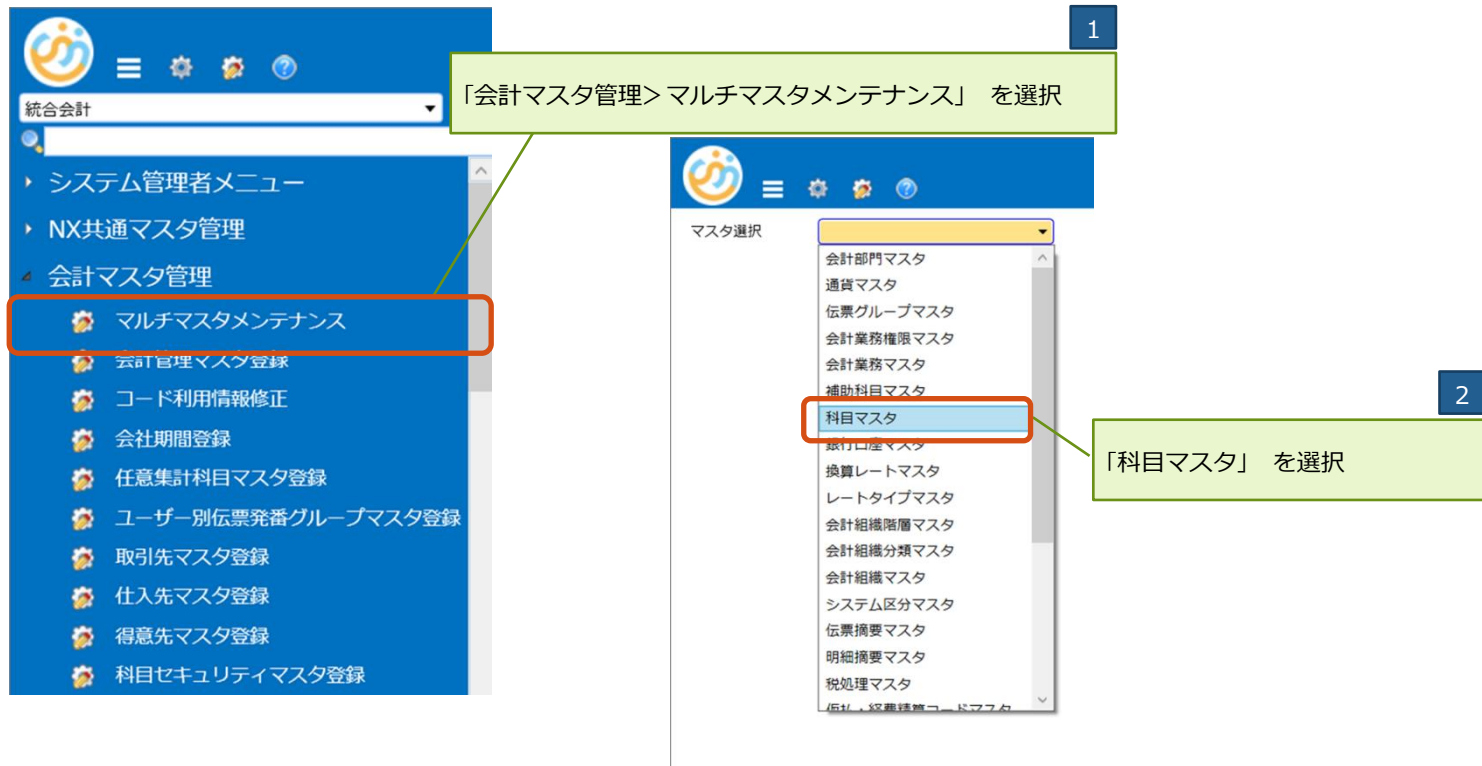
すべてのタブ設定後「登録」押下

確認画面にて「はい」押下後、新会社 X01 が作成されます

登録します。よろしいですか？

はい いいえ

②科目マスタの設定確認・変更手順



The screenshot illustrates the navigation path to the Subject Master (科目マスタ) settings. It is divided into two parts, labeled 1 and 2.

1 In the left sidebar menu, the "会計マスタ管理" (Account Master Management) section is expanded. The "マルチマスタメンテナンス" (Multi Master Maintenance) option is highlighted with a red box. A callout box points to this option with the text: 「会計マスタ管理> マルチマスタメンテナンス」を選択 (Select "Account Master Management > Multi Master Maintenance").

2 The "マルチマスタメンテナンス" screen is displayed. The "マスタ選択" (Master Selection) dropdown menu is open, and the "科目マスタ" (Subject Master) option is highlighted with a red box. A callout box points to this option with the text: 「科目マスタ」を選択 (Select "Subject Master").

②科目マスタ (1/5)

- コード情報の設定で補助科目／機能コード1～4／プロジェクトコード／取引先(得意先／仕入先)を「使用」するとした場合、科目マスタの変更が必要です。対象科目ごとの設定が必要です。
変更対象項目は以下の通りです。

マスタ選択 科目マスタ

▼

件数 310

科目コード	内部コード	言語	正式名称	略式名称	貸借区分	補助科目区分	税処理コード	税処理名称	税入力区分	科目区分	集計科目区分	加算先内部コード	加算先内部コード名称	科目グループ
40100	40100	日本語	商品売上高	商品売上高	貸方	補助なし	123	課税売上高(10%)	税抜入力	P L 科目	一般科目	40999	売上高計	0400
40120	40100	日本語	サービス売上高	サービス売上高	貸方	補助なし	123	課税売上高(10%)	税抜入力	P L 科目	一般科目	40999	売上高計	0400
40130	40100	日本語	製品売上高	製品売上高	貸方	補助なし	123	課税売上高(10%)	税抜入力	P L 科目	一般科目	40999	売上高計	0400
00430	40999	日本語	売上高計	売上高計	貸方	補助なし	000	対象外	対象外	P L 科目	集計科目	42999	純売上高	

対象科目を選択して「変更」押下
対象科目の詳細情報が表示される

1

新規作成

変更

削除選択

編集解除

②科目マスタ (2/5)

- 補助科目／機能コード1～4／プロジェクトコード／取引先(得意先／仕入先)を「使用する」としたい場合、下記項目について区分の変更をします。（使用する場合、入力必須となります）

科目マスタ登録詳細

行番号 156 / 310 状態 未変更

科目コード 40130

内部コード 40100

貸借区分 1:貸方

補助科目区分 0:補助なし

税処理コード 173 課税売上高(10%)

税入力区分

科目区分

集計科目区分

加算先内部コード

科目グループコード 0400 売上

機能コード1管理区分 0:対象外

機能コード2管理区分 0:対象外

機能コード3管理区分 0:対象外

機能コード4管理区分 0:対象外

プロジェクト管理区分 0:対象外

外貨区分 0:対象外

取引先区分 1:得意先

処理区分 0:通常出力

管理会計科目年次繰越区分 0:年次繰越しない

A P ・ A R 科目使用区分 4:その他科目

使用開始日 1900/01/01

使用終了日 2999/12/31

期日振替作成区分 0:作成しない

振替先機能コード1

振替先機能コード2

振替先機能コード3

振替先機能コード4

C F 項目コード

為替差損益区分

棚卸区分

会社間振替科目区分

収益認識による返金負債等

有効開始日付 1900/01/01

略式名称 製品売上高

名称管理

言語コード 日本語

正式名称 製品売上高

2 「0:補助なし」 → 「1:補助あり」

標準設定では「普通預金」「当座預金」のように一部科目について設定されている科目があります。

3 「0:対象外」 → 「1:対象」

管理対象とする区分を設定します
「0:取引先未使用」
「1:得意先」
「2:仕入先」
「3:社員」

標準設定では「売掛金」のように一部科目について設定されている科目があります。
下記科目について設定されています
<得意先>
13500 売掛金
17400 未収入金
40100 商品売上高
40120 サービス売上高
40130 製品売上高
<仕入先>
30400 買掛金
31000 未払金
43300 商品仕入高
43320 関係会社商品仕入高

②科目マスタ (3/5)

- 科目マスタの設定には科目マスタ登録画面からの設定方法のほか、CSVデータからの外部取込方法も用意しています。
マスタデータ登録までの手順は以下の通りです。

＜外部取込用データ作成方法①＞



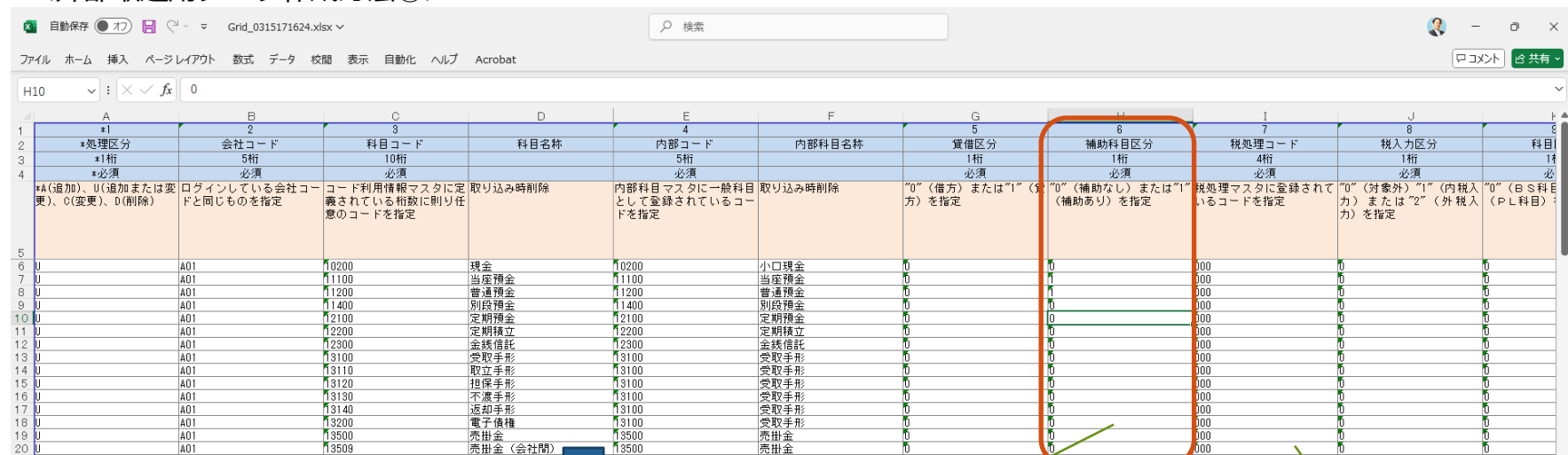
The screenshot displays the SuperStream system interface with three numbered steps:

- 1** In the left sidebar menu, select **「マスタデータ取込用データ作成」** (Create data for master data import).
- 2** On the main screen, select **勘定科目マスタ** (Account Master) for the master type and **X01** for the company code. A callout box states: **マスタ種類：「勘定科目マスタ」選択
会社コード：「X01」（新規作成した会社コード）選択** (Master type: 'Account Master' selected, Company code: 'X01' (newly created company code) selected).
- 3** Click the **実行** (Execute) button. A callout box states: **「実行」ボタンをクリック** (Click the 'Execute' button).

②科目マスタ (4/5)

- 科目マスタの設定には科目マスタ登録画面からの設定方法のほか、CSVデータからの外部取込方法も用意しています。マスタデータ登録までの手順は以下の通りです。

<外部取込用データ作成方法②>



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	*処理区分	会社コード	科目コード	科目名称	内部コード	内部科目名称	貸借区分	補助科目区分	税処理コード	税入力区分	科目
	*1桁	5桁	10桁		5桁		1桁	1桁	4桁	1桁	1桁
	*必須	必須	必須		必須		必須	必須	必須	必須	必須
	*A(追加)、U(追加または変更)、O(変更)、D(削除)	ログインしている会社コードと同じものを指定	コード利用情報マスタに定義されている桁数に則り任意のコードを指定	取り込み時削除	内部科目マスタに一般科目として登録されているコードを指定	取り込み時削除	"0" (借方) または "1" (貸方) を指定	"0" (補助なし) または "1" (補助あり) を指定	税処理マスタに登録されているコードを指定	"0" (対象外) "1" (内税入力) または "2" (外税入力) を指定	"0" (B/S科目) または "1" (P/L科目) を指定
6	U	A01	10200	現金	10200	小口現金	0	0	000	0	0
7	U	A01	11100	当座預金	11100	当座預金	0	0	000	0	0
8	U	A01	12000	普通預金	12000	普通預金	0	0	000	0	0
9	U	A01	14000	別段預金	14000	別段預金	0	0	000	0	0
10	U	A01	12100	定期預金	12100	定期預金	0	0	000	0	0
11	U	A01	12200	定期積立	12200	定期積立	0	0	000	0	0
12	U	A01	12300	金銭信託	12300	金銭信託	0	0	000	0	0
13	U	A01	13100	受取手形	13100	受取手形	0	0	000	0	0
14	U	A01	13110	取立手形	13100	受取手形	0	0	000	0	0
15	U	A01	13120	担保手形	13100	受取手形	0	0	000	0	0
16	U	A01	13130	不渡手形	13100	受取手形	0	0	000	0	0
17	U	A01	13140	返却手形	13100	受取手形	0	0	000	0	0
18	U	A01	13200	電子債権	13100	受取手形	0	0	000	0	0
19	U	A01	13500	売掛金	13500	売掛金	0	0	000	0	0
20	U	A01	13509	売掛金 (会社間)	13500	売掛金	0	0	000	0	0

4

管理対象科目の「補助科目区分」に対して「1」を設定する
※機能コード 1～4 管理区分・プロジェクト管理区分、取引先管理区分も必要に応じて変更する

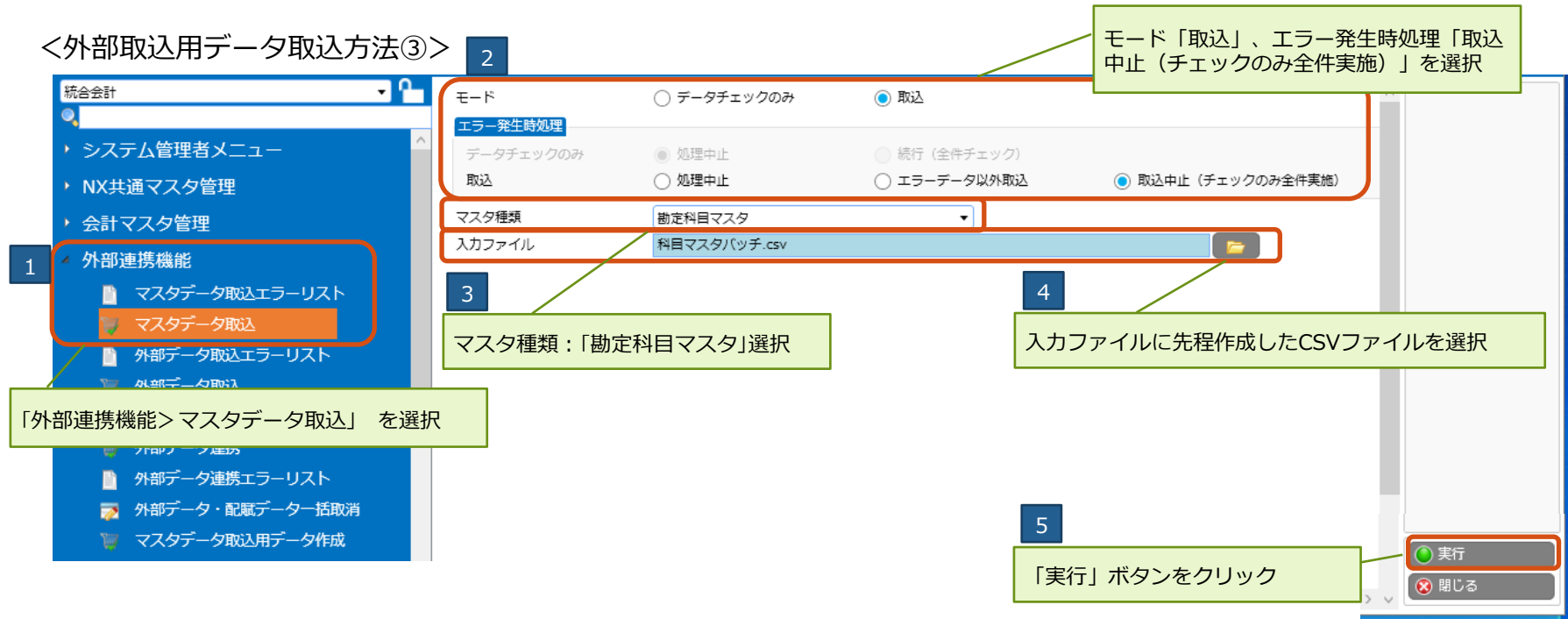
5

Excelファイルを「名前を付けて保存」でCSV形式で保存する

②科目マスタ (5/5)

- 科目マスタの設定には科目マスタ登録画面からの設定方法のほか、CSVデータからの外部取込方法も用意しています。マスタデータ登録までの手順は以下の通りです。

＜外部取込用データ取込方法③＞



1 「外部連携機能」を選択

2 モード「取込」、エラー発生時処理「取込中止（チェックのみ全件実施）」を選択

3 マスタ種類：「勘定科目マスタ」選択

4 入力ファイルに先程作成したCSVファイルを選択

5 「実行」ボタンをクリック

モード ☐ データチェックのみ ☒ 取込

エラー発生時処理

データチェックのみ ☒ 処理中止 ☐ 続行（全件チェック）

取込 ☐ 処理中止 ☐ エラーデータ以外取込 ☒ 取込中止（チェックのみ全件実施）

マスタ種類

入力ファイル

実行

閉じる

マスタデータ取込で設定可能なマスタ一覧

■ マスタデータ取込が可能なマスタと、画面でのマスタ設定画面の関連は以下の通りです

取込対象マスタ種類	マスタ登録画面
勘定科目マスタ、勘定科目名称マスタ	会計マスタ管理> マルチマスタメンテナンス> 科目マスタ
機能コード1～4マスタ、機能コード1～4名称マスタ	会計マスタ管理> マルチマスタメンテナンス> 機能コード1～4マスタ
取引先マスタ、仕入先条件マスタ、振込先マスタ	会計マスタ管理> 仕入先マスタ
得意先マスタ、得意先別債権条件マスタ	会計マスタ管理> 得意先マスタ
FB入金振込人名マスタ	会計マスタ管理> マルチマスタメンテナンス> FB入金振込人名マスタ
プロジェクトマスタ、プロジェクト名称マスタ	会計マスタ管理> マルチマスタメンテナンス> プロジェクトマスタ
補助科目マスタ、補助科目名称マスタ	会計マスタ管理> マルチマスタメンテナンス> 補助科目マスタ
ユーザーマスタ	NX共通マスタ管理> ユーザーマスタ登録
会計組織マスタ	会計マスタ管理> マルチマスタメンテナンス> 会計組織マスタ
会計部門マスタ、会計部門名称マスタ	会計マスタ管理> マルチマスタメンテナンス> 会計部門マスタ
銀行マスタ	NX共通マスタ管理> 銀行マスタ登録
銀行支店マスタ	NX共通マスタ管理> 銀行支店マスタ登録
銀行振込手数料マスタ	会計マスタ管理> 銀行振込手数料マスタ登録
残高マスタ	(マスタ画面なし)
取引先・社員残高マスタ	(マスタ画面なし)

マスタデータ取込で設定可能なマスタ一覧

■ マスタデータ取込が可能なマスタと、画面でのマスタ設定画面の関連は以下の通りです

取込対象マスタ種類	マスタ登録画面
承認ユーザーグループマスタ	NX共通マスタ管理＞承認ユーザーグループマスタ登録
代理承認者グループマスタ	NX共通マスタ管理＞代理承認者グループマスタ登録
ワークフロー部門内承認ルートマスタ	NX共通マスタ管理＞ワークフロー部門内承認ルートマスタ登録
ワークフロー主管承認ルートマスタ	NX共通マスタ管理＞ワークフロー主管承認ルートマスタ登録

③補助科目マスタ (1/4)

※メニュー：「会計マスタ管理－マルチマスタメンテナンス」

- 科目マスタの補助科目区分を「使用する」にした科目について補助科目マスタを作成します。
- 補助科目は科目単位に設定します。

1

「検索ボタン」押下

マスタ選択 補助科目マスタ

科目コード

補助科目コード

マスタ参照

科目グループ 全て

検索対象 ☐ コード ☒ 名称

検索方法 ☐ 随出 ☒ 絞込

キーワード を含む

検索

コード	名称
11100	当座預金
11200	普通預金

科目マスタで補助科目「使用する」
となっている科目が表示される

2

補助科目登録する科目を選択し、
「OK」押下

キャンセル OK

③補助科目マスタ (2/4)

マスタ選択 補助科目マスタ

科目コード 11100 当座預金

補助科目コード

新規作成
変更
削除選択
編集解除
株主変動設定

検索

「新規作成」押下

3

補助科目マスタ登録詳細

行番号 1 / 1 状態 新規

科目コード 11100 当座預金

補助科目コード 1000

使用開始日 1900/01/01

使用終了日 2999/12/31

科目コード：補助科目を設定する科目コード
補助科目コード：登録する補助科目コード
使用開始日：1900/01/01
使用終了日：2999/12/31

4

名称管理

言語コード 日本語

正式名称 三菱UFJ/当座

有効開始日付 1900/01/01

略式名称 三菱UFJ/当座

	言語	正式名称	略式名称	有効開始日付
▶	日本語	三菱UFJ/当座	三菱UFJ/当座	1900/01/01

新規作成
複製
削除選択
編集解除

「正式名称」、「略式名称」を入力後、 押下
登録内容が反映される

5

③補助科目マスタ (3/4)

- 補助科目マスタの設定には補助科目マスタ登録画面からの設定方法のほか、CSVデータからの外部取込方法も用意しています。マスタデータ登録までの手順は以下の通りです。

<外部取込用データ作成方法>



The screenshot displays the SuperStream system interface with three numbered steps:

- 1** In the left sidebar menu, select **「マスタデータ取込用データ作成」** (Create data for master data import).
- 2** On the main screen, select **マスタ種類** (Master type) as **補助科目マスタ** (Auxiliary account master) and **会社コード** (Company code) as **X01** (Sample company X01).
- 3** Click the **実行** (Execute) button.

Additional callouts include:

- A green box for step 2 stating: **マスタ種類：「補助科目マスタ」選択**
会社コード：「X01」（新規作成した会社コード）選択
- A green box for step 3 stating: **「実行」押下**

③補助科目マスタ (4/4)

- 補助科目マスタの設定には補助科目マスタ登録画面からの設定方法のほか、CSVデータからの外部取込方法も用意しています。

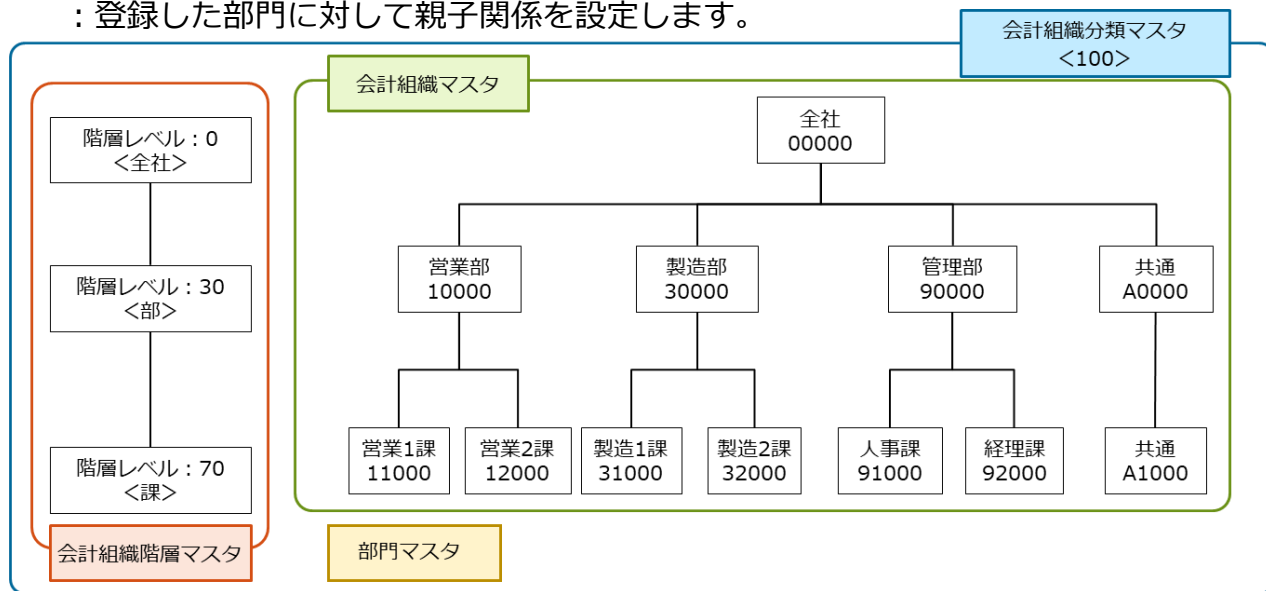
※ <外部取込用データ作成方法> につきましては、科目マスタのCSV作成・取込手順を参考にしてください。

※補助科目マスタの追加登録においては、「補助科目名称マスタ」についても、同時に作成と取込を実施してください。

※機能コード1～4マスタ、プロジェクトマスタの追加登録においても、コードマスタ・名称マスタの作成と取込を同時に実施してください。

④組織関連マスタ (1/5)

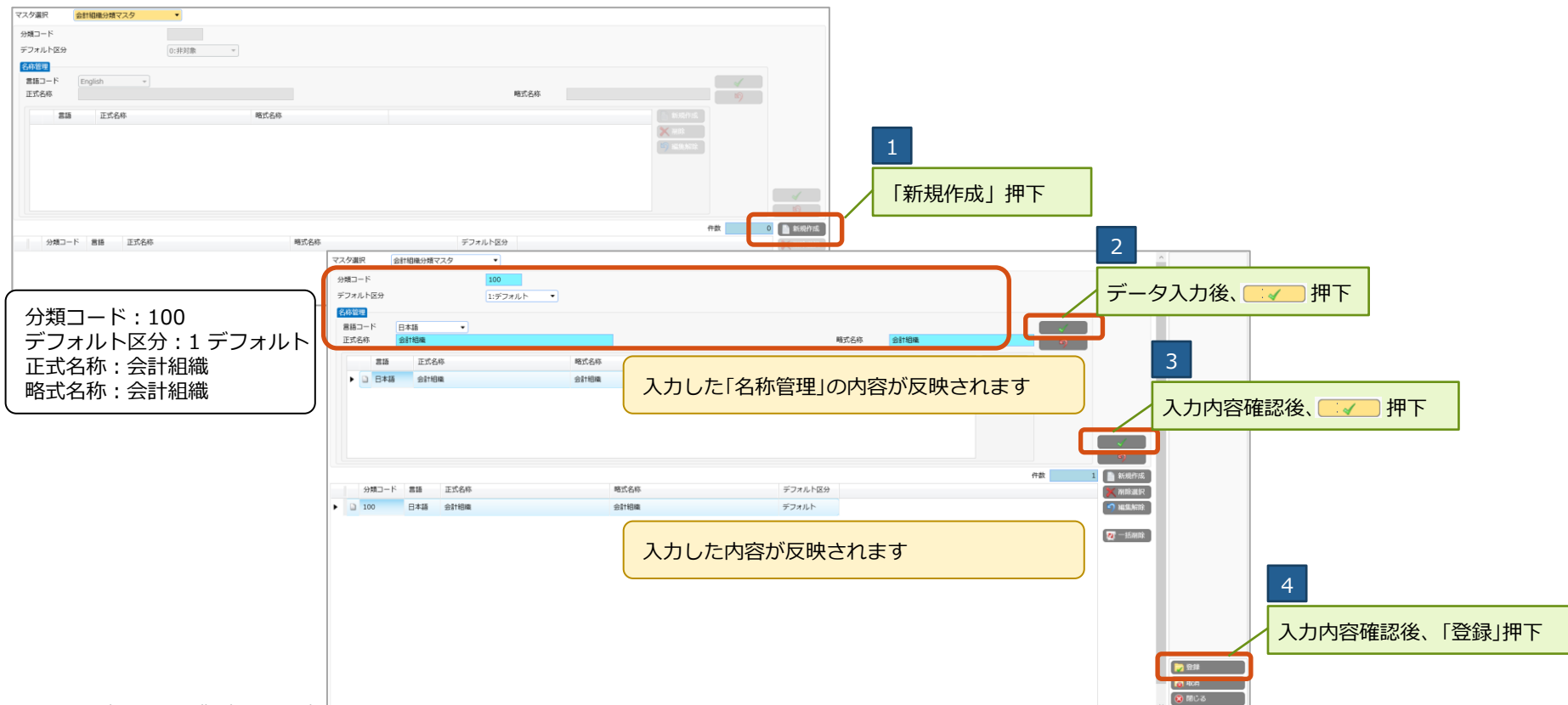
- 組織体制に合わせて組織に関連するマスタを修正します。
- 組織に関連するマスタとして「会計組織分類マスタ」「会計組織分類マスタ」「部門マスタ」「会計組織マスタ」があります。
 - 会計組織分類：会社として1つ作成します。
 - 会計組織階層：組織体系における階層レベルを設定します。
 - 部門：対象となる部門を登録します。中間組織の部門についても登録が必要です。
 - 会計組織：登録した部門に対して親子関係を設定します。



④組織関連マスタ (2/5)

会計組織分類マスタ

※メニュー：「会計マスタ管理－マルチマスタメンテナンス」



1 「新規作成」押下

2 データ入力後、 押下

3 入力内容確認後、 押下

4 入力内容確認後、「登録」押下

分類コード：100
デフォルト区分：1 デフォルト
正式名称：会計組織
略式名称：会計組織

入力した「名称管理」の内容が反映されます

入力した内容が反映されます

④組織関連マスタ (3/5)

会計組織階層マスタ

※メニュー：「会計マスタ管理ーマルチマスタメンテナンス」

マスタ選択 会計組織階層マスタ

分類コード

階層レベル 0

名称管理

言語コード English

正式名称

言語	正式名称	略式名称



1

「新規作成」押下

4

必要階層分 登録

分類コード：100
組織レベル：0 全社 **階層分設定
正式名称／略式名称

組織レベル：
・0 全社 のほか最低1つは必要
・階層が増えることを考慮し、レベル番号は間隔を置くと良い
ex. 10,30,50 ...

分類コード 100 会計組織

階層レベル 0

名称管理

言語コード 日本語

正式名称 全社 略式名称 全社

言語	正式名称	略式名称
日本語	全社	

件数 1

分類コード	分類コード名称	階層レベル	言語	正式名称	略式名称
100	会計組織	0	日本語	全社	全社

2

データ入力後、[確認] 押下

3

入力内容確認後、[確認] 押下

5

入力内容確認後、「登録」押下



④組織関連マスタ (4/5)

会計部門マスタ

※メニュー：「会計マスタ管理－マルチマスタメンテナンス」

マスタ選択 会計部門マスタ

部門コード

仕訳区分 1:仕訳可能

使用開始日 0001/01/01

使用終了日

繰越消費税管理部門 0:非対象

繰越利益管理部門 0:非対象

名称管理

言語コード English

正式名称

言語	正式名称	略式名称	有効開始日付



1

「新規作成」押下

4

対象部門を登録
(末端部門／中間部門)

全社(最上位)、中間層、末端の対象
部門を登録

仕訳区分：末端部門に対して
「1:仕訳可能」を選択可

繰越消費税管理部門／
繰越利益管理部門
：対象部門の場合、「1:対象」選択

部門コード 11000

仕訳区分 1:仕訳可能

使用開始日 1900/01/01

使用終了日 2999/12/31

繰越消費税管理部門 0:非対象

繰越利益管理部門 0:非対象

名称管理

言語コード 日本語

正式名称 営業1課

有効開始日付 1900/01/01

略式名称 営業1課

言語	正式名称	略式名称	有効開始日付
日本語	営業1課		

部門コード	言語	有効開始日	名称	略称	仕訳区分	使用開始日	使用終了日	繰越消費税管理部門	繰越利益管理部門	郵便番号	住所1	住所2	件数
11000	日本語	1900/01/01	営業1課	営業1課	仕訳可能	1900/01/01	2999/12/31	非対象	非対象				1

登録 取消 閉じる

2

データ入力後、 押下

3

入力内容確認後、 押下

5

すべて入力内容確認後、
「登録」押下

入力した内容が反映されます

④組織関連マスタ (5/5)

会計組織マスタ

※メニュー：「会計マスタ管理－マルチマスタメンテナンス」

マスタ選択 会計組織マスタ

分類コード

所属部門コード

部門コード

関係開始日付

階層レベル

分類コード	分類コード名称	部門コード	部門コード名称	階層レベル	階層レベル名称	所属部門
-------	---------	-------	---------	-------	---------	------

登録済部門に対して、

- ・階層レベルを設定
- ・中間部門／末端部門については上位部門(所属部門コード) 設定

分類コード 会計組織

所属部門コード

部門コード 全社

関係開始日付

階層レベル 全社

分類コード	分類コード名称	部門コード	部門コード名称	階層レベル	階層レベル名称	所属部門コード	所属部門コード名
▶ 100	会計組織	00000	全社	0	全社		
▶ 100	会計組織	10000	営業部	30	部	00000	全社
▶ 100	会計組織	11000	営業1課	70	課	10000	営業部

1

「新規作成」押下

3

登録済部門に対して、上位部門／階層レベルを設定する

2

入力内容確認後、 押下

4

すべて入力内容確認後、「登録」押下

⑤ユーザー関連マスタ (1/2)

ユーザーマスタ

※メニュー：「NX共通マスタ管理—ユーザーマスタ登録」

ユーザーID ~

所属部門 ~

ユーザーグループ ~

メールアドレス ~

有効日付 ~

新規作成
変更
削除選択
編集解除

1

「新規作成」押下

3

対象ユーザー情報を登録する

ユーザーマスタ編集

行番号 1 / 8 状態 未変更

ユーザー状態

ユーザーID 10010 リセット

パスワード *****

ユーザー名称 管理者 1 0

有効期間 1900/01/01 ~ 2999/12/31

ユーザー種別 対話ユーザー

言語コード 日本語

デフォルト取引通貨

メールアドレス1

メールアドレス2

メールアドレス3

所属会社 X01 サンプル会社 X 0 1

社員

所属部門 92000 経理課

ユーザーグループ 30 管理者

代理入力対象部門

モバイル利用区分 ☒ 使用しない ☐ 使用する

新規作成 複写 削除選択 編集解除

閉じる

2

ユーザー情報登録後、
「閉じる」押下

ユーザーID	ユーザー名称	ユーザー種別	デ	メ	メ	所属会社コード	会社名	社	社	所属部門コード	部門名
10010	管理者 1 0	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
10020	担当 0 1	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
10030	担当 0 2	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
10040	担当 0 3	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
10050	担当 0 4	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
10060	担当 0 5	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
10070	担当 0 6	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
supervisor	システム管理者	システム管理ユーザ									

入力した内容が反映されます

4

すべてユーザー情報
入力後、「登録」押下

ユーザーID	ユーザー名称	ユーザー種別	デ	メ	メ	所属会社コード	会社名	社	社	所属部門コード	部門名
10010	管理者 1 0	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
10020	担当 0 1	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
10030	担当 0 2	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
10040	担当 0 3	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
10050	担当 0 4	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
10060	担当 0 5	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
10070	担当 0 6	対話ユーザー				X01	サンプル会社 X 0 1			92000	経理課
supervisor	システム管理者	システム管理ユーザ									

登録

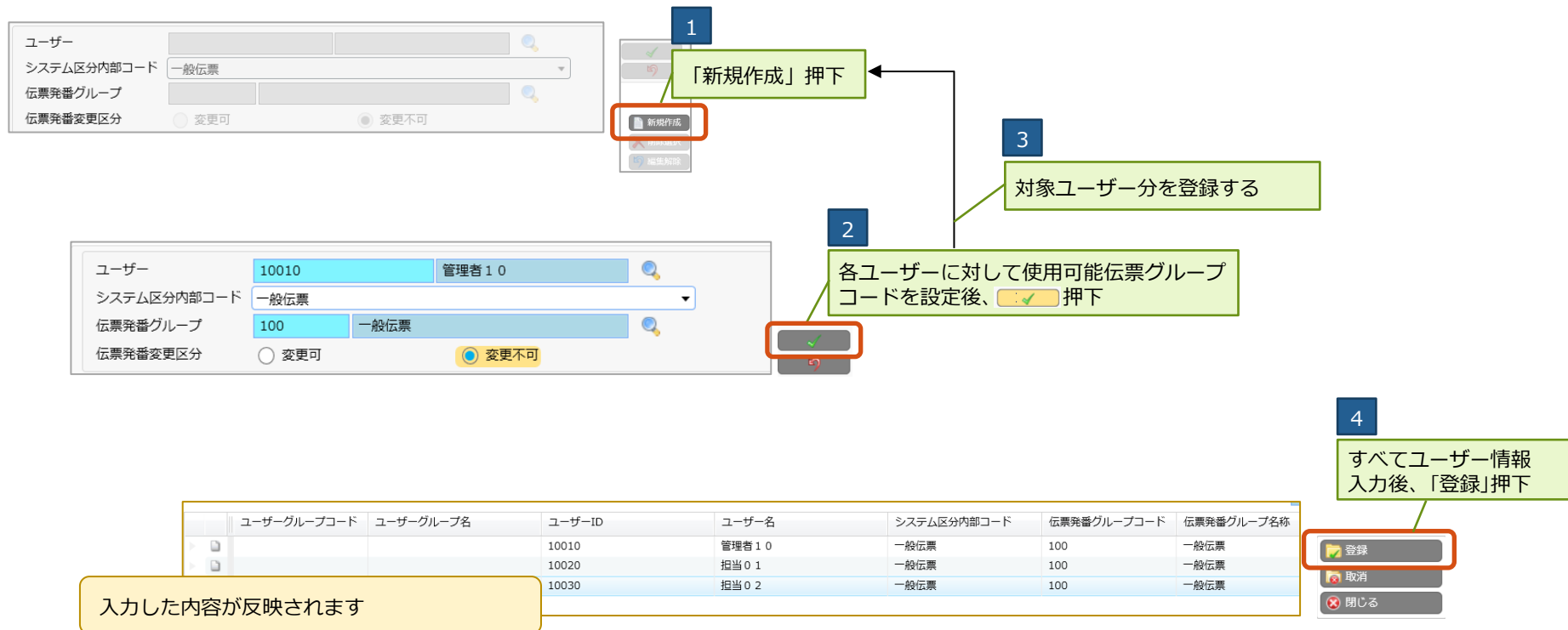
取消

閉じる

⑤ユーザー関連マスタ (2/2)

ユーザー別伝票発番グループマスタ

※メニュー：「NX共通マスタ管理－ユーザー別伝票発番グループマスタ登録」



ユーザー

システム区分内部コード 一般伝票

伝票発番グループ

伝票発番変更区分 ☐ 変更可 ☒ 変更不可

1 「新規作成」押下

2 各ユーザーに対して使用可能伝票グループコードを設定後、 押下

3 対象ユーザー分を登録する

4 すべてユーザー情報入力後、「登録」押下

入力した内容が反映されます

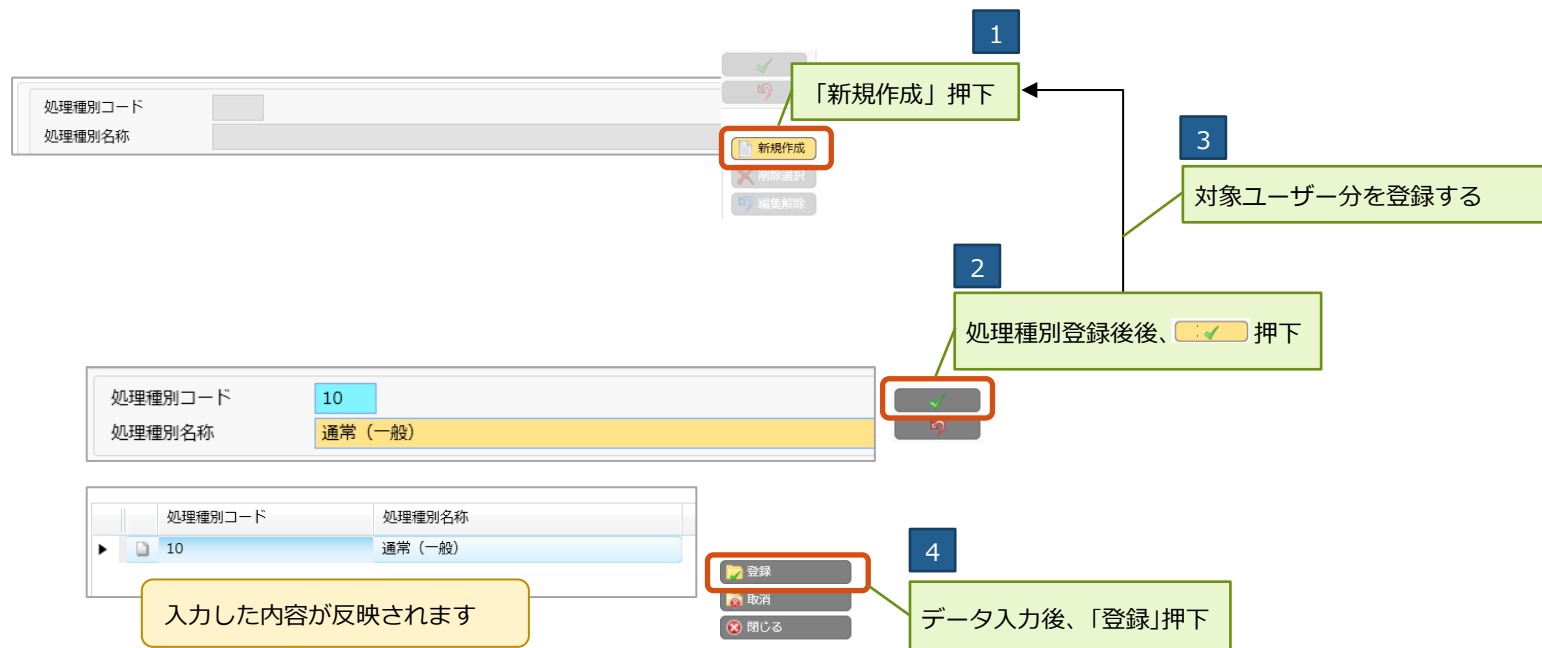
	ユーザーグループコード	ユーザーグループ名	ユーザーID	ユーザー名	システム区分内部コード	伝票発番グループコード	伝票発番グループ名称
			10010	管理者 1 0	一般伝票	100	一般伝票
			10020	担当 0 1	一般伝票	100	一般伝票
			10030	担当 0 2	一般伝票	100	一般伝票

登録
取消
閉じる

⑥ ワークフロー関連マスタ (1/4)

処理種別マスタ

※メニュー：「NX共通マスタ管理－処理種別マスタ登録」



⑥ワークフロー関連マスタ (2/4)

承認ユーザーグループマスタ

※メニュー：「NX共通マスタ管理－承認ユーザーグループマスタ登録」

承認ユーザーグループコード 担当(伝票入力)

承認ルート決定区分 ☒ 入力ユーザーID ☐ 申請者 (=社員コード)

選択中 件数

対象ユーザーID 対象ユーザー名称 所属部門コード 所属部門名称

伝票登録者グループコードを設定し、「検索」押下

選択候補 件数

対象ユーザーID	対象ユーザー名称	所属部門コード	所属部門名称
10010	管理者 1 0	92000	経理課
10020	担当 0 1	92000	経理課
10030	担当 0 2	92000	経理課

運用形態に合わせ複数グループ登録する

伝票入力者を処理グループ単位に登録

承認ユーザーグループコード 担当(伝票入力)

承認ルート決定区分 ☒ 入力ユーザーID ☐ 申請者 (=社員コード)

選択中 件数

対象ユーザーID 対象ユーザー名称 所属部門コード 所属部門名称

対象ユーザーを選択し、「<」押下

選択候補 件数

対象ユーザーID	対象ユーザー名称	所属部門コード	所属部門名称
10010	管理者 1 0	92000	経理課
10020	担当 0 1	92000	経理課
10030	担当 0 2	92000	経理課

承認ルート決定区分 ☒ 入力ユーザーID ☐ 申請者 (=社員コード)

選択中 件数

対象ユーザーID 対象ユーザー名称 所属部門コード 所属部門名称

選択されたユーザーは左に移動します

選択候補 件数

対象ユーザーID	対象ユーザー名称	所属部門コード	所属部門名称
10010	管理者 1 0	92000	経理課
10030	担当 0 2	92000	経理課

登録 削除 取消 閉じる

対象ユーザー選択後、「登録」押下

⑥ワークフロー関連マスタ (3/4)

代理承認者グループマスタ

※メニュー：「NX共通マスタ管理－代理承認者グループマスタ登録」

代理承認者グループコード: 100 承認者

件数: 0

選択中

ユーザーID	ユーザー名称	所属部門コード	所属部門名称

選択候補

1

伝票承認者グループコードを設定し、「検索」押下

伝票承認者を処理グループ単位に登録

検索

件数: 3

ユーザーID	ユーザー名称	所属部門コード	所属部門名称
10010	管理者 1 0	92000	経理課
10020	担当 0 1	92000	経理課
10030	担当 0 2	92000	経理課

運用形態に合わせ複数グループ登録する

代理承認者グループコード: 100 承認者

件数: 0

選択中

ユーザーID	ユーザー名称	所属部門コード	所属部門名称

2

対象ユーザーを選択し、「<」押下

選択されたユーザーは左に移動します

<<
<
>
>>

件数: 3

ユーザーID	ユーザー名称	所属部門コード	所属部門名称
10010	管理者 1 0	92000	経理課
10020	担当 0 1	92000	経理課
10030	担当 0 2	92000	経理課

選択中

件数: 1

ユーザーID	ユーザー名称	所属部門コード	所属部門名称
10010	管理者 1 0	92000	経理課

選択されたユーザーは左に移動します

選択候補

件数: 2

ユーザーID	ユーザー名称	所属部門コード	所属部門名称
10020	担当 0 1	92000	経理課
10030	担当 0 2	92000	経理課

3

対象ユーザー選択後、「登録」押下

登録
削除
取消
閉じる

⑥ワークフロー関連マスタ (4/4)

ワークフロー主管承認ルートマスタ

※メニュー：「NX共通マスタ管理－ワークフロー主管承認ルートマスタ登録」

主管承認ルート	X011	通常承認ルート	検索
処理種別		デフォルト	
承認ユーザーグループ			
対象金額	未設定	以上	未満

運用形態に合わせ複数グループ登録する

1
承認ルートコードを設定し、
「検索」押下

主管承認ルート	X011	承認者	検索
処理種別	10	一般（通常）	☒ デフォルト
承認ユーザーグループ	100	担当(伝票入力)	検索
対象金額	☒ 未設定	以上	未満
次承認者向けメール送信区分	☒ しない	☐ する	
最終承認時メール送信区分	☒ しない	☐ 起票者のみ送信	☐ 下位承認者全員に送信
差戻し時メール送信区分	☒ しない	☐ 起票者のみ送信	☐ 下位承認者全員に送信
修正メール送信区分	☒ しない	☐ 起票者のみ送信	☐ 下位承認者全員に送信
ポイントNo.			
代理承認者グループ			

「新規作成」押下後、入力可能となる

2
承認ユーザーグループなど各項目の設定を行い、
「新規作成」押下

新規作成

ポイントNo.	1	承認者	検索
代理承認者グループ	100		
ポイントNo.		代理承認者グループ	

3
ワークフローの流れを設定し、
「新規作成」押下

入力した内容が反映されます。
多段階承認の場合、追加設定します

4
対象フロー登録後、「登録」押下

登録

取消

閉じる

⑦仕訳パターン登録

※メニュー：「会計マスタ管理－仕訳パターン登録」

グループ 費用(仕訳) パターン 電気料金 口座引落

伝票摘要 ☐ 請求書交付なし ☐ 適格請求書発行事業者登録番号

1 グループ、パターンを設定し、「確定」押下

運用形態に合わせ複数パターン登録する

貸方

勘定科目 水道光熱費

補助科目

部門 共通

取引先

税処理 課税仕入(10%)

内税/外税 ☐ 内税 ☒ 外税 ☐ 対象外

外貨コード

レート

換算レート

外貨金額

金額

税額

明細摘要 1

明細摘要 2

借方

勘定科目 普通預金

補助科目

部門 共通

取引先

税処理

内税/外税 ☐ 内税 ☐ 外税 ☒ 対象外

外貨コード

レート

換算レート

外貨金額

金額

税額

明細摘要 1

明細摘要 2

「確定」押下後、入力可能となる

2 勘定科目など各項目の設定を行い、「明細反映」押下

明細反映

伝票確定

伝票取消

閉じる

3

対象パターン登録後、「伝票確定」、「伝票登録」押下

⑧ 支払処理関連マスタ (1/13)

銀行口座マスタ (1/2)

※メニュー：「会計マスタ管理－マルチマスタメンテナンス」

マスタ選択 銀行口座マスタ

口座管理コード

口座管理区分

銀行コード

支店コード

口座種別

有効区分

1

「検索」押下

検索

登録されているサンプルデータ2件が表示されます

2

「新規作成」押下

新規作成

変更

削除選択

編集解除

口座管理コード	口座管理区分	口座管理名称	銀行コード	銀行名称	支店コード	支店名称	口座種別	口座番号	口座名称	口座名称 (F B用)
100	自社	三菱UFJ/普通	0005	三菱UFJ銀行	002	丸の内支店	普通預金	1234567	サンプル会社 A 0 1	カブ 10101
110	自社	三菱UFJ/当座	0005							

銀行口座マスタ登録詳細

行番号 3 / 3 状態

口座管理コード

口座管理区分

口座管理名称

銀行コード

支店コード

口座種別

口座番号

口座名称

口座名称 (F B用)

F B送付区分

振込依頼人コード

振込依頼人名称(税合部)

担当名称

電話番号

有効区分

負担部門コード

FBデータ/敷金コード(データレコード 91 和目)

F B顧客コード1, 2設定区分

科目コード

補助科目コード

補助コード1

補助コード2

補助コード3

補助コード4

プロジェクトコード

諸債科目コード

諸債補助科目コード

諸債補助コード1

諸債補助コード2

諸債補助コード3

諸債補助コード4

諸債プロジェクトコード

電帳データ伝送用コード

電帳支払企業名

銀行口座情報登録画面が表示されます

⑧支払処理関連マスタ (2/13)

銀行口座マスタ (2/2)

銀行口座マスタ登録詳細

行番号 3 / 3 状態

口座管理コード	200	科目コード	11200	普通預金
口座管理区分	1:自社	補助科目コード	1000	三菱UFJ/普通
口座管理名称	三菱UFJ/普通	機能コード1		
銀行コード	0005 三菱UFJ銀行	機能コード2		
支店コード	041 虎ノ門支店	機能コード3		
口座種別	01:普通預金	機能コード4		
口座番号	1234567	プロジェクトコード		
口座名称	サンプル会社X 0 1	諸掛科目コード	71800	支払手数料
口座名称 (F B用)	カア 貼付	諸掛補助科目コード		
F B送付区分	1:CMS経由のみ	諸掛機能コード1		
振込依頼人コード		諸掛機能コード2		
振込依頼人(総合振込)		諸掛機能コード3		
担当者名		諸掛機能コード4		
電話番号		諸掛プロジェクトコード		
有効区分	0:有効	電債データ伝送用コード		
貴部門コード	92000 経理課	電債支払企業名		
FBデータ/新規コード(データレコード 91桁目)	0			
F B顧客コード1、2設定区分	0:セットしない			

新規作成 保存 削除選択 編集解除 閉じる

1

銀行口座情報入力後、「検索」押下

2

対象口座分の登録を行う

新規作成
保存
削除選択
編集解除

口座管理コード	口座管理区分	口座管理名称	銀行コード	銀行名称	支店コード	支店名称	口座種別	口座番号	口座名称	口座名称 (F B用)
100	自社	三菱UFJ/普通	0005	三菱UFJ銀行	002	丸の内支店	普通預金	1234567	サンプル会社A 0 1	カア 貼付
110	自社	三菱UFJ/当座	0005	三菱UFJ銀行	002	丸の内支店	当座預金	9876543	サンプル会社A 0 1	カア 貼付
200	自社	三菱UFJ/普通	0005	三菱UFJ銀行	041	虎ノ門支店	普通預金	1234567	サンプル会社X 0 1	カア 貼付

入力データが表示されます

3

すべての対象口座分の登録後、「登録」押下

登録
取消
閉じる

⑧ 支払処理関連マスタ (3/13)

銀行振込手数料マスタ

※メニュー：「会計マスタ管理－銀行振込手数料マスタ登録」

銀行 有効日付 2024/08/08 ~ 検索 登録銀行コード選択し、「検索」押下 1

下限金額 1
振込手数料 110

新規入力

銀行コード	銀行名称	振込先区分	振込方法区分	電信区分	振込内容区分	有効開始日付	有効終了日付	下限金額	上限金額	振込手数料
0005	三菱UFJ銀行	同行同支店	電送	電信	総合振込	1900/01/01	2999/12/31	1	29,999	110
0005	三菱UFJ銀行	同行同支店	電送	電信	総合振込	1900/01/01	2999/12/31	30,000	999,999,999,999,999	330
0005	三菱UFJ銀行	同行他支店	電送	電信	総合振込	1900/01/01	2999/12/31	1	29,999	
0005	三菱UFJ銀行	同行他支店	電送	電信	総合振込	1900/01/01	2999/12/31	30,000	999,999,999,999,999	
						1900/01/01	2999/12/31	1	29,999	
						1900/01/01	2999/12/31	30,000	999,999,999,999,999	660

件数 6

新規作成 削除選択 編集解除

登録されているサンプルデータ(三菱UFJ銀行)が表示されます

「新規作成」押下し、振込手数料情報を登録する 2

銀行 0009 三井住友銀行

振込先区分 ☒ 同行同支店 ☐ 同行他支店 ☐ 他行

振込方法区分 ☐ 一括振込依頼書 ☒ 電送

電信区分 ☐ 給与、貸与 ☒ 電信 ☐ 文書

振込内容区分 ☐ 給与振込、貸与振込 ☒ 総合振込

有効開始日付 1900/01/01

有効終了日付 2999/12/31

下限金額 1

振込手数料 110

対象銀行の振込手数料情報を入力し、
登録 押下 3

対象情報分を登録する 4

登録 取消 閉じる

すべての手数料情報分の登録後、
「登録」押下 5

⑧支払処理関連マスタ (4/13)

仕入先マスタ (1/10)

※メニュー：「会計マスタ管理－仕入先マスタ登録」

仕入先

有効日付～

1 検索

新規作成

変更

削除選択

仕入先マスタ編集
行番号 1 / 1 状態

マスタ基本情報
位置情報
仕入先・残高確認書送付情報
メール配信情報
デジタルインボイス情報
振込情報
債務条件
予備項目情報

取引先情報

取引先種別 ☒ 仕入先 ☐ 共通

取引先コード

デフォルト取引通貨

有効期間 1900/01/01 ～ 2999/12/31

取引先名称

取引先名称カナ

取引先略称

取引先名称(英)

法人番号

関係会社区分 ☒ 非関係会社 ☐ 関係会社

得意先コード

郵便番号

住所1

住所2

住所3

取引先グループ区分 ☒ グループ設定なし ☐ グループ設定あり

消込階層レベル

連絡請求書発行事業者登録番号

仕入先コード

新規作成
保存
削除選択
編集解除

閉じる

「新規作成」押下

仕入先に関する情報を入力する

- 1) マスタ基本情報
- 2) 位置情報（メモ情報）
- 3) 仕入先・残高確認書送付情報
- 4) メール配信情報（設定不要）
- 5) デジタルインボイス情報（設定不要）
- 6) 振込情報
- 7) 債務条件
- 8) 予備項目情報（メモ情報）

すべての情報を入力後、閉じる押下

⑧支払処理関連マスタ (5/13)

仕入先マスタ (2/10)

1) マスタ基本情報

仕入先マスタ編集

行番号 1 / 1 状態 未変更

マスタ基本情報 位置情報 仕入先・残高確認書送付情報 メール配信情報 デジタルインボイス情報 振込情報 債務条件 予備項目情報

取引先情報

取引先種別 ☒ 仕入先 ☐ 共通

取引先コード 20000

デフォルト取引通貨 JPY

有効期間 1900/01/01 ~ 2999/12/31

取引先名称 仕入先 0 1 株式会社

取引先名称カナ シムダツエー

取引先略称 仕入先 0 1 株

取引先名称 (英)

法人番号

関係会社区分 ☒ 非関係会社 ☐ 関係会社

得意先コード 仕入先コード

郵便番号

住所1

住所2

住所3

取引先グループ区分 ☒ グループ設定なし ☐ グループ設定あり

消込階層レベル

連絡請求書発行事業者登録番号

新規作成 複写 削除選択 編集解除 閉じる

基本情報を入力

取引先種別

…仕入先 or 共通：得意先でも使用する場合

取引先コード

…5桁で設定

デフォルト取引通貨

…JPY

有効期間

…1900/1/1～2999/12/31

取引先名称

…（必須）

取引先名称カナ

取引先略称

…（必須）

取引先名称

法人番号

関係会社区分

…登録取引先がグループ会社の場合、

“関係会社”を選択

得意先コード以降

…必要に応じて設定

取引先グループ区分

…“グループ設定なし”

⑧支払処理関連マスタ (6/13)

仕入先マスタ (3/10)

2) 位置情報

仕入先マスタ編集

行番号 1 / 1 状態 未変更

マスタ基本情報 位置情報 仕入先・残高確認書送付情報 メール配信情報 デジタルインボイス情報 振込情報 債務条件 予備項目情報

位置情報

緯度 0

経度 0

郵便番号

国名

都道府県

市区町村

鉄道駅

新規作成 複写 削除選択 編集解除 閉じる

必要に応じて入力（メモ情報）

⑧ 支払処理関連マスタ (7/13)

仕入先マスタ (4/10)

3) 仕入先・残高確認書送付情報

仕入先マスタ編集

行番号 1 / 1 状態 未変更

マスタ基本情報 位置情報 仕入先・残高確認書送付情報 メール配信情報 デジタルインボイス情報 振込情報 債務条件 予備項目情報

仕入先情報

仕入先担当部門名
仕入先担当者名
仕入先電話番号
仕入先FAX番号
仕入先担当者メールアドレス
仕入先主管担当部門 11000 営業1課
仕入先主管担当
支払管理コード 100 通常
スポット区分
支払通知書区分 ☒ 送付しない ☐ 送付する 連絡請求書として使用
支払請求作成区分 ☒ 作成しない ☐ 作成する
調査種別
調査細目
預り金部門
預り金摘要1
預り金摘要2

支払元情報

支払元会社
支払元仕入先
免税事業者等 0:対象外
税入力区分
債務計上伝票消費税計算単位 ☐ 伝票単位 ☐ 繰次処理単位(仕入先) ☐ 繰次処理単位(支払先) ☒ 繰次処理単位(対象外)
債務計上伝票消費税算出方法 ☐ 税抜金額合計から算出 ☐ 税込金額合計から算出 ☒ 対象外
債務繰次処理繰越数負担部門

新規作成 複写 削除選択 編集解除 閉じる

必要に応じて入力
但し、下記項目については入力必須

支払管理コード : 標準設定 100 通常

⑧ 支払処理関連マスタ (8/13)

仕入先マスタ (5/10)

4) メール配信情報

仕入先マスタ編集

行番号 1 / 1 状態 未変更

マスタ基本情報 位置情報 仕入先・残高確認書送付情報 **メール配信情報** デジタルインボイス情報 振込情報 債務条件 予備項目情報

支払通知書配信先情報

メール配信区分 ☒ 配信しない ☐ 配信する

メール配信先アドレス(To)

メール配信先アドレス(Cc)

メール配信パスワード

メール配信先名称

メール配信先担当者名称

メール配信パターンコード

メール配信疎通区分 ☐ 未送信 ☐ 開始通知送信済 ☐ パスワード送付済 ☒ 配信対象外

新規作成 複写 削除選択 編集解除 閉じる

設定不要（未使用）

⑧支払処理関連マスタ (9/13)

仕入先マスタ (6/10)

5) デジタルインボイス情報

仕入先マスタ編集

行番号 1 / 1 状態 未変更

マスタ基本情報 位置情報 仕入先・残高確認書送付情報 メール配信情報 デジタルインボイス情報 振込情報 債務条件 予備項目情報

デジタルインボイス情報

受領区分 ☒ 受領・支払伝票作成対象 ☐ 受領・支払伝票作成対象外 ☒ 受領対象外

PeppolID ☐ 法人番号 ☐ 事業者登録番号 ☒ 対象外

仕入先照会条件

条件1

条件2

条件3

担当ユーザー

☐ インボイスの閲覧。支払伝票の作成は担当ユーザーのみ可とする

新規作成 複写 削除選択 編集解除 閉じる

設定不要（未使用）

⑧支払処理関連マスタ (10/13)

仕入先マスタ (7/10)

6) 振込情報

仕入先マスタ編集

行番号 1 / 1 状態 未変更

マスタ基本情報 位置情報 仕入先・残高確認書送付情報 メール配信情報 デジタルインボイス情報 振込情報 債務条件 予備項目情報

振込先コード 100
備考 振込 1
口座管理コード 100 三菱UFJ/普通
振込先銀行 0009 三井住友銀行
振込先支店 828 品川支店
振込先口座種別 普通預金
振込先口座番号 1111222
振込先口座名称 仕入先 01
振込先口座名称(FB用) 仕入先 01
振込手数料負担区分 ☐ 自社 ☒ 他社
休日処理区分 ☒ 前日 ☐ 翌日

振込条件マスタ一覧

振込先コード	振込先コード	備考	口座管理	振込先銀行	振込先支店
▶ 20000	100	振込 1	三菱UFJ/普通	三井住友銀行	品川支店

新規作成 複写 削除選択 編集解除

振込先情報を入力

振込先コード …任意コード
備考 …振込先コード情報(メモ)
口座管理コード …任意コード(銀行口座マスタ)
振込先銀行/振込先支店/振込先口座情報/
振込先口座種別/振込先口座番号/
振込先口座名称/振込先口座名称(FB用)/
振込手数料負担区分/休日処理区分

振込情報を入力し、 押下

入力された内容が下に移動します

⑧支払処理関連マスタ (11/13)

仕入先マスタ (8/10)

7) 債務条件

仕入先マスタ編集

行番号 1 / 1 状態 未変更

マスタ基本情報 位置情報 仕入先・残高確認書送付情報 メール配信情報 デジタルインボイス情報 振込情報 債務条件 予備項目情報

条件名称 買掛金
 残高科目 30400 買掛金
 残高補助科目
 代替支払先 20000 仕入先 0 1 例
 支払業務コード 10 仕入先支払
 省略値区分 ☒ 省略値 掛なし区分 ☒ 掛なし
 支払分割省略値区分 ☐ 省略値

支払設定
☒ 振込 ☒ 現金 ☒ 自動引落
☐ 小切手 ☒ 手形 ☐ 電子債務
☐ 振込 ☐ 現金 ☐ 小切手
 期日支払設定 対象外 変更
 期日サイト
 支払方法1 50 FB振込
 支払方法2
 支払分割区分 支払分割しない 変更

振込先情報
 振込情報コード 振込 1
 振込元口座 100 三菱UFJ/普通
 振込先銀行 0009 三井住友銀行
 振込先支店 828 品川支店
 振込先口座種別 普通預金
 振込先口座番号 1111222
 振込先口座名称 仕入先 0 1
 振込先口座名称(FB用) システム内
 振込手数料負担区分 ☐ 自社 ☒ 他社
 休日処理区分 ☐ 前日 ☐ 翌日

振込先情報 2
 振込情報コード
 振込元口座
 振込先銀行
 振込先支店

締日情報
 締日 月数 支払日 変更

件数 1

残高科目	残高補助科目	条件名称	支払先	支払業務	省略値区分	掛なし区分	支
買掛金		買掛金	仕入先 0 1 例	仕入先支払	省略値	掛なし	50

新規作成 複写 削除選択 編集解除

確定 押下

支払方法に関する情報を債務科目単位で入力します

1

条件名称 …債務科目ごとに設定
 債務科目 …債務科目コード (買掛金、未払金 etc.)
 代替支払先… 基本的に仕入先コードを設定
 支払業務コード …標準設定 10 仕入先支払
 省略値区分
 掛なし区分
 支払分割省略値区分

支払対象となる方法を選択します

2

支払分割が発生する場合、支払方法を設定します

3

2 で設定した支払方法に対して、詳細情報を設定します

4

詳細の設定内容について次ページ参照

すべての情報を入力し、確定 押下

5

入力された内容が下に移動します

すべての支払パターン情報を入力後、
 押下

6

⑧支払処理関連マスタ (12/13)

仕入先マスタ (9/10)

7) 債務条件 (支払方法別設定内容)

■ 締日情報

締日情報設定

締日 99 月数 1 支払日 99 反映

締日	月数	支払日	
99	1	99	削除

締日 …1~30(日付)、98(末日前日)、99(末日)
 月数 …0~9(月数)
 支払日 …1~30(日付)、98(末日前日)、99(末日)

やり直し 確定

■ 振込先情報

振込先情報

振込情報コード 振込 1

振込元口座 100 三菱UFJ/普通

振込先銀行 0009 三井住友銀行

振込先支店 828 品川支店

振込先口座種別 普通預金

振込先口座番号 1111222

振込先口座名称 仕入先 0 1

振込先口座名称(FB用) シルバート付

振込手数料負担区分 ☐ 自社 ☒ 他社

休日処理区分 ☒ 前日 ☐ 翌日

■ 振込先情報2

振込先情報2

振込情報コード

振込元口座

振込先銀行

振込先支店

振込先口座種別

振込先口座番号

振込先口座名称

振込先口座名称(FB用)

振込手数料負担区分 ☒ 自社 ☐ 他社

休日処理区分 ☒ 前日 ☐ 翌日

■ 小切手情報/自動引落情報/現金情報

小切手情報

振出口座

手渡し部門

振出口休日区分 ☒ 前日 ☐ 翌日 ☐ 調整しない

自動引落情報

引落口座 100 三菱UFJ/普通

引落休日区分 ☒ 前日 ☐ 翌日 ☐ 調整しない

現金情報

手渡し部門 92000 経理課

修正
手形情報を削除

■ 手形情報

手形情報

振出口座 100 三菱UFJ/普通

手渡し部門 92000 経理課

サイト計算 サイト 90 変更

振出口休日区分 ☒ 前日 ☐ 翌日 ☐ 調整しない

満期日調整区分 ☒ 調整前振出日 ☐ 調整後振出日

■ 電子債務情報/期日支払情報

電子債務情報

振込情報コード 振込 1

振込元口座 100 三菱UFJ/普通

振込先銀行 0009 三井住友銀行

振込先支店 828 品川支店

振込先口座種別 普通預金

振込先口座番号 1111222

振込先口座名称 仕入先 0 1

振込先口座名称(FB用) シルバート付

支払日休日区分 ☐ 前日 ☐ 翌日 ☒ 調整しない

支払日調整区分 ☒ 調整前支払日 ☐ 調整後支払日

電債満期日休日区分 ☐ 前日 ☐ 翌日 ☒ 調整しない

サイト計算 変更

期日支払情報

支払日休日区分 ☐ 前日 ☐ 翌日 ☒ 調整しない

支払日調整区分 ☒ 調整前期日支払日 ☐ 調整後期日支払日

⑧ 支払処理関連マスタ (13/13)

仕入先マスタ (10/10)

8) 予備項目情報

仕入先マスタ編集

行番号 1 / 1 状態 未変更

マスタ基本情報	位置情報	仕入先・残高確認書送付情報	メール配信情報	デジタルインボイス情報	振込情報	債務条件	予備項目情報
							予備項目情報
							予備文字項目 1
							予備文字項目 2
							予備文字項目 3
							予備数字項目 1
							予備数字項目 2
							予備数字項目 3

新規作成 複写 削除選択 編集解除 印刷 戻る 保存 閉じる

必要に応じて入力（メモ情報）

⑨ 支払伝票パターン登録

※メニュー：「会計マスタ管理－支払伝票パターン登録」

グループ 費用_買掛(支払伝票) パターン 掛仕入

伝票種類 ☒ 計上/支払(掛あり) ☐ 計上/支払(掛なし) ☐ 支払のみ 貸借反映 ☐ する ☒ しない

仕入先 仕入先 0 1 例

外貨 レートタイプ

1

運用形態に合わせ複数パターン登録する

グループ、パターンを設定し、「確定」押下

支払明細

勘定科目 商品仕入高

補助科目 共通

部門 仕入先 0 1 例

取引先 ☐ 得意先 ☒ 仕入先 ☐ 対象外

税処理 課税仕入(10%)

内税/外税 ☐ 内税 ☒ 外税 ☐ 対象外

外貨金額 0

金額 0

税額 0

明細摘要 1 掛仕入

明細摘要 2

2

勘定科目など各項目の設定、支払情報の設定を行い、「明細反映」押下

「確定」押下後、入力可能となる

債務明細

勘定科目 買掛金

補助科目 共通

部門 仕入先 0 1 例

支払情報1

支払方法 FB振込

支払外貨金額 0

支払金額 0

預り金額 0

支払情報2

支払方法

支払外貨金額 0

支払金額 0

預り金額 0

明細反映

キャンセル

3

伝票確定

伝票取消

閉じる

対象パターン登録後、「伝票確定」、「伝票登録」押下

⑩債権処理関連マスタ (1/16)

入金方法マスタ

※メニュー：「会計マスタ管理－マルチマスタメンテナンス」

マスタ選択 入金方法マスタ

入金方法コード 10

入金方法名称 現金

入金方法内部コード 02:現金

科目コード 10200 現金

補助科目コード

機能コード1

機能コード2

機能コード3

機能コード4

プロジェクトコード

口座管理コード

電債送信データ形式 0:未指定

件数 2

入金方法コード	入金方法名称	入金方法内部コード	科目コード	科目名称	補助科目コード	補助科目名称	機能コード1	機能コード1名称
10	現金	現金	10200	現金				
41	振込 (三菱UFJ/当座) 振込							

登録

取消

閉じる

2

入金方法に関する情報を入力する

- 1) 入金方法コード (必須)
- 2) 入金方法名称 (必須)
- 3) 入金方法内部コード
- 4) 科目コード
- 5) 補助科目コード
- 6) 機能コード 1～4
- 7) プロジェクトコード
- 8) 口座管理コード
- 9) 電債送信データ形式

すべての情報を入力後、「確定」押下

1

「新規作成」押下

4

「登録」押下

⑩債権処理関連マスタ (2/16)

得意先マスタ (1/10)

※メニュー：「会計マスタ管理」得意先マスタ登録」

得意先

有効日付
2026/06/02
~
2026/06/02

1
検索

新規作成
変更
削除選択

「新規作成」押下

得意先に関する情報を入力する

2

- 1) マスタ基本情報
- 2) 位置情報
- 3) 得意先・残高確認書送付情報
- 4) 請求書送付情報
- 5) メール配信情報
- 6) デジタルインボイス情報
- 7) 債権条件
- 8) 予備項目情報

3

すべての情報を入力後、

閉じる

押下

得意先マスタ編集

行番号
2 / 2
状態
更新日時
更新ユーザーID
更新ユーザー名称

マスタ基本情報
位置情報
得意先・残高確認書送付情報
請求書送付情報
メール配信情報
デジタルインボイス情報
債権条件
予備項目情報

取引先情報

☒ 得意先
☐ 共通

取引先コード
デフォルト取引通貨
有効期間
1900/01/01
~
2999/12/31
取引先名称
取引先名称カナ
取引先略称
取引先名称(英)
法人番号
関係会社区分
☒ 非関係会社
☐ 関係会社
得意先コード
仕入先コード
郵便番号
住所1
住所2
住所3
取引先グループ区分
☒ グループ設定なし
☐ グループ設定あり
通信履歴レベル
連絡請求書発行事業者登録番号

新規作成
保存
削除選択
編集解除

閉じる

©Canon IT Solutions Inc. All rights reserved.

147

⑩債権処理関連マスタ (3/16)

得意先マスタ (2/10)

1) マスタ基本情報

得意先マスタ編集

行番号 2 / 2 状態

更新日時 更新ユーザーID 更新ユーザー名称

マスタ基本情報 位置情報 得意先・残高確認送付情報 請求書送付情報 メール配信情報 デジタルインボイス情報 債権条件 予備項目情報

取引先情報

取引先種別 ☒ 得意先 ☐ 共通

取引先コード

デフォルト取引通貨

有効期間 1900/01/01 ~ 2999/12/31

取引先名称

取引先名称カナ

取引先略称

取引先名称(英)

法人番号

関係会社区分 ☒ 非関係会社 ☐ 関係会社

得意先コード

仕入先コード

郵便番号

住所1

住所2

住所3

取引先グループ区分 ☒ グループ設定なし ☐ グループ設定あり

消込階層レベル

連絡請求書発行事業者登録番号

新規作成 保存 削除選択 編集解除

閉じる

基本情報を入力

取引先種別

…得意先 or 共通：仕入先でも使用する場合

取引先コード

…5桁で設定

デフォルト取引通貨

…JPY

有効期間

…1900/1/1～2999/12/31

取引先名称

…(必須)

取引先名称カナ

…(必須)

取引先略称

…登録取引先がグループ会社の場合、

“関係会社”を選択

得意先コード以降

…必要に応じて設定

取引先グループ区分

…“グループ設定なし”

⑩債権処理関連マスタ (4/16)

得意先マスタ (3/10)

2) 位置情報

得意先マスタ編集

行番号 / 状態

更新日時 更新ユーザーID 更新ユーザー名称

マスタ基本情報 位置情報 得意先・残高確認書送付情報 請求書送付情報 メール配信情報 デジタルインボイス情報 債権条件 予備項目情報

位置情報

緯度

経度

郵便番号

国名

都道府県

市区町村

鉄道駅

新規作成 複写 削除選択 編集解除

戻る 保存 閉じる

必要に応じて入力（メモ情報）

⑩債権処理関連マスタ (5/16)

得意先マスタ (4/10)

3) 得意先・残高確認書送付情報

必要に応じて入力

得意先マスタ編集

行番号 2 / 2 状態

更新日時 更新ユーザーID 更新ユーザー名称

マスタ基本情報 位置情報 得意先・残高確認書送付情報 請求書送付情報 メール配信情報 デジタルインボイス情報 債権条件 予備項目情報

得意先情報

得意先担当部門名

得意先担当者名

得意先電話番号

得意先FAX番号

得意先担当者メールアドレス

得意先主管担当部門

得意先主管担当者

債権計上伝票消費税計算単位 ☐ 伝票単位 ☐ 繰次処理単位 ☒ 繰次処理単位 (対象外)

債権計上伝票消費税算出方法 ☐ 税抜金額合計から算出 ☐ 税込金額合計から算出 ☒ 対象外

債権繰次処理繰数負担部門

債権伝票消費税計算単位 ☐ 伝票単位 ☐ 請求書発行単位 ☒ 対象外

債権伝票消費税算出方法 ☐ 税抜金額合計から算出 ☐ 税込金額合計から算出 ☒ 対象外

債権伝票・伝票単位連絡請求書出力区分 ☐ NXで出力 ☐ 外部で出力 ☒ 対象外

請求書・取引内訳書発行単位 ☐ 集金先単位 ☐ 回収部門単位 ☒ 対象外

残高確認書送付情報

残高確認書送付区分 ☒ 送付しない ☐ 送付する

送付先名称

送付先略称

送付先郵便番号

送付先住所1

送付先住所2

新規作成 保存 削除選択 編集解除 閉じる

⑩債権処理関連マスタ (6/16)

得意先マスタ (5/10)

4) 請求書送付情報

得意先マスタ編集

行番号 1 / 1 状態 未変更
更新日時 2026/04/10 14:30:16 更新ユーザーID supervisor 更新ユーザー名 システム管理者

マスタ基本情報 位置情報 得意先・残高確認書送付情報 請求書送付情報 メール配信情報 デジタルインボイス情報 債権条件 予備項目情報

請求書送付情報

請求書送付区分 ☐ 送付しない ☒ 送付する

請求書送付先名称

請求書送付先略称

請求書郵便番号

請求書住所1

請求書住所2

請求書住所3

請求書電話番号

取引先情報描写 残高確認書送付情報描写

新規作成 複写 削除選択 編集解除 閉じる

請求書送付情報を入力

- 1) 請求書送付区分
- 2) 請求書送付先名称
- 3) 請求書送付先略称
- 4) 請求書郵便番号
- 5) 請求書住所 1～3
- 6) 請求書電話番号

⑩ 債権処理関連マスタ (7/16)

得意先マスタ (6/10)

5) メール配信情報

設定不要（未使用）

得意先マスタ編集

行番号 2 / 2 状態

更新日時 更新ユーザーID 更新ユーザー名称

マスタ基本情報 位置情報 得意先・残高確認書送付情報 請求書送付情報 **メール配信情報** デジタルインボイス情報 債権条件 予備項目情報

請求書配信先情報

メール配信区分 ☒ 配信しない ☐ 配信する

メール配信先アドレス(To)

メール配信先アドレス(Cc)

メール配信パスワード ☐ 設定する ☒ 設定しない

メール配信先名称

メール配信先担当者名称

メール配信パスワードコード

メール配信疎通区分 ☐ 未送信 ☐ 開始通知送信済 ☐ パスワード送付済 ☒ 配信対象外

新規作成 保存 削除選択 編集解除

戻る 進む 閉じる

⑩ 債権処理関連マスタ (8/16)

得意先マスタ (7/10)

6) デジタルインボイス情報

得意先マスタ編集

行番号 2 / 2 状態

更新日時 更新ユーザーID 更新ユーザー名称

マスタ基本情報 位置情報 得意先・残高確認書送付情報 請求書送付情報 メール配信情報 **デジタルインボイス情報** 債権条件 予備項目情報

デジタルインボイス情報

請求書（伝票単位） ☐ 発行する ☒ 発行しない

発行開始日

PeppolID ☐ 法人番号 ☐ 事業者登録番号 ☒ 対象外

電子アドレス 電子アドレス識別子

新規作成 保存 削除選択 編集解除

戻る 進む 閉じる

設定不要（未使用）

⑩債権処理関連マスタ (9/16)

得意先マスタ (8/10)

7) 債権条件

得意先マスタ編集

行番号 1 / 1 状態 未変更
更新日時 2026/04/30 16:36:00 更新ユーザー ID supervisor 更新ユーザー名称 システム管理者

マスタ基本情報 位置情報 得意先・残高確認書送付情報 請求書送付情報 メール配信情報 デジタルインボイス情報 債権条件 予備項目情報

科目 13500 売掛金
補助科目
集金先 99990 得意先 01 例
回収部門 11000 営業1課
集金・郵便区分 ☐ 集金 ☒ 郵送

入金方法1 41 振込 (三菱UFJ/当座)
入金方法2
入金分割区分 入金分割しない

締日情報
締日 月数 入金日
▶ 99 1 99

入金方法設定
振込情報
口座管理 110 三菱UFJ/当座
振込手数料負担区分 ☒ 他社 ☐ 自社
振込手数料計算区分 ☒ 固定 ☐ 計算
休日処理区分 ☒ 前日 ☐ 翌日
振込手数料 0

手形情報
サイト (月) 0
サイト (日) 0

電話情報

確定

債権条件マスター一覧

科目	補助科目	集金先	入金分割設定区分	分割基準金額	件数
売掛金		得意先 01 例	入金分割しない	0	2
未収入金		得意先 01 例	入金分割しない	0	

新規作成 複写 削除選択 編集解除 閉じる

債権科目単位で集金先などの情報を入力します

1

科目 …債権科目コード (売掛金、未収入金 etc.)
集金先 …基本的に得意先コードを設定
回収部門 …回収部門コードを指定 (必須)
集金・郵便区分 …集金・郵送区分を選択

入金方法と入金分割の条件を設定します

2

2 で設定した入金方法に対して、詳細情報を設定します

3

詳細の設定内容について次ページ参照

すべての情報を入力し、「確定」押下

4

入力された内容が下に移動します

すべての入金パターン情報を入力後「閉じる」押下

5

⑩ 債権処理関連マスタ (10/16)

得意先マスタ (9/10)

7) 債権条件 (入金方法別設定内容)

■ 締日情報

締日情報設定

締日	月数	入金日	
99	1	99	反映
99	1	99	削除

締日 …1～30(日付)、98(末日前日)、99(末日)
 月数 …0～9(月数)
 支払日 …1～30(日付)、98(末日前日)、99(末日)

キャンセル 確定

■ 電債情報

電債情報

口座管理		
サイト (月)	0	
サイト (日)	0	

■ 振込情報

振込情報

口座管理	110	三菱UFJ/当座
振込手数料負担区分	☒ 他社	☐ 自社
振込手数料計算区分	☒ 固定	☐ 計算
休日処理区分	☒ 前日	☐ 翌日
振込手数料	0	

■ 入金方法2情報

入金方法2情報

サイト (月)	0
サイト (日)	0

⑩債権処理関連マスタ (11/16)

得意先マスタ (10/10)

8) 予備項目情報

得意先マスタ編集

行番号 2 / 2 状態

更新日時 更新ユーザーID 更新ユーザー名称

マスタ基本情報 位置情報 得意先・残高確認書送付情報 請求書送付情報 メール配信情報 デジタルインボイス情報 債権条件 予備項目情報

予備項目情報

予備文字項目 1

予備文字項目 2

予備文字項目 3

予備数字項目 1

予備数字項目 2

予備数字項目 3

新規作成 保存 削除選択 編集解除

戻る 編集 閉じる

必要に応じて入力（メモ情報）

⑩債権処理関連マスタ (12/16)

入金振込手数料マスタ

※メニュー：「会計マスタ管理－マルチマスタメンテナンス」

マスタ選択 入金振込手数料マスタ

下限金額

上限金額

振込種類

振込手数料

確定

新規作成

削除選択

	下限金額	上限金額	振込種類	振込手数料
▶	1	29,999	A	110
▶	1	29,999	B	154
▶	1	29,999	C	880
▶	1	29,999	D	990
▶	30,000	999,999,999,999,999	e	110
▶	30,000	999,999,999,999,999	f	220
▶	30,000	999,999,999,999,999	g	880
▶	30,000	999,999,999,999,999	h	990

登録

取消

閉じる

「新規作成」押下

1

入金振込手数料に関する情報を入力する

2

- 1) 下限金額（必須）
- 2) 上限金額（必須）
- 3) 振込種類（必須）
- 4) 振込手数料（必須）

すべての情報を入力後、「確定」押下

3

「登録」押下

4

⑩債権処理関連マスタ (13/16)

FB入金振込人名マスタ

※メニュー：「会計マスタ管理－マルチマスタメンテナンス」

マスタ選択 F B 入金振込人名マスタ

件数 1

集金先コード	集金先名称	F B 振込人名称
99990	得意先 0 1 例	トク付社

F B 入金振込人名マスタ登録詳細

行番号 1 / 1 状態

集金先コード

F B 振込人名称

新規作成 複製 削除選択 編集解除

閉じる

1 「新規作成」押下

2 FB入金振込人名に関する情報を入力する

1) 集金先コード (必須)
2) F B 振込人名称 (必須)

3 すべての情報を入力後、「閉じる」押下

4 「登録」押下

⑩債権処理関連マスタ (14/16)

消込画面表示項目マスタ

※メニュー：「会計マスタ管理－消込画面表示項目マスタ登録」

設定コード 消込画面表示項目

入金項目

☐ デフォルト（入金）

NO.	テーブル名称	表示名称	表示形式	出力順序	出力種類
1	入金	伝票番号 (編集)	YYYY/MM/DD NNNNNNNN GP	1	昇順
2	入金	集金先コード	コードと名称		昇順
3	入金	回収部門コード	コードと名称		昇順
4	入金	伝票摘要	対象外		昇順
5	入金	入金税抜額	対象外		昇順
6	入金	入金税額	対象外		昇順
7	入金	消込状態	名称のみ		昇順
8	入金	未消込額	対象外		昇順

予定項目

☐ デフォルト（予定）

NO.	テーブル名称	表示名称	表示形式	出力順序	出力種類
1	入金予定	伝票番号 (編集)	YYYY/MM/DD NNNNNNNN GP		昇順
2	入金予定	入金予定日	YYYY/MM/DD		昇順
3	入金予定	集金先コード	コードと名称		昇順
4	入金予定	回収部門コード	コードと名称		昇順
5	債権伝票	伝票摘要	対象外		昇順
6	入金予定	入金予定額	対象外		昇順
7	入金予定	消込状態	名称のみ		昇順
8	入金予定	未消込額	対象外		昇順

設定コードを入力後、「検索」押下

入金項目に関する情報を入力する

デフォルト（入金） …デフォルトの画面表示パターンとする場合、チェック

テーブル名称 …テーブルを選択

表示名称 …表示名称を選択

表示形式 …表示形式を選択

出力順序 …出力順序を入力

出力種類 …出力種類を選択

予定項目に関する情報を入力する

デフォルト（予定） …デフォルトの画面表示パターンとする場合、チェック

テーブル名称 …テーブルを選択

表示名称 …表示名称を選択

表示形式 …表示形式を選択

出力順序 …出力順序を入力

出力種類 …出力種類を選択

必要な項目を入力後「閉じる」押下

⑩債権処理関連マスタ (15/16)

数量単位マスタ

※メニュー：「会計マスタ管理－数量単位マスタ登録」

数量単位コード 11
言語コード 日本語
名称 式

件数 3

数量単位コード	言語	名称
11	日本語	式
H87	日本語	個
NAR	日本語	本

すべての情報を入力後、「確定」押下

「新規作成」押下

数量単位に関する情報を入力する

- 1) 数量単位コード (必須)
- 2) 言語コード (必須)
- 3) 名称 (必須)

「登録」押下

⑩債権伝票パターン登録 (16/16)

※メニュー：「会計マスタ管理－債権伝票パターン登録」

グループ	Z2000	収益(債権伝票)	パターン	1000	掛売上
伝票種類	☒ 入金予定有り ☐ 入金のみ 貸借反転 ☐ する ☒ しない				
得意先	99990	得意先 0 1 例			
外貨		レートタイプ			

運用形態に合わせ複数パターン登録する

グループ、パターンを設定し、「確定」押下

1

明細 勘定科目 40100 商品売上高 補助科目 部門 A1000 共通 取引先 ☒ 得意先 99990 得意先 0 1 例 税処理 123 課税売上高(10%) 内税/外税 ☐ 内税 ☒ 外税 ☐ 対象外 品名 数量/単位 単価 外貨金額 金額 0 税額 0 明細摘要 1 掛売上 明細摘要 2		債権明細 勘定科目 13500 売掛金 補助科目 部門 A1000 共通 入金予定情報1 入金方法 41 振込(三菱UFJ/当座) 入金予定外貨 入金予定金額 0 入金予定情報2 入金方法 入金予定外貨 入金予定金額 0	明細反転 保存
---	--	--	------------

「確定」押下後、入力可能となる

勘定科目など各項目の設定、入金予定情報の設定を行い、「明細反映」押下

2

対象パターン登録後、「伝票確定」、「伝票登録」押下

3

①会社作成(固定資産／リース資産管理) (2/6)

■ 複写マスタ設定

1

複写マスタ設定を押下

2

コピー元会社コード「B01」を入力

3

チェックを入れる

すべてのマスタが複写対象となる

個社による設定要素が高いマスタに対して、複写チェックを外します。固定資産／リース資産管理については、以下の3つのパターンで関連するマスタのチェックが外れるようになっています

- ・FA会計部門マスタを外した場合、配賦パターンマスタのチェックも外します
- ・コード定義マスタを外すと、償却情報マスタのチェックが外れます
- ・FAメニューマスタを外すと、ユーザー別メニューマスタが外れます

※対象マスタの選択については、次ページもご確認ください

チェックが外れたマスタについては別途登録する必要があります。

①会社作成(固定資産／リース資産管理) (2/6)

■ 複写マスタ設定 注意事項

☒	全選択／解除
☒	管理単位マスタ
☐	FA会計部門マスタ
☐	FA取引先マスタ
☒	償却情報マスタ
☒	申告先マスタ
☒	取得形態マスタ
☒	契約形態マスタ
☒	割引計算利率マスタ
☒	消費税率マスタ
☒	リース仕訳パターンマスタ
☐	配賦パターンマスタ
☒	コード定義マスタ
☒	資産管理マスタ
☒	FAメニューマスタ
☒	ユーザーグループ別メニューマスタ
☒	メールメッセージマスタ
☒	FA汎用検索表示項目パターンマスタ
☒	FA汎用検索出力パターンマスタ

――ご注意――

- ・管理単位マスタは複写先会社の会計期により、再設定されて複写されます。
複写後、FA共通マスタ管理→管理単位マスタ登録にて見直しをしてください
- ・複写元会社で統合会計の部門マスタをメンテナンスしている場合、「FA会計部門マスタ」と「配賦パターンマスタ」のチェックを外していただくことをおすすめします
- ・複写元会社で統合会計の取引先マスタ(仕入先マスタ)をメンテナンスしている場合、「FA取引先マスタ」のチェックを外していただくことをおすすめします

①会社作成(固定資産／リース資産管理) (3/6)

■ 会社方針

4

会社方針を押下

会社方針

コード利用定義

複写リスト設定

複写元選択

B01

サンプル会社B01

クリア

基本

償却計算タイミング ☒ 月次 ☐ 四半期 ☐ 半期 ☐ 年次

遅延登録 ☒ 一括 ☐ 按分

限度到来年度償却計算 ☒ 償却済月 ☐ 決算月まで按分

外貨利用 ☐ 利用する ☒ 利用しない

異動仕訳作成タイミング ☐ 入力時に作成する ☒ 入力時に作成しない

異動仕訳伝票日付 ☒ 仕訳作成画面の伝票日付 ☐ 異動入力画面の伝票日付

固定資産増減判定基準 ☐ 実行日基準 ☒ 計上日基準

償却資産申告増減判定基準日 ☒ 12月31日 ☐ 1月1日

異動時簿価 ☒ 前月末簿価 ☐ 当月末簿価

先行入力 ☐ 先行入力する ☒ 先行入力しない

残存価額初期計算端数区分 ☒ 四捨五入 ☐ 切り上げ ☐ 切り捨て

一部異動時数値1未満 ☐ 認める ☒ 認めない

用途変更時簿価 ☒ 期首 ☐ 処理月

申告先優先区分 ☐ FA会計部門 ☒ 設置場所

資産番号採番

資産番号1自動採番 ☒ 自動採番する ☐ 自動採番しない

資産番号1採番桁数

資産番号2自動採番 ☐ 自動採番する ☒ 自動採番しない

物件番号採番

物件番号1自動採番 ☒ 契約番号単位 ☐ 全物件通番 ☐ 自動採番しない

物件番号1採番桁数

物件番号2自動採番 ☐ 自動採番する ☒ 自動採番しない

台帳

会計 ☒ 使用する ☐ 使用しない

税務 ☒ 使用する ☐ 使用しない

I F R S ☐ 使用する ☒ 使用しない

ユーザ1 ☐ 使用する ☒ 使用しない

ユーザ2 ☐ 使用する ☒ 使用しない

台帳タイトル

リース

リース会計処理 ☒ 売買処理 ☐ 賃貸借処理

リース仕訳利子 ☒ 利子抜き ☐ 利子込み

利息相当額算定方法 ☒ 利息法 ☐ 定額法

売買リース資産登録区分 ☒ リース資産画面 ☐ 固定資産画面

所有権移転外FL会計処理 ☐ 簡略注記 ☒ 詳細注記

FL未経過リース料計算基準 ☐ 費用発生ベース ☒ 支払期日ベース

FL支払リース料計算基準 ☐ 費用発生ベース ☒ 支払期日ベース

OP未経過リース料計算基準 ☐ 費用発生ベース ☒ 支払期日ベース

所有権移転外FL減価償却 ☒ リース定額法 ☐ 10/9定率法

所有権移転FL減価償却 ☒ 定額法 ☐ 定率法

再リース取扱 ☒ オペレーティングリース ☐ 前契約の取引区分を継承

リース料前払後払 ☐ 前払 ☒ 後払 ☐ 前払(初回計算無し)

支払業務コード

リース利息計算端数 ☒ 四捨五入 ☐ 切り上げ ☐ 切り捨て

コピー元会社の情報が表示されます。
必要に応じて設定を変更します。

①会社作成(固定資産／リース資産管理) (4/6)

■ コード利用定義

5

コード利用定義を押下

会社方針 | **コード利用定義** | 複写/複製設定

複写元選択 B01 サンプル会社B01 クリア

項目ID 21
 利用状況 ☐ 使用しない ☒ 固定資産 ☐ リース資産 ☐ 固定資産+リース資産
 マスタチェック ☒ しない ☐ コード定義マスタ検索 ☐ 取引先マスタ検索 ☐ FA会計部門マスタ検索 ☐ 申告先マスタ検索
 利用属性 ☒ 文字 ☐ 数値 ☐ 日付
 桁数 2

名称管理

言語コード 日本語
 項目タイトル 種類
 有効開始日付 1900/01/01

言語	有効開始日付	項目タイトル
日本語	1900/01/01	種類

新規作成 削除選択 編集短縮

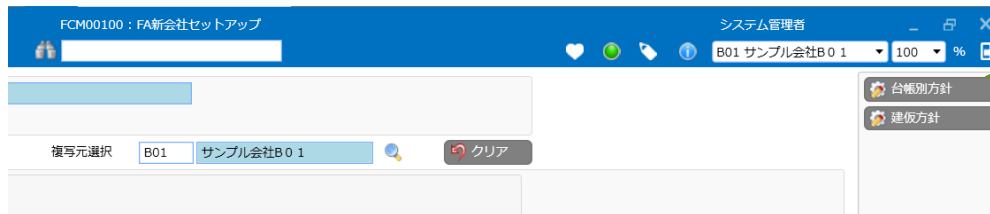
項目ID	項目ID名称	言語	有効開始日付	項目タイトル	利用状況	マスタチェック	利用属性	桁数
13	任意指定 1 3		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
14	任意指定 1 4		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
15	任意指定 1 5		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
16	任意指定 1 6		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
17	任意指定 1 7		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
18	任意指定 1 8		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
19	任意指定 1 9		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
20	任意指定 2 0		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
21	種類	日本語	1900/01/01	種類	固定資産	コード定義マスタ検索	文字	2
22	構造用途	日本語	1900/01/01	構造用途	固定資産	コード定義マスタ検索	文字	4
23	細目	日本語	1900/01/01	細目	固定資産	コード定義マスタ検索	文字	6
24	負担部門	日本語	1900/01/01	負担部門	固定資産+リース資産	FA会計部門マスタ検索	文字	5
25	申告先	日本語	1900/01/01	申告先	固定資産	申告先マスタ検索	文字	6
26	購入先	日本語	1900/01/01	購入先	固定資産+リース資産	取引先マスタ検索	文字	5
27	処分先	日本語	1900/01/01	処分先	固定資産	取引先マスタ検索	文字	5
28	設置場所	日本語	1900/01/01	設置場所	固定資産+リース資産	コード定義マスタ検索	文字	5

コピー元会社の情報が表示されます。
必要に応じて設定を変更します。

複写マスタ設定で複写対象とした
マスタについては、設定変更しないこ
とをおすすめします。

①会社作成(固定資産／リース資産管理) (5/6)

■ 台帳別方針



6

台帳別方針を押下

台帳別にコピー元会社の情報が表示されます。
必要に応じて設定を変更します。



①会社作成(固定資産／リース資産管理) (6／6)

■ 新会社登録

FCM00180 : FA新会社セットアップ システム管理者 B01 サンプル会社B 0 1 100 %

会社コード X01 正式名称 サンプル会社X0 1 略式名称 サンプル会社X0 1

会社方針 台帳別方針 複写方針

項目ID 21 利用状況 使用しない 固定資産 リース資産 固定資産+リース資産 マスタチェック しない コード定義マスタ検索 取引先マスタ検索 FA会計部門マスタ検索 申告先マスタ検索 利用属性 文字 桁数 2

名称管理 言語コード 日本語 項目タイトル 種類 有効開始日付 1900/01/01

言語 有効開始日付 項目タイトル

日本語 1900/01/01 種類

項目ID	項目ID名称	言語	有効開始日付	項目タイトル	利用状況	マスタチェック	利用属性	桁数
13	任意指定 1 3		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
14	任意指定 1 4		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
15	任意指定 1 5		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
16	任意指定 1 6		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
17	任意指定 1 7		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
18	任意指定 1 8		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
19	任意指定 1 9		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
20	任意指定 2 0		1900/01/01		使用しない	しない	文字	
21	種類	日本語	1900/01/01	種類	固定資産	コード定義マスタ検索	文字	2
22	構造用途	日本語	1900/01/01	構造用途	固定資産	コード定義マスタ検索	文字	4
23	細目	日本語	1900/01/01	細目	固定資産	コード定義マスタ検索	文字	6
24	負担部門	日本語	1900/01/01	負担部門	固定資産+リース資産	FA会計部門マスタ検索	文字	5
25	申告先	日本語	1900/01/01	申告先	固定資産	申告先マスタ検索	文字	6
26	購入先	日本語	1900/01/01	購入先	固定資産+リース資産	取引先マスタ検索	文字	5
27	処分先	日本語	1900/01/01	処分先	固定資産	取引先マスタ検索	文字	5
28	設置場所	日本語	1900/01/01	設置場所	固定資産+リース資産	コード定義マスタ検索	文字	5

7 台帳別方針の確認後「登録」押下

登録 取消 閉じる

確認画面にて「はい」押下後、固定資産／リース資産管理の会社 X01 が作成されます。

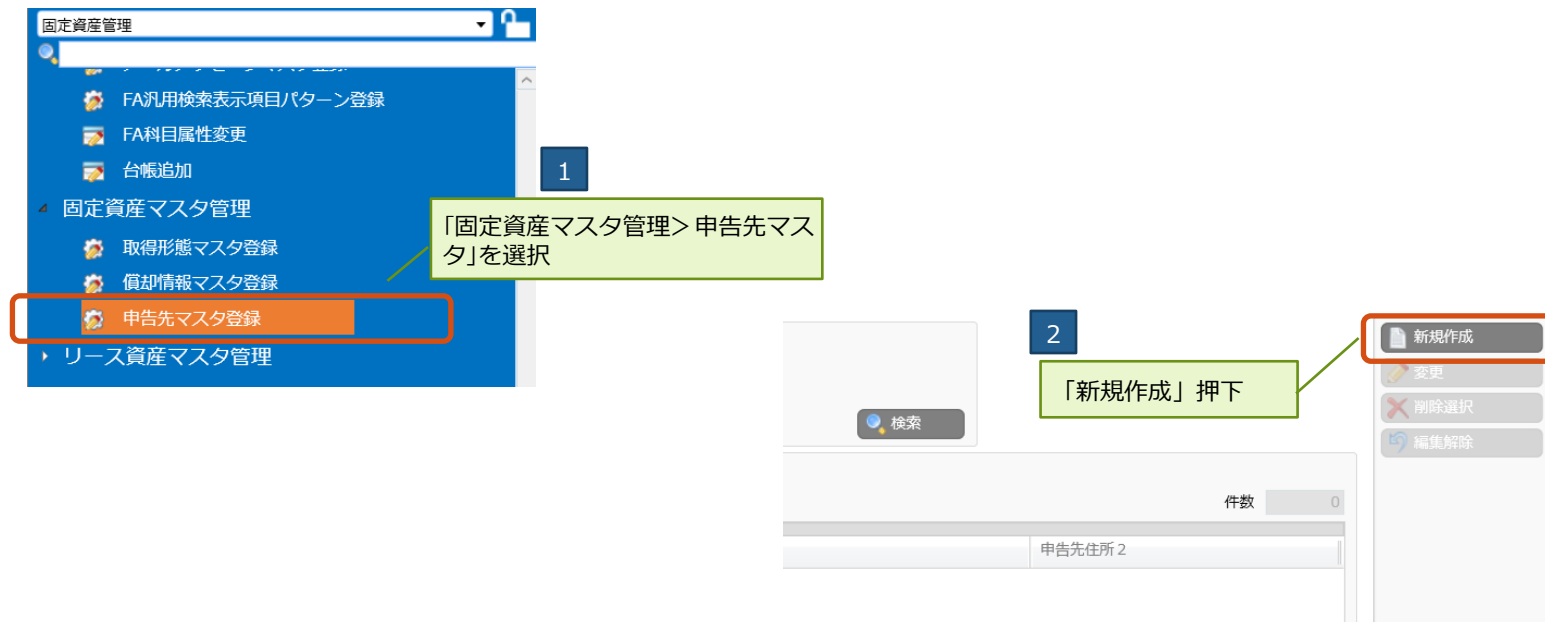
登録します。よろしいですか？

はい いいえ

②申告先マスタ (1/5)

- 償却資産税申告書を出力する場合、申告先マスタを新規作成します。

<新規作成>



The screenshot illustrates the process of creating a new client master (申告先マスタ) in the SuperStream software. It is divided into two main sections: a left sidebar menu and a right-hand main area.

Step 1: In the left sidebar, under the "固定資産マスタ管理" (Fixed Asset Master Management) category, the "申告先マスタ登録" (Client Master Registration) option is highlighted with a red box. A callout box labeled "1" points to this option, stating: 「固定資産マスタ管理> 申告先マスタ」を選択 (Select 'Client Master' under 'Fixed Asset Master Management').

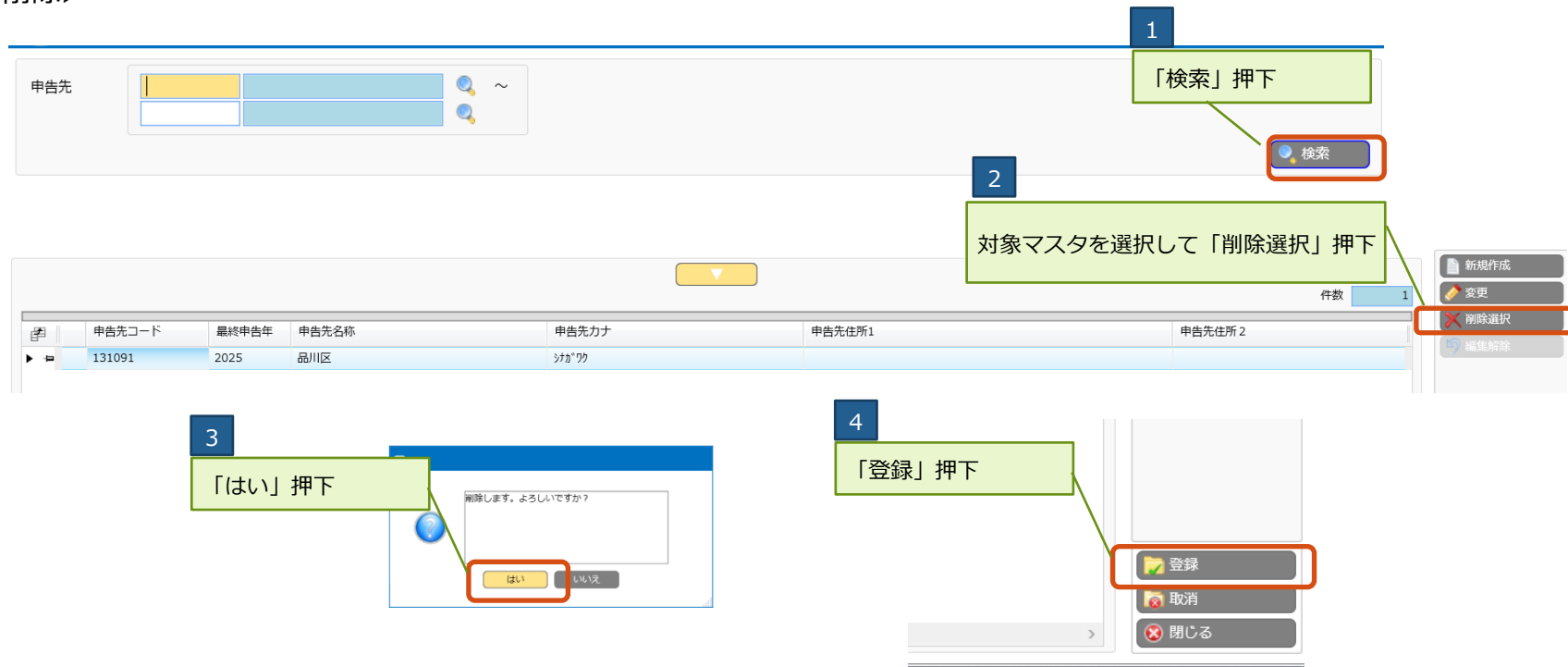
Step 2: In the main area, the "新規作成" (New Creation) button is highlighted with a red box. A callout box labeled "2" points to this button, stating: 「新規作成」押下 (Press 'New Creation').

The main area also features a search bar with a "検索" (Search) button, a table with a "件数" (Count) column showing "0", and a table with a single entry "申告先住所 2". On the right side of the main area, there is a vertical toolbar with buttons for "新規作成", "変更" (Change), "削除選択" (Select for Deletion), and "編集解除" (Cancel Edit).

②申告先マスタ (3/5)

- 初期マスタとして「131091 品川区」が設定されています。不要の場合、削除してください。

<削除>



The screenshot illustrates the steps to delete a company master in the SuperStream application:

- 1** 「検索」押下 (Click the search button).
- 2** 対象マスタを選択して「削除選択」押下 (Select the target master and click the delete selection button).
- 3** 「はい」押下 (Click the yes button in the confirmation dialog).
- 4** 「登録」押下 (Click the register button).

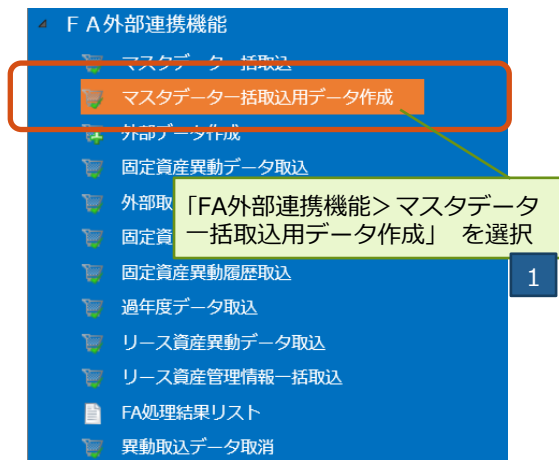
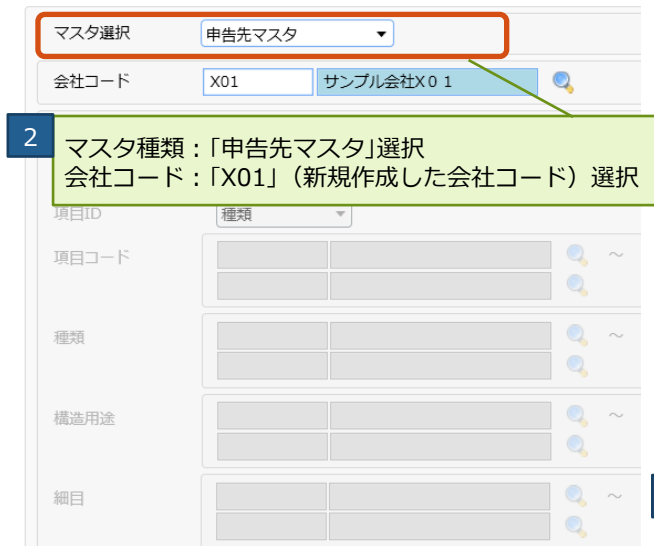
The table below shows the master data:

申告先コード	最終申告年	申告先名称	申告先カナ	申告先住所1	申告先住所2
131091	2025	品川区	シブガワ		

②申告先マスタ (4/5)

- 申告先マスタの設定には申告先マスタ登録画面からの設定方法のほか、CSVデータからの外部取込方法も用意しています。マスタデータ登録までの手順は以下の通りです。

＜マスタデータ一括取込用データ作成方法①＞

2



②申告先マスタ (5/5)

- 申告先マスタの設定には申告先マスタ登録画面からの設定方法のほか、CSVデータからの外部取込方法も用意しています。マスタデータ登録までの手順は以下の通りです。

＜マスタデータ一括取込用データ作成方法②＞

※Excelで開いた際、値の頭0が取れる場合がありますので、ご注意ください

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
1	※処理区分	会社コード	申告先コード	最終申告年	申告先名称	申告先カナ	申告先住所	申告先住所	申告先住所	申告先住所	申告先住所	申告先住所	申告先住所	申告先住所	申告先住所	申告先住所	申告先住所	申告先住所
2	U	B01	131091	2026	品川区	シガワ												

4

フォーマットにあわせて入力

5

「名前を付けて保存」でCSV形式で保存する

6

「FA外部連携機能＞マスタデータ一括取込」を選択

7

モード「取込」、エラー発生時処理「取込中止（チェックのみ全件実施）」を選択

モード ☐ データチェックのみ ☒ 取込

エラー発生時処理

データチェックのみ ☒ 処理中止 ☐ 続行（全件チェック）

取込 ☐ 処理中止 ☐ エラーデータ以外取込 ☒ 取込中止（チェックのみ全件実施）

取込対象

マスタ選択 申告先マスタ

入力データファイル

8

マスタ選択：「申告先マスタ」選択

入力データファイルに先程作成したCSVファイルを選択して実行を押下

9

マスタデータ一括取込で設定可能なマスタ一覧

■ マスタデータ一括取込が可能なマスタと、画面でのマスタ設定画面の関連は以下の通りです。

取込対象マスタ種類	マスタ登録画面
申告先マスタ	固定資産マスタ管理＞申告先マスタ登録
管理単位マスタ	FA共通マスタ管理＞管理単位マスタ登録
コード定義マスタ(種類・構造用途・細目・設置場所)	FA共通マスタ管理＞コード定義マスタ登録
償却情報マスタ	固定資産マスタ管理＞償却情報マスタ登録
FA会計部門マスタ	FA共通マスタ管理＞FA会計部門マスタ登録
FA取引先マスタ	FA共通マスタ管理＞FA取引先マスタ登録

③ 設置場所マスタ (1/4)

- 設置場所を入力する場合、設置場所マスタを新規作成します。

<新規作成>



1 「FA共通マスタ管理」を選択

2 「設置場所」を選択

3 「検索」押下

4 「新規作成」押下

「FA共通マスタ管理」> コード定義マスタを選択

項目ID	項目ID名称	項目コード	言語	項目名称	項目略称	申告先コード	申告先名称
28	設置場所	10000	日本語	本社	本社		

③ 設置場所マスタ (2/4)

<新規作成>

5

コード定義マスタ編集

行番号 2 /

項目ID 28

指数 5

項目コード 10001

申告先 131091 品川区

名称管理

言語コード 日本語

正式名称 品川倉庫

略式名称 品川倉庫

有効開始日付 1900/01/01

6

必須項目となる以下の項目を入力
・項目コード

入力画面で設置場所を入力した際、
紐付けた申告先を初期表示したい
場合は、申告先も入力します

必須項目となる以下の項目を入力
・正式名称
・略式名称

7

「閉じる」押下

新規作成 保存 削除選択 編集解除

閉じる

8

「はい」押下

表示データは編集されています。データを確定してよろしいですか？

はい いいえ

9

「登録」押下

登録 取消 閉じる

③ 設置場所マスタ (3/4)

- 初期マスタとして「10000 本社」が設定されています。不要の場合、削除してください。

<削除>

項目ID 設置場所

項目コード

1

「検索」押下

検索

2

対象マスタを選択して「削除選択」押下

新規作成

変更

削除選択

編集解除

項目ID	項目ID名称	項目コード	言語	項目名称	項目略称	申告先コード	申告先名称
28	設置場所	10000	日本語	本社	本社		

3

「はい」押下

はい

いいえ

4

「登録」押下

登録

取消

閉じる

③ 設置場所マスタ (4/4)

- 設置場所マスタの設定にはコード定義マスタ登録画面からの設定方法のほか、CSVデータからの外部取込方法も用意しています。

※ <マスタデータ一括取込用データ作成> につきましては、申告先マスタのCSV作成・取込手順を参考にしてください。

④FA会計部門マスタ (1/2)

■ FA会計部門マスタを新規作成します。

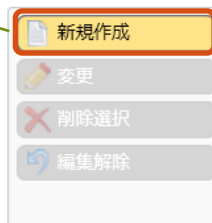
<新規作成>

- ▶ Fシステム管理者メニュー
 - ▲ FA共通マスタ管理
 - FA会社方針マスタ登録
 - FAユーザーグループマスタ登録
 - FAメニューロールマスタ登録
 - 管理単位マスタ登録
 - コード利用定義マスタ登録
 - コード定義マスタ登録
 - FA会計部門マスタ登録**
 - FA取引先マスタ登録
 - 割引計算利率マスタ登録
 - 配賦パターンマスタ登録

1 「FA共通マスタ管理」> FA会計部門マスタ登録」を選択

2

「新規作成」を選択



3

必須項目となる以下の項目を入力
・会計部門
・製造部門区分

管理単位、申告先の入力是不要です。

FA会計部門マスタ編集

行番号	1 / 1	状態	
会計部門	11000	営業1課	
製造部門区分	☒ 非製造部門 ☐ 製造部門		
管理単位			
申告先			

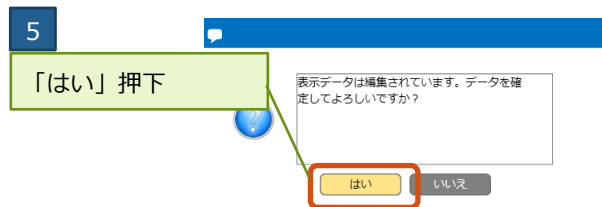
新規作成 複写 削除選択 編集解除

4

「閉じる」押下

④ FA会計部門マスタ (2/2)

<新規作成>



- FA会計部門マスタの設定にはFA会計部門マスタ登録画面からの設定方法のほか、CSVデータからの外部取込方法も用意しています。

※ <マスタデータ一括取込用データ作成> につきましては、申告先マスタのCSV作成・取込手順を参考にしてください。

⑤ FA取引先マスタ (1/2)

■ FA取引先マスタを新規作成します。

<新規作成>

FA共通マスタ管理

- FA会社方針マスタ登録
- FAユーザーグループマスタ登録
- FAメニューロールマスタ登録
- 管理単位マスタ登録
- コード利用定義マスタ登録
- コード定義マスタ登録
- FA会計部門マスタ登録
- FA取引先マスタ登録**
- 割引計算利率マスタ登録
- 配賦パターンマスタ登録
- 資産管理マスタ登録

1

「FA共通マスタ管理> FA取引先マスタ登録」を選択

2

「新規作成」を選択

3

必須項目となる以下の項目を入力

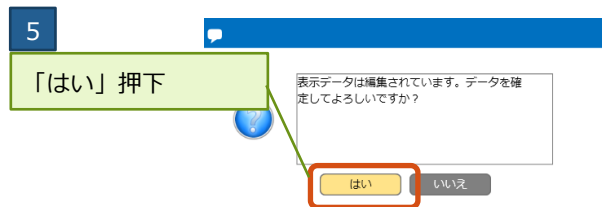
- ・取引先
- ・リース会社区分
- ・購入先区分
- ・処分先区分
- ・保守先区分
- ・保守支払先区分

4

「閉じる」押下

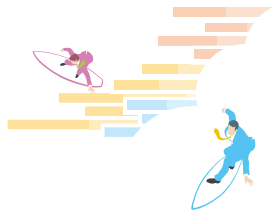
⑤ FA取引先マスタ (2/2)

<新規作成>



- FA取引先マスタの設定にはFA取引先マスタ登録画面からの設定方法のほか、CSVデータからの外部取込方法も用意しています。

※ <マスタデータ一括取込用データ作成> につきましては、申告先マスタのCSV作成・取込手順を参考にしてください。



会計・人事を変える
もっとやさしく、もっと便利に、
もっとクリエイティブに！

